

第七十回帝國議會  
衆議院

# 國民健康保險法案外二件委員會會議錄(速記)第三回

## 付託議案

國民健康保險法案(政府提出)  
保健所法案(政府提出)  
結核豫防法中改正法律案(政府提出)

### 會議

昭和十二年三月十五日(月曜日)午前十時三十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 添田徹一郎君

理事武知 勇記君 理事青木 亮貫君

理事喜多壯一郎君 理事立川 太郎君

理事三善 信房君

土屋清三郎君

渡邊 鏡藏君

岡田喜久治君

門田 新松君

小笠原八十美君

田中 好君

犬養 健君

山口 久吉君

北 勝太郎君

田中 養達君

同日委員小林三郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ勝田永吉君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 山崎達之輔君

內務大臣 河原田稼吉君

出席政府委員左ノ如シ

內務省衛生局長 狹間 茂君

社會局長官 廣瀨 久忠君

社會局部長 清水 玄君

農林省經濟更生部長 小平 權一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

國民健康保險法案(政府提出)

保健所法案(政府提出)

○添田委員長 ソレデハ開會致シマス、中崎君、昨日ノ續キノ發言ヲ許シマス

○中崎委員 內務大臣ノ御出席ハドウ云フ都合ニナッテ居リマスカ

○添田委員長 內務大臣ニハ今出席方ヲ要求シテ居リマス、暫クスレバオ出デニナル

ガラウト思ヒマスカラ、來ラレル迄ドウゾ

政府委員ニ御尋ノ出來ルコトヲ御尋願ヒマス

○中崎委員 ソレデハ內務大臣ニ代ッテ政府委員ノ御答辯ヲ願フコトニ致シマスル

ガ、其中ドウシテモ大臣ノ御答辯ヲト云フ

ヤウナ場合ガアルカモ知レマセヌ、ソレハ委員長御諒承ヲ願ヒマス、一昨日ニ續キマシ

テ御伺ヲ致シマスルガ、本法案ノ第五章「審

査、斡旋、訴願及訴訟」ト云フヤウナ事項

ノ中ニアル審查ト云フコトハ、實際的ニド

ウ云フ風ナコトヲ御ヤリニナルノデアアルカ

御尋致シマス、次ニ審查斡旋ト、此二ツニ

付テ事例ヲ擧ゲテ御説明願ヒマス

○廣瀨政府委員 第五章ノ第五十條ニ保險

給付ニ關スル決定ニ不服アル者ハ、國民健

康保險委員會ニ審査ヲ請求スルト云フコト

ニナッテ居リマスガ、保險醫ト、ソレカラ組

合トノ間ニ疾病ノ治療ニ關シテ、保險給付

ニ付テノ決定ニ關シテ故障ガ起キタト云フ

場合ニハ、保險醫ノ方カラデモ、或ハ組合

ノ方カラデモ、保險委員會ニ審査ヲ願ッテ、

其決定ガ正シイカドウカト云フコトニ付テ

ノ審査ヲ願フ、ソレカラ次ニ斡旋ノ方ハ、

保險醫ト保險組合トノ間ニ保險給付ニ關ス

ル契約ナド紛議ヲ生ジタ時ハ、其間ノ斡

旋ヲシテ、サウシテ圓滿ニ纏メルヤウニサ

セル、斯ウ云フ譯デアリマス、審査ノ方ニ

付キマシテハ、審査ノ請求ヲ致シテ審査ノ

決定ガアリマスレバ、之ニ對シテハ拘束力

ヲ持ツト云フコトニ考ヘテ居ルノデアリマ

ス

○中崎委員 サウシマスルト、此審查ト云

フコトハ醫療給付ノ問題ニ付テ、兩者ノ間

ニ請求ガナケレバ審查ハシナイト云フコト

ニナル、サウ云フコトデアリマスカ

○廣瀨政府委員 サウデアリマス、審査ハ

請求ヲ待ッテ行フ、斯ウ云フコトデアリマ

ス

○中崎委員 サウ云フコトニナルト、私ハ

此保險ノ經濟ニ非常ナ不安ヲ懷クコトニナ

ルデハナイカト思フノデアリマス、此審查

ト云フコトガ、兩者ノ間ニ何カ不平ガアリ、

請求ガナケレバセナイト云フコトニナル

ト、診療ヲ擔當シテ居ル醫師ガ、其給付ニ

關スル醫療費ヲ請求スル場合ニハ、其醫者

ガ思フ儘ノ請求ヲスルト云フコトニナルノ

デアアル、是ハ今ノ政府管掌ノ健康保險法等

ニ依ッテ能ク政府モ御承知ニナッテ居ルコト

ト思フ、實際ソレ等ニ付テノ御考ハナカッ

タノデアリマスカ、一寸ソレヲ伺ヒタイ、

サウスルト醫師ガ請求ヲスルダケノモノニ

對シテ、兩者ノ間ニ何カ紛争ガ起ラナイ限

リニ於テハ、全部支拂フト云フノガ此組合

ノ立前ニナッテ居ルノデアリマスカ

○清水政府委員 御答致シマスガ、只今御

話ノ審査ハ御述ニナリマシタヤウナ場合ヲ  
餘リ考ヘテ居ラヌノデアリマス、現在ノ健  
康保險デモサウデゴザイマスガ、審査ト申  
シマスノハ、保險給付ヲ被保險者ニシマス  
場合ニ、被保險者ガ一體ドウ云フ不平等ヲ  
持ッテ居ルカト云フコトヲ審査スルノガ目  
的デアリマス、醫療報酬等ニ付テ審査ヲス  
ルト云フコトハ、是ハ現在ノ健康保險デモ  
ヤッテ居リマセヌヤウニ、是ハ契約ノ問題  
ニナリマシテ、契約關係デハオ互ニ契約  
上サウ云フ機關ヲ作ルナラ別デゴザイマス  
ガ、今法案ニアリマス國民健康保險委員會  
ト云フノデハ、サウ云フコトヲヤラセルヤ  
ウナ積リデハ考ヘテ居リマセヌ、隨テ今御  
話ノヤウナ點ハ、是ハ別問題ト考ヘテ居リ  
マス

○中崎委員

ドウモサウナルト、ヤハリ一  
ツノ意見ニナルヤウニナリマスケレドモ、  
此法案ノ最後ノ目的トシテアル約國民ノ半  
數ニ互ル三千萬人以上ノ將來組合員ガ出來  
ルト云フ場合ニ於テ、ソレノ醫療給付ニ關  
スル問題ヲ放任シテ、サウシテ醫師ハ請求  
ヲ如何様ニデモスル、組合ハ請求ニ應ジテ  
支拂フト云フヤウナコト迄モ、是ハ飽ク迄モ  
自治的ニト云フヤウナコトデ行ッテ、果シテ

此組合ノ經濟ガ安全ニ保テルト云フ御見込

ガアリマセウカ、是ハヤハリ見解ノ相違ニ  
ナリマセウケレドモ、一ツノ議論ニ互ルヤ  
ウデスケレドモ、今日ハ努メテ私ハ議論ニ  
互ルヤウナコトハ省略スル積リデアリマス  
ケレドモ、此點ハソレデ差支ナイト云フ政  
府ノ御見込ガオアリニナッテ居ルカドウカ、  
是ハ政府管掌ノ健康保險法ニ依リマシテ御  
承知ノ通り、社會局ハ能ク御承知デアリマ  
セウガ、醫師會ハアレダケノ努力ヲ以テ、  
サウシテ醫師ヨリ請求ヲシテ參リマシタ診  
療費ノ査定ヲ致シテ居ルノデアリマス、其  
査定ニ依ッテ、漸ク昨日モ内務大臣カラ御答  
辯ニナリマシタヤウニ、アノ經濟ガ——千  
二三百萬圓ノ、ケチノナ思ヒヲシテ、ソ  
レダケノ貯蓄モ出來テ居ル、アレガ醫師ガ  
請求スル儘ニ放任シテ置クト云フヤウナコ  
トデアッタナラバ、現在ノ政府管掌ノ健康保  
險法モ、非常ニ經濟不安ナ状態ニ私ハ陷、  
タデアラウコトヲ確信シマス、サウ云フコ  
トヲ現在政府管掌ノ健康保險法ニ於テモ御  
承知デアリナガラ、本法ニ於テ組合ガ拂フ  
ガ儘、醫師ガ請求スルガ儘ト云フ解放主義  
デ、果シテ此組合ノ經濟ガ確立スルコトガ  
アラウカ、ドウシテモ其必要ガナイト云フ  
思召デアルカ、今一應伺ッテ置キマス

○清水政府委員 只今ノ御話ハ大體放任シ

テ置ケバ組合ノ經濟ガ危クナルヂヤナイカ  
ト云フコトニナルト思ヒマスガ、是ハ現在  
ノ健康保險ヲ御覽ニナリマシテ、ソレ等ノ  
御話ト思ヒマスカラ、健康保險ノコトヲ一  
寸申上ゲマスガ、健康保險デハ御承知ノヤ  
ウニ醫師會ニ總括的ニ契約ヲシテ居ッテ、サ  
ウシテ醫師會ニ纏マッタ金ヲ拂フ、サウスル  
ト醫師會ハ、ソレヲ醫師ニ分配ヲスル、其  
際ニ色々査定トカ何トカ云フコトヲシテ、  
或ハ醫者ノ方ニ迷惑ヲ掛ケテ居ルト云フヤ  
ウナコトガアルト云フヤウナ御意見モアル  
ヤウデスガ、其點ハ今度ノ國民健康保險組  
合ニナリマス、必シモ一律ニ國民健康保  
險組合デハ、今ノ健康保險通りノコトヲヤ  
ルト云フ考ハアリマセヌノデ、是ハ前ニ申  
上ゲマシタヤウニ、大體組合ノ自治ニ委セ  
ル、隨テ組合トシテハ適當ト思フ醫療費ヲ  
出シマスノデ、ソレニ依ッテ醫者ノ方ガ特ニ  
迷惑スルト云フヤウナコトハ、先ヅ第一番  
ニ是ハ十分氣ヲ付ケル積リデ居リマス、サ  
ウスルト今度ハ其結果非常ニ金ガ掛ラダラ  
ウ、斯ウ云フ御話ト思ヒマスガ、是ハ先ヅ  
第一ニ被保險者ノ側カラ申シマス、所謂  
一部負擔ト云フノガアリマシテ、何ンデモ  
カンデモオ醫者サンニ掛ルト云フコトデナ

ク、或ル程度ノ自制ト云フコトモアルト思

ヒマス、隨テ所謂濫診ト云フヤウナコトガ  
或ル程度豫防ガ出來ルト思ヒマス、ソレカ  
ラ醫師ニ報酬ヲ拂フ側カラ申シマス、是  
ハ今申シマシタヤウニ色々拂ヒ方ハゴザイ  
マスノデ、ドウ云フ形ニナリマスガ、組合  
ノ自由デ、其點ハ根本ガ決リマセヌノデス  
ガ、併シ正當ナ報酬ハ拂フ、斯ウ云フヤウ  
ナ方針ニ致シタイト思ッテ居リマスノデ、先  
ヅ組合トシテハサウ無理ナ報酬ノ支拂ヒ方  
ハシナイ、サウスルト今度オ醫者サンノ方  
デハ無暗ニ請求ガ殖エテ來ハシナイカト云  
フ御心配ノヤウデアリマスガ、其點ハ健康  
保險ノヤウナ從來アリマシタ所謂査定ト云  
フヤウナコトハヤラセナイ積リデアリマス  
ガ、大體組合等ニ於キマシテ所謂報酬ノ審  
査ト云フ程度ノコトハヤラナケレバナラス  
ト思ヒマス、ソレハ無茶ナ注射トカ、或ハ  
無茶ナ投薬トカ、餘計ナコトヲシテ居ラス  
カト云フコトハ一應組合デ見ル、又間違ッ  
コトハナイカト云フヤウナコトモ見ル、斯  
ウ云フ程度ノ審査ト云フノハ是ハヤラナケ  
レバナラスト思ヒマス、ソレハヤラセマス  
ガ、併シ昔ノ健康保險組合デ能ク非難ノア  
リマシタヤウナ、無暗ニオ醫者サンノ方ノ  
金ヲ査定ヲシテ減スト云フヤウナコトハ、

カ、或ル程度ノ自制ト云フコトモアルト思

ヒマス、隨テ所謂濫診ト云フヤウナコトガ

ヤラセナイ積リデ居リマスノデ、其點ニ於キマシテハ、無暗ナ安イ報酬ト云フヤウナコトニハナラヌ積リデアリマス、サウ云フヤウナ譯デ適當ニオ醫者サンノ方ノ審査モ一應ハシマス、ソレカラ被保險者ノ方モ相當自制ヲスルト云フヤウナコトデ、結局無理ナ點ハナクナルト思ヒマスガ、尙ホ其他ニ當局トシマシテモ、地方廳ニ技師等ヲ派シマシテ、十分サウ云フヤウナ醫療方面ノ監督ヲシマシテ、何レノ方面ニモ無理ノナイヤウニ致シタイト思ッテ居リマス

○中崎委員 成ベク議論ヲ避ケルコトヲ前提ニ申上ゲマス、今ノコトヲ伺ッテ見ルト益、私ハドウモ組合ノ經濟ガ不安ニナルト云フコトヲ申上ゲテ、此問題ハ成ベク打切リマスガ、唯最後ニ只今ノ清水サンノ御答辯ニ依リマス、組合ニ對シマシテモ、醫療給付ニ付テ審査ヲサセル見込デアルト云フコトデアリマスガ、是ニ於テ私ハドウシテモ政府ガ只今考ヘテ居ルコトガ間違ッテ居リハセヌカト云フコトヲ強ク申上ゲルコトハ、此組合ノ醫療給付ノ經濟問題ニ付テ審査ヲスルト云フコトニナリマス、組合ノ理事長ト云フヤウナ素人ハ醫者ノ醫療ノ給付ニ付テ審査スルト云フヤウナ資格ガアルモノデヤナイ、サウ云フ内容ハ分ルモノ

デヤナイ、ソコデ私ハ醫師會ト云フ統制ノアル團體ガ審査ナリ、或ハ監督ナリヲシテ行クヤウデナカッタラバ、此問題ニ依ッテ此組合ノ經濟問題ガ破綻スルヤウニナリハセヌカト云フコトヲ憂フルノデアリマス、是ハヤハリ一種ノ意見ニナリマスカラ、唯私ハ此機會ニ於テ、今清水サンノ御答ノヤウニ醫療費ノ審査ヲ致シマセウト云フ御答ニ依ッテ尙ホ強ク私ハ此際申上ゲル、ソコデ本當ニ醫師會ト云フモノ、統制アルモノガ審査、若クハ監督ヲスルト云フノデナカッタナラバ、此法案ノ前途甚ダ憂フベキモノガアルト云フコトヲ申上ゲル、サウシテ其事ニ付テ是ハ斯ウ云フコトニナルヤウデゴザイマス、先日田中君デアリマシタカ御質問ノ時ニ、縣醫師會ガ單位トナッテヤレト云フヤウナコトガアッタノデアリマスガ、私ハ是ハ縣醫師會デモ大キ過ギルト思ッテ居ル、ヤハリ郡市醫師會邊リガ單位デナケレバ、此審査ハ出來ナイト思フ、何故カト言フト、現在ノ健康保險法ノ審査ニ私ガ當ッテヤッテ見マス、私ノ縣ナドハ現在一萬五六千シカ政府管掌ノ被保險者ハナイ、所ガ一萬五六千ノ人ノ審査ヲスルニ當リマシテ、醫師會カラ七八人ノ醫者ガ出テ半日モ掛ル、此審査ヲ結了シマスノニ半日掛ル、所ガ是ガ

僅ニ一萬五六千、是ニ依ッテ考ヘルノニ、此保險法ノ最後ニ當リマシテ目的ニ達スルマデニナリマシタナラバ、一郡假ニ五萬ト致シマシテ、其五萬ノ中ノ二萬五千人ガ組合員タルコトニナッタ時ヲ想像シマシタナラバ、連モ縣醫師會ガ査定スルト云フコトハ出來ナイ、若シ政府ノ御同意ヲ得テ此醫師會ガ契約スルト云フコトニナリ、醫師會ガ監督審査ヲスルト云フコトニナレバ、實際問題ハ郡市醫師會ガ單位トナッテ契約スルト云フコトヨリ外ニナイト云フコトヲ私ハ序デナガラ申上ゲル

其次ニ移リマス、社會保險調査會ノ希望決議ノ中ノ第三、第四ニ斯様ナ希望決議ガアリマス、組合ノ醫療組織ニ付テハ畢竟組合ノ自治決定ニ委スベキモ、一面組合ヲシテ現存醫療機關ノ存在ヲ脅スガ如キコトナキ様留意セシムルト共ニ他面此等醫療機關ニ對シ醫療ノ社會性ニ關スル自覺ヲ促シ以テ本制度ノ圓滿ナル發達ヲ期スルヤウ指導スルコト」第四「本制度實施ニ當リテハ國民保健上醫療内容ノ低下ヲ來タサザル様留意スルコト」是ハ實ニ重大ナル希望決議デアルト思ヒマス、是デナケレバ此法案ノ目的ヲ達スルコトハ出來マセヌ、第三第四ノ中ニ包含サレテ居ル醫療ノ社會性ニ關スル自

覺ヲ醫療機關ニ對シテ促ス、是等ニ付キマシテモ、ヤハリ私ハ醫師會側ニモ相當此中ノ希望決議ニアル通り、自覺ヲ促ス點ハ多クアルト思ッテ居リマス、是ハ私モ能ク知ッテ居ル、併ナガラ此爲ニハ此希望決議ニアル通りニ「國民保健上醫療内容ノ低下ヲ來タサザル」ト云フコトガ必須條件デナケレバナラヌデアリマス、徒ニ唯自治的發達ニ俟ツ、斯ウ云フ法ノ立前デアルカラト言ウテ、餘リニ解放シ、餘リニ放任ニ過ギテ、サウシテ醫療内容ノ低下ヲ來スト云フヤウナコトガナイヤウニシナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、此點ニ付テハ内務大臣、社會局長官ノ御親切ナル御答辯ガ前ノ日ニアッタノデアリマス、是モ私ハ別ニ意見ヲ加ヘズシテ、サウシテ此希望決議ノ飽マデ徹底スル方針ノ下ニ進ンデ戴キタイト云フコトヲ簡單ニ申上ゲテ置キマス

ソレカラ是ハ内務大臣ニ是非御答ヲ願ヒタイト思フノデアリマスガ、ソレハ國民生活ノ安定ヲ目的トシテ、醫療ト云フコトニ付テ大變現政府ガ御考下サッテ此法案ヲ御提出ニナッテ居ルノデアリマスガ、第一醫療費ノ低減ヲ圖リ、國民生活ノ安定ヲ企圖スルト云フコトデアラナラバ、醫療材料ト云フモノニ對シテ今少シ政府ハ此材料ノ統制

ヲ圖ル御考ガアルカ、現在藥品ト云フモノハ毎日ノヤウニ新藥ト云フモノガ賣出サレマス、或ハ其他ノ醫療材料ト云フヤウナモノニ付キマシテモ殆ド底止スル所ナク、新聞ノ廣告、或ハ其他ノ方法ニ依ッテ社會ニ提供サレテ居ルノデアリマス、所ガ是ハ日ヲ追ウテ斯ウ云フ醫療材料ガ騰貴シテ居ル、一昨日モ私ハ他ノ機會ニ於テ申上ゲマシタガ、私ノ所モ洵ニ小サナ病院デアルケレドモ、一日ノ診療ノ實費一人當リ二十四錢ツツモ掛ルト云フヤウナ狀態デアリマス、斯ウ云フ醫療材料ニ付テ政府ハ統制ヲ圖ル、若クハ國營のニ之ヲ經營スル方針ガアルカナイカヲ伺ッテ置キマス

○河原田國務大臣 只今ノ中崎サンノ御意見ハ洵ニ私ハ御尤ナ適切ナ御意見ト思フノデアリマス、近頃外國ニ於キマシテモ所謂藥價令ト云フヤウナモノヲ作ッテ、藥ノ値段ヲ標準付ケルト云フヤウナコトヲ規定シテ來タ所モ多々アリマス、御趣旨ハ洵ニ結構デアリマスケレドモ、唯實際問題ニナリマスト、今日ノ藥ニ對シテ一定ノ標準ヲ付ケルト云フコトハ、餘程是ハ言フベクシテ中困難ナコトデアリマスガ、併シ御趣旨ハ結構ナコトデアリマシテ、是等ハ尙ホ十分研究ヲ加ヘテ行キタイト思ヒマス

○中崎委員 國民健康保險法案ニ對スル質疑ニ付キマシテハ、其他農林大臣、總理大臣等ニ御質疑ヲシタイ點ガアルノデアリマスマス、農林大臣、總理大臣以下御出席ガアリマセヌカラ、他日御出席ノ際ニ留保スルコトニ致シマシテ、國民健康保險法案ニ關スル內務大臣及其他ノ政府委員ニ對スル質疑ハ大體是デ打切ルコトニ致シマス

次ニ內務大臣ニ御伺シタイコトハ保健所ノコトデアリマス、保健所ハ大體十二三萬人ニ一箇所ト云フヤウナコトニ承知シテ居ッタト思フノデアリマスガ、此施設ハ一體國民健康保險法ノ所謂組合トドウモ重複スルヤウナ設備ヂヤナイカト私ハ思ッテ居ルノデアリマス、洵ニ一ツヨリハ二ツ、二ツヨリハ三ツアルコトハ結構デアリマスガ、徹底スルト云フ意味カラ言ウタナラバ、洵ニ結構カモ知ラヌケレドモ、同ジ內務省ノ中ニ、一方ノ社會局ニ於テハ國民健康保險法ト云フモノヲ設ケテ、サウシテ國民ノ健康ヲ保持助長スルト云フ御趣旨ノ下ニ今年提案サレ、又一面同ジ內務省ノ中ノ衛生局所管ト致シマシテ保健所ヲ設置シテ、國民ノ健康ヲ保持助長スル、斯ウ云フ同ジ趣旨ノ下ニ、同ジ省内ニ於テ同ジ年度ニ斯様な御計畫ハドウ云フモノデアリマセウカ、斯

ウナリマス、私ハヤハリ總理大臣ニ是非斯ウ云フ問題ニ付テモ統一ヲスル必要ガアルト云フコトニ付テ聽キタカッタノデアリマス、唯今ノ所デハ保健所ト、國民健康法ト云フモノト、是ハ御説明ニ依リマシレバ別々ダト云フニ決ッテ居ル、併ナガラ其性質ニ鑑ミテ、同ジ省内ニ於テ同ジ年度ニ斯様な同ジ案ヲ出スコトハ一體下シナモノデアリマセウ、是ハ內務大臣ノ御考デハドウ云フ所ニ違ガアルノカ伺ッテ置キタイ

○河原田國務大臣 私ガ度々申上ゲマシタヤウニ、國民健康保險制度ノ方ハ必ズシモ肺結核ニ限ラナイ、今日風邪ヲ引キマシテモ、或ハ腸カタルレヤリマシテモ、中々今ノ窮乏農村ニ於テハ直グ醫者ニ掛ルト云フコトハ容易ヂナイノデ、自然手當ヲ怠ッテ、ツイ大病ニナル、ダカラ成ベク醫療ノ機會ヲ得セシメヨウト云フコトガ趣旨デアリマシテ、單ニ肺結核ダケヂナイコトハ私ガ申上ゲル迄モナイノデアリマス、ソレカラ片方ノ今ノ保健所ノ方ハ此趣旨ガ違フノデアリマス、保健所ノ方ハ只今私ガ申上ゲマシタヤウニ、國民健康保險ト違ッテ、國民ノ體育ヲ養成シテ行ク、病氣ヲ直スト云フコトバカリガ主眼デナク、或ハ營養ノ方面、或ハ病氣ノ豫防ノ方面、或ハ場合ニ依ルト體育

ノ指導ト云フ風ニ一般ニ積極的ニヤッテ行ク、斯ウ云フノガ趣旨デアリマシテ、其間ニハ少シモ矛盾撞著ハナイ、先程來申上ゲマシヤウニ內務省ノ局ノ所管カラ言ヘバ、一方ノ衛生局ニ於テハ結核療養所ノ施設、保健所ノ施設ヲ提案サレテ居ル、社會局ニ於テハ社會政策上國民健康保險法ヲ提案シテ居ル、是ハ申ス迄モナク內務大臣ノ統轄内ニアリ、總テ內務大臣ガ責任ヲ持ツ譯デアリマス、ソレトノ局ガ獨立ノ權限ヲ持ッテ居ル譯ヂナイノデアリマシテ、唯事務ヲ分擔シテ居ルダケデアリマス、隨テ其間ニハ矛盾撞著ハナク、此三者ハ何レモ並行シテ差支ヘナイシ、又並行シテ行クベキモノ、ヤウニ思フノデアリマス

○中崎委員 今ノ內務大臣ノ御説明ハ大分苦シサウニ拜聽スルノデアリマスガ、保健所ノ出來ルコトハ惡クナイ、出來レバ幾ツアッテモ結構ダト思ッテ居リマス、ダガ今ノヤウニ豫算ノコトニ付テ色々政府モ心配サレテ居ル時ニ於テ、將來ハ是ハ相當ノ經費ヲ要スルコトニナルト思フノデアリマス、一郡一箇所位ニ本所ヲ置イテ、サウシテ數箇所ニ支所ヲ置イテ、其スル仕事ハドウカト云フコトヲ検討シテ見ルト、所謂豫防醫學デアル、積極的ニ國民ノ病氣ヲ作ラナイ

ノ指導ト云フ風ニ一般ニ積極的ニヤッテ行ク、斯ウ云フノガ趣旨デアリマシテ、其間ニハ少シモ矛盾撞著ハナイ、先程來申上ゲマシヤウニ內務省ノ局ノ所管カラ言ヘバ、一方ノ衛生局ニ於テハ結核療養所ノ施設、保健所ノ施設ヲ提案サレテ居ル、社會局ニ於テハ社會政策上國民健康保險法ヲ提案シテ居ル、是ハ申ス迄モナク內務大臣ノ統轄内ニアリ、總テ內務大臣ガ責任ヲ持ツ譯デアリマス、ソレトノ局ガ獨立ノ權限ヲ持ッテ居ル譯ヂナイノデアリマシテ、唯事務ヲ分擔シテ居ルダケデアリマス、隨テ其間ニハ矛盾撞著ハナク、此三者ハ何レモ並行シテ差支ヘナイシ、又並行シテ行クベキモノ、ヤウニ思フノデアリマス

ヤウニスルト云フコトガ保健所ノ使命デア  
ル、斯ウ云フコトニナッテ居ル、是ハ洵ニ  
結構デアリマス、併シ現在ノヤウナ國家經  
濟ノ場合ニ於テ、少クトモ將來相當ナル額  
ニ上ル豫算ヲ立テ、同ジヤウナコトヲスル  
コトニナルト私ハ思フノデアリマス、國民  
健康保險法目的ノ通りニ立派ニ是ガ發  
育サレテ、サウシテ國民ノ健康ヲ保持助長  
スルト云フコトガ出來、又一方ニ於テ保健  
所ガ出來テ郡内ニ數箇所ノ支所ヲ置イテ醫  
者ヲ一人、藥劑師、看護婦、指導員ヲ置イ  
テ、多額ノ費用ヲ之ニ投ジテ國家ガヤラニ  
ヤナラヌト云フコトハ、ドウモソコニ重複  
ノ感ガ私ハ生レテ來ルノデアリマス、サウ  
シテ是ハ醫者ノ心理ト云フモノハ、私ハ醫  
者デアルカラ、他ノ人ヨリモ醫者ノ心理ヲ  
能ク知ッテ居リマスガ、内務大臣ハ過般  
來、此保健所ニ於テハ診療行爲ニ當ラヌト  
云フコトヲ言明シテ居リマス、併ナガラ  
今マデノ例ニ依ッテ見ルト、逓信省ニ於ケ  
ル簡易保險局ガ此保健相談所ト云フモノ  
ヲ置キマシテ、サウシテ是ハモウ一切診療  
ニハ關係シナイ、サウ醫師會ニ言明シテ居  
ル、私ガ丁度何年デスカ、昭和五年デアリ  
マシタカ、小泉遞相ノ時分ニ、私ハ小泉遞  
信大臣ヲ訪問致シマシテ、是ハ醫師會ノ使

者トナッテ私ガ參リマシテ、小泉遞相ニ其  
意見ヲ質シタコトガアル、簡易保險ノ健康  
相談所ナルモノハ、診療ト云フコトニハ必  
ズ携ラナイカト言ウタ時ニ、決シテ左様ナ  
コトハアリマセヌ、左様ナコトハ斷乎トシ  
テ致サセマセヌト言ウタガ、今日ニ於テハ  
ドウデアアルカト云フト、今日ノ所ハ其遞、信  
省ノ簡易相談所ハ半分治療ニ携ッテ居ル、  
患者モ診察シテ居ル、處方箋ヲ出ス、斯ウ  
云フコトニナッテ居リマス、是等ヲ見ルト  
醫者ノ心理ト云フモノハ妙ナモノデ、ヤハ  
リ今回ノ此保健所モ其擔任シテ居ル醫者、  
藥劑師、此治療機關ガアル、此治療機關ガ  
アッテ、内務大臣ガ言明シテ居ルヤウニ、治  
療ト云フコトニハ携ラヌト云ウテ、全ク嚴  
然トシテ、唯病氣ノ豫防ニ進ムノデアル、  
衛生思想ヲ鼓吹スルノデアルト云フヤウナ  
コトノミニ、是ガ止マルコトガ出來ルデア  
リマセウカ、甚ダ是ハ憂慮ニ堪ヘヌ、若シ  
モ是ガ診療行爲ニ走ルヤウナコトガ將來ア  
ルト、又シテモ是ハ醫師會トノ摩擦ヲ増ス  
モノデアッテ、實ニ二重三重ニ此醫師會ト  
ノ關係ガ喧シクナッテ來ル心配ガアルガ、  
サウ云フコトニ付テノ内務大臣ノ御所見ハ  
ドウ御考ニナッテ居リマスカ

○河原田國務大臣 保健所ハ度々申上ゲマ  
スヤウニ、所謂指導ニ限定セラレテ居ルノ  
デアリマス、現ニ法律ノ上カラモ、第二條  
デアリマシタガ、ソレニ各種ノ事項ガ掲ゲ  
テアリマシタガ、之ニ關スル指導ヲ行フ、斯ウ  
云フコトヲ書イテアリマスノデ、決シテ治  
療ニ携ハルト云フコトハシナイシ、又サウ  
云フコトハサセナイ積リデアリマス、隨ヒ  
マシテ開業醫ノ諸君ノ若干ノ相談相手ニハ  
ナルガ、邪魔ニハナラヌト、斯ウ云フ風ニ  
私ハ思フノデアリマス、又國民健康保險組  
合ノ方ノ指導ニモ當リマスカラ、其間ニ並  
行シテ少シモ支障ヲ生ジナイヤウニ思ッテ  
居リマス

○中崎委員 此保健所ノコトニ付テ衛生局  
長ニ御尋致シマスルガ、此保健所ノ所長ト  
云フモノガ、是ハ私ハ餘リ保健所法ト云フ  
モノヲ能ク細カニマダ檢討シテ居リマセヌ  
ノデ、保健所法ノ法文ニ付テハ或ハ間違ッテ  
居ル所ガアルカモ知レマセヌガ、ソレハ御  
諒承ヲ願ヒマス、保健所ノ所長ト云フモノ  
ハ、醫者ガ保健所長ニナッテ居ッテ、サウシ  
テ衛生狀態、健康狀態ニ付テ指導ヲスルモ  
ノデアルト云フコトデアリマスルガ、ソレガ  
一郡ニ數箇所ノ支所ヲ置イテ、サウシテ此  
保健所ニ居ル醫者、其支所ニ居ル醫者、或ハ  
藥劑師、看護婦ト云フモノガ、治療ニ當ラヌ  
トスルナラバ、是ハ一體何ヲヤルコトニナ  
ルノカ、實際上ノ問題ト致シマシテ、ドウ  
云フコトヲ御ヤリニナル御考デアリマスカ

○挾間政府委員 只今ノ御尋ハ、保健所ノ  
職員ガ一體ドウ云フコトヲヤルノデアラウ  
カト云フコトデゴザイマスガ、保健所デ行  
ヒマス仕事ハ、専ラ指導衛生ノ方面デアリ  
マシテ、治療ノ方面ニハ及ビマセヌ、例ヘバ  
衛生思想ノ涵養ヲスルト云フ一項目ガゴザ  
イマスガ、衛生思想ノ涵養ト云フコトハ、ソ  
レデハドウ云フ方法デヤルノカ、假ニ申上  
ゲマスト、其職員ガ各地方ヲ巡回致シマシ  
テ、衛生ノ參考品等ヲ一般ノ人ニ見セテ、  
色々衛生思想ノ普及ヲスルトカ、或ハ修養  
團體、青年團體等ト聯絡ヲ取ッテ、衛生上ノ  
指導ニ當ル、講習會、講演會等モ行フ、更ニ  
第二號ノ「榮養ノ改善及飲食物ノ衛生ニ關  
スル事項」ニ付テハ、ドウ云フコトヲヤルカ  
ト云フト、農繁期等ノ共同炊事ノコトヲモ  
ヤル、或ハ飲食物ノ腐敗ノ防止ノ指導ヲス  
ルトカ、農村方面デハ野菜ノ洗ヒ場等ガ衛  
生上可ナリ大キナ問題ニナリマスカラ、ソ  
レノ改善ヲ指導スルト云フヤウナ、各個ノ  
専ラ指導衛生、豫防衛生方面ノ指導扶掖ニ  
當ル譯デゴザイマス、法律ニ掲ゲテアル項  
目ダケヲ一々拾ッテ申上ゲマシテモ、其爲ス

ベキ事項ハ非常ニ廣汎デアリマシテ、保健所ノ職員ヲ以テシテハ、荷ガ重過ギルコトガアリマシテモ、輕イト云フコトハ絶對ニアリマセヌカラ、診療ニマデ及ブト云フコトハ事實問題トシテモ困難デアリマス、又法ハ左様ナコトヲ豫想シテ規定シテ居リマセヌカラ、活動能力ニナイ譯デアリマス

○中崎委員

只今衛生局長ノ御説明デアリマスガ、洵ニサウ數ヘ來テ見マスルト、御尤ノヤウニ思ヒマス、併ナガラ今衛生局長ノ言ウタ通りニシマスルト、吾々ノ生活ト云フモノハ全部衛生デナケレバナラス、モウ朝起キテ著物ヲ著テ、顔ヲ洗ッテ飯ヲ炊イテ、湯ヲ沸スマデ一切是ハ衛生デナケレバナラス、デアルカラ吾々ノ生活ノ全部ガ衛生デアルト云フコトニナッテ考ヘレバ、ソレハ成程仕事ヲスル所ガ幾ラデモアリマセウ、併ナガラソレガ今衛生局長ガ言ハレルヤウニ果シテ必要ナモノデアラウカドウカ、此處マデ人間ガオ上ノ御世話ニナルト云フコトニナッたら、ヤハリ總テノ事一切オ上ガヤル、衛生ダ、衛生ダト云ウテ、御世話ヲシナケレバナラスト云フコトニナルト考ヘラレル、而シテ又一面カラ考ヘルト、今ノ衛生機構カラ言ヒマスルト、地方ノ衛生課ト云フモノトノ關係ハ一體ドウナッテ行キマ

スカ、地方ノ衛生課ト云フヤウナモノハ、ドウ云フ風ナ働キヲ今度スルノデアリマスカ、ソレモ一寸序デニ御伺シテ置キマス

○挾間政府委員

衛生ノコトハ非常ニ範圍ガ廣ウゴザイマスカラ、吾々ノ日常生活ノ大部分ヲ占メルト云ウテモ差支ナイと思ヒマス、隨テ只今申シマシタヤウニ、此保健所デ指導スベキ事項ノ範圍モ廣ク及ブコトニナル譯デアリマス、此地方ノ衛生課ト保健所トノ關係ノ御尋デゴザイマスガ、マア一口ニ申シマスト保健所ハ、指導衛生ノ方面ニ付キマシテハ、縣廳ノ分レト云フ風ニ考ヘテモ差支ナイカと思ヒマス、唯此縣廳ノ衛生課ノ仕事ハ、獨リ指導衛生ノコトノミナラズ、防疫其他ノ仕事モアリマスシ、或ハ取締衛生ノ問題モゴザイマスシ、非常ニ仕事ノ範圍ガ廣イノデアリマスガ、其中ノ指導衛生、豫防衛生ノ方面ニ關スル限りニ於テハ、縣廳ノ下ニ在ル一ツノ分所ト云フヤウナ形ト見テ戴イテモ差支ナイと思ヒマス、隨テ其間ニ能ク連絡ヲ取ッテ、仕事ヲスルト云フコトハ勿論デゴザイマス

○中崎委員

サウスルト只今ノ御答ニ依ッテ見ルト、現在各府縣ニアリマスル衛生課ノ管轄ノ下ニ今回ノ保健所ハ衛生事務ヲ取扱フト云フコトニ承知致シテ宜シイノデア

ルカ、尙ホ序ニ伺ヒマスガ、是ハ尙ホ自分デ調ベテモ分ラナクチャナラスと思フノデアリマスガ、間違テ居ルカモ知ラヌケレドモ、是等ニ要スル豫算ガ千數百萬圓内務省デ掛ッテ居ルノデヤナイカト——私ハ豫算書ヲ餘リ能ク調ベナカッタノデスカラシテ間違ッテ居ルカ知ラナイノデスガ、ソレモ序ニ伺ヒタイ、衛生課ノ管轄下ニ保健所ハ置カレルノデアルカ、衛生課長ガ之ヲ指導シ、監督スルト云フコトニナルカ、ソレカラ全國ニ於ケル此保健所ニ對シテノ費用ハ將來何デモ千數百萬掛ルヤウナコトヲ一寸見タコトガアッタと思フノデスガ、ソレ等ハドウ云フ風ニナルカ……

○挾間政府委員

只今ノ私ノ説明、多少法律的ニ申上ゲマスト正確デナカッタカモ知レマセヌカラ、補足ヲ致シテ置キタイと思ヒマスガ、保健所ハ法律ニゴザイマシヤウニ、設置ノ主體ハ北海道、府縣、ソレカラ大都市デゴザイマス、併ナガラ其活動地方公共團體デアリマス、併ナガラ其活動ニ付キマシテハ縣廳ノ仕事ノ、マア地方的ノ問題ヲ取扱フ譯デゴザイマス、其點ヲ補足致シテ置キマス、ソレカラ豫算ノコトデゴザイマスガ、昭和十二年度豫算ニハ五十萬圓計上シテゴザイマス、是ハ保健所五十

○中崎委員

今ノ御説明ニ依リマスルト、地方衛生課ノ仕事ノ一部分ヲスルノダカラ關係ガアルノダト云フヤウナ風デ、成程此保健所法ト云フ法文ノ上カラ言ヒマスルト別デアルケレドモ、内容ハ同ジダト云フヤウナ風デ、如何ニモ何ダカドウモ何處デドウ決リガ付イテ居ルノカ分ラヌヤウナコトニ思フ、ソコデ私ハ内務大臣ニ御伺致シマスルガ、只今ノ衛生局長ガ御説明ニナッタヤウニ、地方ニ衛生課ガアリ、サウシテ今度出來ル保健所モ地方衛生課ノヤルベキ仕事ノ一

箇所ノ建設補助費デゴザイマス、十三年度以降ニ於テ其五十箇所ガ活動ヲ開始スル經常費ノ補助豫算ガ豫算トシテ現レル譯デゴザイマス、更ニ恐ラク十三年度以降引續キマシテ、次々ト建設費ノ豫算モ計上サレルコト、ナルト思ヒマス、サウシテ全體的ノ計畫トシテハ五百五十箇所ノ保健所ヲ建設スル考デゴザイマスガ、是ハ將來ノ問題デゴザイマシテ、財政計畫等ノ都合モアリマスカラ、果シテソレガ五年間ニ完成スルトカ

○中崎委員

今ノ御説明ニ依リマスルト、地方衛生課ノ仕事ノ一部分ヲスルノダカラ關係ガアルノダト云フヤウナ風デ、成程此保健所法ト云フ法文ノ上カラ言ヒマスルト別デアルケレドモ、内容ハ同ジダト云フヤウナ風デ、如何ニモ何ダカドウモ何處デドウ決リガ付イテ居ルノカ分ラヌヤウナコトニ思フ、ソコデ私ハ内務大臣ニ御伺致シマスルガ、只今ノ衛生局長ガ御説明ニナッタヤウニ、地方ニ衛生課ガアリ、サウシテ今度出來ル保健所モ地方衛生課ノヤルベキ仕事ノ一

○中崎委員

今ノ御説明ニ依リマスルト、地方衛生課ノ仕事ノ一部分ヲスルノダカラ關係ガアルノダト云フヤウナ風デ、成程此保健所法ト云フ法文ノ上カラ言ヒマスルト別デアルケレドモ、内容ハ同ジダト云フヤウナ風デ、如何ニモ何ダカドウモ何處デドウ決リガ付イテ居ルノカ分ラヌヤウナコトニ思フ、ソコデ私ハ内務大臣ニ御伺致シマスルガ、只今ノ衛生局長ガ御説明ニナッタヤウニ、地方ニ衛生課ガアリ、サウシテ今度出來ル保健所モ地方衛生課ノヤルベキ仕事ノ一

部分ヲ擴ゲテヤルノダ、サウシテヤハリ監督モ衛生課ガスルノデアアルカノヤウナ風ナコトニモ拜聽スルシ、法文ノ上カラ言フト獨立シテ居ルト云フヤウナコトニモ窺ハレルノデアリマスガ、斯ウ云フコトニナリマス、如何ニモドウモ何ト云フカ、四面八臂トデモ言フカ、幾ツモ同ジヤウナモノガ出來ル、サウ云フ必要ガ國家トシテアルデセウカ、之ヲ寧ロ本當ニ統制シテ、總理大臣ハ何ト云フカ分リマセヌケレドモ、其一括シタツノ社會省ナリ、衛生省ナリヲ作ルト云フ意思ハマア別問題ト致シマシテ、内務省トシテダケデ考ヘテ見テモ、斯様な問題ヲ統制シテ行ク必要ガアルデヤナイカ、若シ統制ガ出來タナラバ國家經濟ノ上ニ於テモ私ハ非常ナ利益ガスルト思フノデアリマス、一方ニハ現在ノ政府管掌ノ健康保險ヲ置キ、又一面ニハ衛生局ニ只今申シタヤウナ保健所ナルモノヲ置キ、地方ニハ衛生課ヲ置ク、斯ウ云フヤウナ譯デ同ジヤウナコトヲ幾重ニモ同ジ省內ニ置イテスルト云フヤウナコトニ付テノ内務大臣ノ所見ハドウデゴザイマセウカ、伺ヒタイ

ハ御承知ノ通りホト／＼手ガ足りナイ、所謂色々ナ傳染病トカ、ヤレ赤痢ガ始マッタ、「チフス」ガ始マッタ、ソレニ忙殺サレテ居ルコトハ御承知ノ通りデアリマス、隨ヒマシテ、其地方ノ所謂保健ノ指導ト云フ迄ニ中手ガ届カナイ、デアリマスカラ其缺陷ヲ補フ爲ニ於テモ此保健所ト云フモノ、必要ハ非常ニアルノデアリマス、理想カラ言ヘバ實ハモット増シテモ宜イ位ノモノデヤナイカト思フ位デアリマス、併シ大體ニ於テ縣ノ衛生課ト云フモノガ廻ラヌコトハ御承知ノ通りト思フノデアリマス、而シテ是ハ法律的ニ言フト、或ハ縣ガ施設シ、或ハ市ガ施設スル場合ガアリマスガ、結局ハ地方長官ノ監督下ニアリマスノデ、其邊ノ統制ハ所謂知事ガ責任ヲ持ッテヤル、衛生課ガ別ニ獨立ノ權限ヲ持ッテ居ル譯デナク、何レモ知事ノ補助機關ニ過ギナイノデアリマスカラ、知事ガ統制シテヤルト云フコトニナルト思ヒマス、ソレカラ衛生局ガアリ、社會局ガアル、同ジヤウニ保健或ハ衛生ノコトヲヤッテ居ル必要ハナイデヤナイカト、斯ウ仰セラレルノデアリマスガ、併シ是ハ先程私ガ申シタヤウニ何レモ皆事務ノ分擔ヲシテ居ルト云フ譯デアリマシテ、衛生局長、社會局長ハ獨立ノ權限ヲ持ッテヤル譯デヤ

ナイ、何レモ内務大臣ノ輔佐官デアリマスカラ、内務大臣ノ責任ヲ以テ統制シテ行クト云フコトデ行ケバ少シモ支障ガナイ、衛生省トカ、保健省ト云フヤウナモノヲ作ルヤ否ヤト云フコトハ別問題ト致シマシテモ、假ニサウ云フモノガ出來マシテモ、或ハ其下ニハヤハリ各種ノ局ガ出來ルノデアリマシテ、其局自體ガソレ／＼權能ヲ持ッテ獨立ノ働キヲスルノデハナイ、或ハ保健大臣ナリ、何ト云ヒマスカ、サウ云フモノヲ補助スルニ過ギナイノデアリマスカラ、其點ニ於テハ私ハ全く同ジト思ヒマス、ソレカラ結局中央ノ統制機關ヲサウ云フ風ニ作リマスカラ、實際ニ働クノハ地方長官デアリマシテ、内務省ガ衛生ノ仕事、或ハ保健ノ仕事、或ハ社會政策ノ仕事ヲ持ッテ居リマシテモ、只今申シマシタヤウニ保健所ヲ内務省ガ直轄シテ居ル譯デハナイ、何レモ地方長官ノ監督下ニアラシムルノデアリマスカラ、假ニ保健衛生ノ中央官廳ガ出來マシテモ、ヤハリソレハ實際ハ地方長官ヲ働カセル、地方長官ノ下ニハ或ハ警察ナリ、色々ナ手ガアル、デアリマスカラサウ云フ手モ段々ト利用スルト云フコトモ必要デアリマシテ、今ノ問題ト中央機關ヲ作ルト云フコトトハ、私ハ自ラ別問題、中央機關ヲ作ルヤ

否ヤハ別個ノ觀點カラ決定シテ行カナケレバナラヌ、斯ウ云フ風ニ思フノデアリマス

**○中崎委員** 只今ノ御説明ハ其通りデアリマセウ、併シ事實ハ、私ハ一言申上ゲマスガ、地方ニ於テ只今ノ所デ衛生課ガアリ、保健課アリ、今度保健所ガ出來ル、斯ウ云フコトニナッテ内務大臣ノ御説明ノ通り地方長官ガ之ヲ統制シ、監督シテ行クト云フコトニ相違アリマセウ、是等ニ付テハ現在ノ所デモ、私ノ方ナド其例ガアルト云フ意味デアリマセヌ、併シ此衛生課ト云フモノト保健課ト云フモノトハ年柄自ツト對立ト云フト、言葉ニ何カ違タ所ガアリマセウ、對立ト云フノデヤナクとも、何カソコニシツクリシナイ點ガアル、ソコへ今度保健所ト云フモノガ出來テ、私共醫師會ノ會員ナドトナッテ居ッテ、サウシテ醫師會ハヤハリ保健衛生ノ發達ヲ圖ルヲ以テ目的トシテ居ルノデアリマス、サウ云フ方面カラ致シマシテモ、同ジヤウナモノガ三ツモ四ツモ出來ルト云フヤウナコトハ、甚ダドウモ困ル状態ニアルノデアリマス、將來内務大臣トシテハ地方長官ニ對シマシテ是等ノ點ニ付テ十分御注意ガアルカドウカ、ドウ云フ風ニ御取計ニナリマスカ

**○河原田國務大臣** 只今ノ御話ハ實際ニ即

シタ御意見デアリマシテ、其點ニ付キマシテハ十分注意ヲシテ出來ルダケ圓滑ニソレゾレガ行キマスヤウニ注意ヲ致シテ行キマス、斯ウ云フコトデ……

○中崎委員 モウ一ツダケ——保健所ノ今回ノヤウナ施設デアリマスルガ、一昨日申上ゲマシタヤウニ地方長官モ、ソレカラ内務大臣モ現在ニ於ケル醫師會ト云フモノ、認識、三宅サンナドカラモ色々ナ御意見ガ

アツタコトモ承知シテ居リマスルガ、ア、云フ惡イコトモアリマス、惡イコトモアルコトモ私ハ承知シテ居ルガ、大體ニ於テ醫師會ガ社會奉仕ヲシテ居ルコトノ御認識ガアリ、醫師會モヤハリ公法人、公團體トシテ

社會ニ奉仕シテ居ルト云フ事實等ヲ御認めニナツテ居ルトスルナラバ、私ハ此保健所ノヤウナ施設ト云フモノハヤハリ地方長官ガ指導監督ヲ致シマシテ、地方醫師會ニ斯様な仕事ヲヤラセルト云フコトガ、寧ろ經濟的カラ考ヘマシテモ亦醫師會ノ指導監督發

達ト云フヤウナコトヲ企圖スル上カラモ、適切ナ方法デヤナカッタカト思フ者デアリマスルガ、是等ニ對シマシテ内務大臣ハ如何様ニ御考デアリマセウカ

○河原田國務大臣 地方醫師會ノ會員ノ諸君ガ非常ニ公共衛生ノ爲ニ働イテ居ラレル

コトハ吾々モ認メテ居リマス、唯只今ノ保健所ノ問題ハ、是ハ無論十分ニ連絡ヲ執ラナケレバナラヌト思ヒマス、又執ラセルヤウニ致シマスガ、併シ醫師會ノ方ノ關係ノ諸君モ皆御忙ガシイデセウシ、中々ソコヘ併設シテヤルト云フコトモ是モ實際ニハ適サナイ、ヤハリ別箇ノ斯ウ云フモノガアッテ御互ニ連絡ヲ執ルト云フコトガ一番時宜ニ適スルヤウニ私ハ思ヒマス

○中崎委員 大體私ノ質問ハ内務大臣ニ關シマスル點ニ於キマシテハ之ヲ以テ打切ルコトニ致シマス、而シテ委員長ニ申上ゲテ置キマスルガ、農林大臣、逓信大臣、ソレカラ陸軍大臣、總理大臣ニ關シマスル質問ハ留保致シマシテ、他日大臣ノ御出席ノ機會ニ質問ヲ致スコトヲ御諒承願フテ置キマス

○添田委員長 加藤鑛五郎君 ○加藤委員 私ハ本案ニ對シテ質疑ヲ致シテ見タイト思ヒマス、一言御斷リ致シテ置キタイト思ヒマスルノハ、私ハ本案ノ熱心ナル支持者デアルト、斯ウ私ハ信ジテ居ルノデアリマシテ、林内閣ガ幾多ノ政策ヲ出サレマシタガ、本案ノ如キハ最モ善イ所ノ、所謂善政ノ一ツデアルト、斯様ニ私ハ衷心カラ信ジテ居ルノデアリマス、ソコデ本案ガ出サレタコトニ依リマシテ、從來貯蓄ヲ

獎勵スル所ノ言葉ニモ、不時ノ災難ヨリ病ミ患ヒト申シマスガ、之ニ依リマシテ不時ノ災難ヨリ病ミ患ヒト云フモノガ中々エライノデアリマシテ、私共實際數年前ニ接シテ居ル實驗カラ見マシテモ、家庭ノ主人公ガ病氣ニナル、永イ病氣ニナツテ寢ル、サウ致シマシタ時ニ先ヅ生活ノ資料ハソレガ爲ニ塞ガレル、其上ニ病褥ニ横ハルト云フ風デアリマシテ、家庭主人公トシテハ生活問題ニ懊惱煩悶シテ、サウシテ疾病ノ爲ニ治療費ヲ要スルト云フ、人生ノ慘ハ私ハ之ニ如クモノハナイト思ヒマスガ、幾分デモ此保險制度ニ依リマシテ、サウ云フコトガ段々消エルヤウニナル傾キニアリマスルコトハ、洵ニ私ハ結構ナコトダト思ヒマシテ、多年吾々 政友會ノ同志ニ於キマシテモ、斯ウ云フ健康保險ニ準ジタ保險ヲ一ツ考ヘテ見タイト云フノデ、同志ト共ニ屢々斯ウ云フ案ヲ立テタノデアリマスルガ、政府ニ於テ斯ウ云フ案ヲ立テラレテ、茲ニ提案サレマシタコトハ、洵ニ私ハ國家ノ爲ニ欣ブ次第デアリマシテ、此案ノ一日モ速ニ成立センコトヲ衷心ヨリ希望致スノデアリマス、内相初メ社會局ノ此案ノ立案ニ從事サレタ諸君ニ對シテハ、私ハ深く敬意ヲ表スル次第デアリマス、ソコデ此問題ニ對シ

マシテハ、昨今反對ダトカ、贊成ダトカ云フヤウナコトガアリマシテ、又一部ニ於テ醫師ノ方ガ之ニ反對スルト云フヤウナ誤解ガアルノデアリマスガ、是ハ私共モ醫師ノ一人デアリマスガ、反對スルト云フヤウナ意思ハ毛頭ナイ、唯折角ノ此良イ法律デゴザイマスガ故ニ、其運行ニ付キマシテハ、萬支障ナキヤウニ私ハ運行ヲシテ、サウシテ本案ノ目的ヲ貫徹サセタイト思フノデアリマス、ソコデ一昨日ノ委員會ニ於キマシテモ、本案ニ對シテハマダ調査ガ十分デナイ、稍、試験的ノモノデハナイカト云フヤウナ委員ノ方カラ御議論ガアリマシタガ、私ト致シマシテモ此案ヲ通覽スル時ニ於テ、尙且ツ政府ノ聲明ダケニドウモ信頼ガ出來ヌ、此法案デ果シテ目的ヲ達シ得ルヤ否ヤト云フコトニ對シマシテハ、稍、不安ノ念ニ驅ラレテ居ル者モアルノデアリマシテ、一抹ノ不安ガ横ハツテ居ルノデアリマスガ、マア兎ニ角良イ事デアルカラ、試験的ト申シテハ失禮カモ知レマセヌガ、試験的ニ先ヅヤラシテ宜カラウ、私ハ是非トモ本案ノ成立ヲ希望致シテ居ル次第デアリマスガ、唯私共ガ茲ニ質疑ヲ致シタイト思ヒマスノハ、明白ニ是ハ支障ヲ來スモノデア

ル、明白ニ是ハ禍根ヲ貽スベキモノデア



ト、斯様ニ思フモノニ對シマシテハ、是ハ能ク質疑應答ヲ重ネマシテ、摩擦面ト申シマスガ、支障ヲ除クコトガ、私共ノ義務デアルト、斯様ニ信ズルノデアリマシテ、本案ニ對シテ反對ヲスルトカ、ケチヲ付ケルトカ云フヤウナコトデハナイノデアリマスガ故ニ、内務大臣ニ於カセラレマシテモ、ドウカ委員諸君モ——私モ左様デアリマスガ、虚心坦懐ニ質疑應答ヲ重ネラレル上ニ於テ、若シ政府ガ只今御提案ニナツテ居ル所デアリマシテモ、質疑應答ノ結果成程ト御思ヒナリマシタナラバ、飽マデ之ヲ固執致シテ、ドウモ折角提案シタモノガ彼此レ言ハレタ爲ニ同意ヲスルトカ、或ハ贊成ヲスルト云フコトハ、政府ノ威信ニ關スルトカ、或ハ内務大臣ノ威嚴ニ關スルト云フヤウナ、サウ云フ舊式ナ官僚型ハ一ツ止メテ戴キタイ、勿論河原田内務大臣ハ左様デハナイト思ヒマスガ、若シ私共ガ質疑應答ヲ重ネル上ニ於テ政府當局ノ御答辯ニ満足致シマスレバ、慎シデ吾々ノ疑念モ直チニ氷解致シマシタト申スノデアリマスガ、政府ガ提案シタモノヲ此處デ飽マデ固執スル、威信ニ關スルト云フヤウナ御考デアラナラバ、是ハ私共モ質問ノ仕方モアル譯デアリマスガ、是ハ私ハサウ云フコトハアルマイ

ト思ヒマスガ、オ五ニ虚心坦懐、サウ云フ懇談的ノ氣持デ一ツヤツテ戴キタイト思フノデアリマスガ、先ヅ私ハ肚ヲ聽イテ見タイト思ヒマス、内務大臣ハ飽マデ是デ行クト云フノデアアルカ、マア色々ナコトヲ聽イテ成程ト思ッたら、吾々ハ撤回セヨトモ、修正案ヲ出ストモ言フノデアアリマセヌガ、ソレヲ容レルニ吝カデハナイト云フ其氣持ヲ先ヅ私ハ聽イテ、サウシテ質疑ヲサシテ戴キタイト思フノデアリマス、氣持ヲ聽キタイノデアリマス

○河原田國務大臣 私ハ現在ハ原案ガ最モ適當ト考ヘテ居リマス、併シ十分御意見ハ承リタイト思ッテ居リマス

○加藤委員 當然サウ云フコトデアラウト私モ信ジテ居リマシタ、サウ云フ氣持デ一ツヤツテ戴キタイト思ヒマス、ソコデ本案ノ大眼目ハ何デアアルカト申シマスレバ、是ハ私ガ彼此レ此處デ今更申上ゲル迄モナク、只今マデデ盡キテ居リマスルガ、是ハ一口ニ申シマスレバ、如何ニシテ從來醫師ノ診療ヲ受ケ得ザリシ階級ニ向ッテ、出來ルダケ安價低廉ナル治療ヲ受ケサスルヤウニシ、而シテ醫學ノ進歩ノ恩惠ニ預カラシメルヤウニスルカト云フコト、是ガ私ハマア一ツノ大目的デアルト思フ、ソレカラモ

ウ一ツハ如何ニシテ治療ノ第一線ニ立ツト申シマスルカ、之ヲ擔當スル所ノ醫者ガ、此案ニ對シテ極メテ氣持好ク熱意ヲ持チ、理解ヲ持ッテ之ニ働クベキカ、此二ツガ私ハ當然眼目デナケラネバナラスト思フノデゴザイマスルガ、ソコデサウ云フコトニナリマスト云フト、先ヅ安價低廉ニ醫者ノ治療ヲ受ケルヤウニハ出來ルデアリマセウガ、

第一線ニ立ツト申シマスルカ、直接其治療ノ任ニ當ル所ノ醫者自身ガドウモ昨今ノヤウニ摩擦面ヲ生ジテ居ルノデアリマシテ、之ニ幾分或ハ感情モ加味サレルト云フコトニナリマスガ、之ヲ私共ハ頗ル遺憾ト致シマス、或ハ誤解デアアルカモ知レマセヌ、誤解ナラバ宜シク之ヲ氷解サスヤウナ手續ヲ執ラネバナラスト思ヒマスルガ、此儘參リマシタナラバ、ドウモ誤解ニシロ私ハ餘リ面白クナイト思ヒマス、折角制度ガ工合好ク行キマシテモ、直接治療ノ任ニ當ル者ガ此案ニ對シテ頗ル不快ナ念ヲ持ツト云フコトハ、何ト申シマスルカ、佛作ッテ魂ヲ入レナイヤウナコトニナルノデアリマスルガ、此邊ノ摩擦面ヲ政府ハ出來ルダケ取ラ

シテハ、治療ノ上ニ於テドウカト懸念致スノデアリマスルガ、政府ハ此摩擦面ヲ取ルコトニ一ツ努力サレル覺悟ハゴザイマセヌカ、如何デアリマスガ

○河原田國務大臣 私ハ先般來本會議、其他ニ於テ申述ベテ居リマスルヤウニ、出來ルダケ世ノ中ト云フモノハ協調圓滿ニ行クコトヲ希望スルコトハ固ヨリデアリマス、其趣旨ニ於テ私ハ斯ウヤツテ行ケバ別ニ開業醫諸君ノ心配サル、ヤウナコトモナイデヤナイカト云フヤウナコトヲ私ハ申上ゲテ居ルノデアリマス、サウ云フ風ニ出來ルダケ世ノ中ト云フモノハ圓滿ニ行クコトヲ希望シマスガ、去リナガラ、ヤハリ或ル仕事ヲスルト云フ上ニハソレノ其人ノ立場ト云フモノモ違フノデアリマスカラ、或ル程度ノ反對ト云フヤウナモノ、起ルコトハ、是ハモウ已ムヲ得ナイコトデアリマス、ソレデアリマスカラ、色々ナ事情ヲ秤ニ掛ケテ、サウシテ決メテ行カナケレバナラナイ、唯反對ダケヲ總テ避ケテ行クト云フコトダト、凡ソ私ハ廣イ意味ノ庶政一新ト云フコトハ出來ナイデヤナイカト、斯ウ云フ風ニ私ハ思フノデアリマス

ア一ツノ大目的デアルト思フ、ソレカラモ

○加藤委員 世ノ中ノコトハ一方ガ白デ一方ガ黒ト云フ譯デアリナイノデアリマシテ、

先日來本會議及此委員會ニ於テ内務大臣カラ、マア、此邊デト云フヤウナ御言葉ヲ承ルノデアリマスガ、私モサウダト思ヒマス、ソコデ政治ヲ行ハル、上ニ於テ、一ツノ政策ヲ實行サル、上ニ於テ、必ズ缺陷ハ一方ニアアルデアリマセウガ、一方ノ善イ所ト缺陷ト比ベテ見テ、善イ所ガ多ケレバソレニ進マネバナラスト云フコトハ當然デアルノデアリマシテ、只今内務大臣ノ御答辯モ私ハ當然ダラウト思フガ、出來ルダケサウ云フ摩擦面ヲ取ルヤウニ御努力ガ願ヒタイト思フノデアリマス

フト、内務大臣ノ御答辯ハ、兎ニ角ハ餘リ本案ノ骨子デハナイ、輕イ部分デアルガ故ニ、其時ニ諮問セナカッタト云フヤウナ意味ニ承ッテ居ルノデアリマスルガ、別ニ私ハ言葉答メヲスル譯デナイノデアリマスルガ、マア其時ハ忘レタ位ノ、輕イ意味ニ承ッテ思フノデアリマスガ、左様ニ承知致シテ宜シイノデアリマセウカ

○河原田國務大臣 第九條ガ社會保險調查會ニ付議シタ時ニ入ッテ居ラナカッタコトハ

ソコデ私ガ是カラ伺ッテ見タイト思フ點ハ、何時モ大問題ニナッテ居リマスル所謂第九條デアリマス、一般ニ色々ノコトヲ承リタイト思ヒマスガ、是ハ徒ニ時間ヲ要シマスシ、他ノ諸君カラモ既ニ色々御議論モアリマシタガ故ニ、私ハ第九條ト、モウ一二ノ問題ニ對シテノ質疑ヲ致シテ見タイト思ヒマスルガ、第九條ノ問題デ、代行ノ問題デアリマスガ、是ハ承ル所ニ依リマスルト云フト、社會保險調查會ニ御諮問ニ相成リマシタ當時ニハ、第九條ハ無カッタ、ソコデ内務大臣モ本會議ニ於テ左様ナコトヲ仰シヤッタヤウニ私ハ承ルノデアリマスルガ、何故入レナカッタカト申シマスルト云

會ニ付議シタ時ニ入ッテ居ラナカッタコトハ仰セノ通りデアリマス、慥カ最後ニ、十二月デアリマスカ、其時ニハ醫師會ノ方ニ示シヤウニ聞イテ居リマスガ、初メノ案ニ無カッタコトハ仰セノ通りデアリマス、唯先日來私ガ申上ゲテ居リマセウニ、全體ノ國民健康保險法ノ重要ナ部分ヲ占メテ居ラナイ、骨子ヲ成シテ居ラナイノデアアル、現ニヤッテ居リマスル中デ、現在相當ノ成績ヲ擧ゲテ居ルモノナラ之ヲヤハリ認メテ宜イデヤナイカ、更ニ別ニ國民健康保險組合ヲ作ラセルト云フト、同ジヤウナ人ガ同ジ組合ヲ作ル、又其間ノ財産ノ移轉トカ色々ナ手續ガ要ルカラ、少クモ地方長官ニ於テ適當ト認メタモノハ、是ハヤハリ代行サシテ宜イデヤナイカ、其意味ニ於テ挿入セラレタモノデアリマス

○加藤委員 是ハ只今ノ河原田内務大臣ニ彼此レ言フノハ筋違ヒカモ知レマセヌガ、只今ノ御答辯ニ依リマスルト、骨子デハナイト云フ御説明デアリマスガ、マアソレハ私後カラ又更ニ承リマスガ、骨子デハナイト云フコトハ只今ノ御答辯ニ依ッテ明確ニナッタデアリマスルガ、私ハ斯様ナ事保健衛生ニ關シタ問題ト云フモノハ、獨リ社會保險調查會ニ御諮問ニナルダケデハ手落デナイカ、斯ウ思フノデアリマス、併シ河原田内務大臣ニ責任ハアリマセヌカラ、御聽ヲ願ッテ置ケバ宜シイノデアリマスガ、社會保險調查會ノ官制ヲ見マスト云フト、社會保險ニ關スル事項ヲ調査審議スレトアルノデアリマシテ、例ヘバ退職資金ダトカ、サウ云フ社會保險ニ關スルコトデアッテ、是ハ衛生保健ト云フ意味ノコトニ關シタ重大ナ問題デアリマスガ故ニ、中央衛生會ト云フヤウナモノデアリマスガ、ソレカラ保健衛生調査會ト云フヤウナ、斯ウ云フ國民ノ衛生保健ニ關スル機關ガ幾ツモアルノデアリマスガ故ニ、サウ云フモノニ御諮問ニナッテカラ御出シニナルノガ私ハ當然ナ道行ノ如ク思フノデアリマス、成程此法律ハ社會立法デアリマスルガ故ニ、社會立法デ宜シイガ、退職手当資金ト

云フモノモ社會立法ダガ、健康衛生ニ關シタコトデハナイ、健康衛生ニ關シタノハ、保健衛生調査會トカ、或ハ中央衛生會ニ詰ラヌコト迄モ御諮問ニナッテ、其道ノ權威者ニ御尋ニナッテ居ルノニ、是ダケノ國民衛生健康ニ關スル所ノ法制ヲ御提案ニナルノニ、之ニ御諮問ニナリマシタカ、或ハナッタカモ知レマセヌガ、ナリマシタカ、ナラハドウデアラウカト思フノデアリマスガ、内務大臣アナタノ御責任ヂヤゴザイマセヌガ、若シナラナカッタトスレバ、是ハ手落デアルト申サナケレバナラヌガ、アナタガ御承知ナラバ御答辯ヲ願ヒマス

○河原田國務大臣 内務大臣トシテハ、私

ハ前任者ノ責任モヤハリ負擔シマスカラ、左様御諒承ヲ願ヒマスガ、御承知ノ通り中央衛生會ト云フモノモアリマス、日本醫師會ト云フモノモアリマスガ、實ハ社會保險調査會ト云フモノニハ、サウ云フオ醫者サンヲ代表スルヤウナ人ガ入ッテ居ラレマス、ソレカラ現在行ハレテ居リマス前ノ労働保險ノ場合ニ於キマシテモ、是ハ中央衛生會ナドニ諮問サレテ居ラナイノデアリマス、サウ云フ風ナ實況デアリマス、詳シイコトハ社會局長官カラデモ御答ヲ致スコト

ニ致シマス

○廣瀨政府委員

一寸補足ヲ申上ゲテ置キ  
マスガ、從來ノ實例ヲ申シマス、從來ノ  
健康保險法、是ノ改正ヲ致シマシタ時ニ  
モ、是ハ勞働者ニ對スル健康保險法デアリ  
マシテ、ヤハリ内務省ト致シマシテハ、現  
在ノ社會保險調査會ノ前身デアリマス當時  
ノ勞働保險調査會ニ諮問ヲ致シテ居リマ  
ス、ソレカラ其外ニ船員保險法ニ付キマシ  
テモ、ヤハリ健康保險ノ分子ガ相當ニアル  
ノデスガ、是亦其社會保險調査會ノ前身デ  
アル勞働保險調査會ニ諮問ヲ致シテ居リマ  
ス、サウシテ其調査會ニハ、只今大臣ヨリ  
御話ガアリマシタヤウニ、衛生方面ノソレ  
ゾレノ大家、醫師會、或ハ藥劑師會等ヲ代  
表致シマシテ入ッテ居ルノデアリマス、サウ  
云フ譯デアリマシテ、ヤハリ内務省ノ官制  
ニ依リマシテ、社會保險ニ付テハ社會保險  
調査會ニ掛ケルト云フコトニナッテ居リマ  
スノデ、ソレニ掛ケマスコトヲ以テ十分ナ  
リト考ヘテ居ルノデアリマス、勿論其構成  
ニ付キマシテハ、相當ニ關係各方面ノ人ヲ  
入レマシテ遺憾ナキヲ期シテ居ル次第デア  
リマス、マア退職手當ト云フヤウナモノハ  
是ハ別デアリマシテ、是ハ社會保險デアリ  
マセヌカラ、斯ウ云フ種類ノモノハ、サウ云

フ保險調査會等ニハ掛ケテ居リマセヌ、社  
會保險トシテ今マデ内務省ニ於テ取扱ッ  
現在ノ工場鑛山ニ於ケル勞働者ノ健康保險  
ノ改正竝ニ曾テ議會ニ提案ヲ致シマシタ船  
員保險ニ付キマシテハ、皆社會保險調査會  
ノ前身タル勞働保險調査會ヲ經テ居リマ  
ス、ソレト同ジ意味ニ於キマシテ、今回ノ  
社會保險タル國民健康保險ニ付キマシテ  
ハ、社會保險調査會ニ付議シテ居リマス、  
其代リ此社會保險調査會ノ内容ハ衛生方面  
ノソレレノ代表的ナ人ヲ入レマシテ、其  
審議ヲ願ッテアリマス

○加藤委員

只今ノ社會保險調査會ニハ衛  
生方面ノ代表者モ入ッテ居ル、此間内務大臣  
モサウ云フヤウナ御話ガ委員會カ本會議デ  
アッタヤウニ記憶致シテ居リマス、入ッテ居  
リマスガ、其人等ダケデ、唯一人其人ガ入ッ  
テ居ルガ故ニ、ソレデ衛生上ノコトハ遺憾  
ナシト云フコトノ御考デアルト云フコト  
ハ、是ハ私ハドウカト思ヒマス、是ハ兎ニ角  
衛生健康ニ關シタコトデゴザイマスノデ、  
モウ少シ私ハ御自重ガアッテ欲シイト思ヒ  
マス、殊ニ私ガ茲ニ申上ゲタイト思ヒマス  
コトハ、社會保險調査會ニ前ニ御諮問ニナ  
リマシタ時ニハ第九條ガナカッタ、ソレガ今  
度突如トシテ殖エタ、是ハ私ハヲカシイコ

トダト思ヒマス、ソコデ是ハ内務省ノ如キ、  
社會局ノ方々ノ如キ思慮周密ナ遠慮アル方  
方ガ、唯之ヲ落シタト云フダケデハナイト  
思フ、輕イ意味ダト仰シヤルカラ輕イコト  
デアッタカモ知レマセヌ、併ナガラ少クトモ  
斯様ニ問題ニナルモノヲ其時ニハ御諮問ニ  
ナッテ居ラナカッタト云フコトハ事實ダ、只  
今内務大臣ハ十二月アタリニ何處カデ御話  
ニナッタト云フ話デスガ、社會保險調査會  
ニ御諮問ニナッタ時ニハ第九條ハナカッタ、  
其後はガ殖エタ、是ハ私ハ手落ダッタと思  
フガ、其手落ノモノヲ、何處カデ斯ウ云フ  
モノガ殖エタト云フコトヲ御話ニナッタサ  
ウデアリマスガ、社會保險調査會ニ御諮問  
ニナッタ時ハナカッタノデアリマスガ、之ヲ  
落シテ置イテ後デオ入レニナッタト云フノ  
ハ、一體ドウ云フコトデアルカ、ドウモ諸  
君ガサウ云フ手落ヲナサルヤウナコトハ  
萬ナカラウト私ハ思フガ、ドウ云フ譯デ手  
落ナサッタカ、私ガ納得シ得ルヤウニ、重大  
ナ問題デスカラ——アナタ方ハ輕イ意味ダ  
ト仰シヤル、輕イ意味デアリマセウガ、之  
ヲ御入レニナラナカッタノハ、後デ御入レニ  
ナッタト云フノハドウ云フコトデアルカ、一  
寸伺ッテ見タイ、手落デアリマセヌカト云フ  
コトヲ伺ッテ見タイ

○廣瀨政府委員

第九條ヲ入レマシタニ付  
キマシテハ、先程大臣カラモ御話ガアリマ  
シタガ、第九條ハ是ハ例外的ノモノデアリ  
マシテ、醫療組合ノ善イノガアレバ之ニ  
代ッテ行ハシメル、其代ッテ仕事ヲ行ハシメ  
ルト云フ其ヤリ方ハ國民健康保險組合ノ仕  
事ト同ジコトヲサセルノデアリマシテ、唯  
例外的ニ之ヲ行ハシメルト云フダケノコト  
デアリマスカラ、別ニ新シク國民健康保險  
ヨリ別ノコトヲヤラセル譯デハナイ、唯國  
民健康保險ノ仕事ヲ、善イモノガアレバ代ッ  
テ行ハシメルト云フダケノコトデアッテ、極  
ク例外的ノコトデアル、根幹ニ觸レタ問題  
デハナイト斯ウ云フ工合ニ申上ゲテ居ルノ  
デアリマス、私共ガ是ハ社會保險調査會ニ掛  
ケテ、今日マデ國民健康保險ノ案ハ約四箇  
年モ掛ッテ居ルノデアリマス、其間ニハ色々  
ノ變化モアリマス、色々研究ヲ致シテ居ル  
中ニハ、ソレハ斯ウアッタ方ガ宜カラウ、ソ  
レハア、シタ方ガ宜カラウト云フコトガ澤  
山アリマス、此點ハ今第九條ガ色々非常  
ニ大キナ問題ニナリマシテ、實ハ私共モ驚  
イテ居ルノデアリマシテ、サウ重大ナ問  
題デアルヤウニ私ハ思ッテ居ラヌノデアリ  
マス、ソレデ尙ホ此種ノ社會保險調査會ニ

掛ケタモノデアッテ、其掛ケタモノト違ッテ  
點モ他ニ多少アリマス、是ハ案ノ研究ヲ進  
行シテ居ル中ニハ自ラサウ云フヤウナ變化  
ノ起ルノモ亦已ムヲ得ナイト思ヒマス、決  
シテ他ニ意味ガアッタ譯デハナイノデアリ  
マス

シタガト言ッテ示サレタ、ソコデソレ等ノ人  
ハサウデスカト言ッタカ、何ト言ッテ返事シ  
タカ知レマセヌケレドモ、回答ヲ與ヘナカッ  
タダケデアルト思ヒマスルガ、之ヲ落シテ  
置イテ、入レテ、骨子デナイ、問題ニナル  
ノハ不思議ダト云フノハ、實ニドウモ私共  
ヲカシク感ズルノデアリマスガ、之ヲ私ハ  
強ク追究スル譯デハゴザイマセヌ、是ハ聞  
ク所ニ依レバ、ヤハリ御忘レニナッタノガ當  
然デアッテ、實ハ社會局トカ、内務省ノ方デ  
ハ入レル積リガナカッタ、入レタタナカッタ  
ノデアリマス、入レタタナカッタノデア  
ルガ、横槍ガ入ッタ爲ニ已ムヲ得ズ入レタ、横  
槍トハ何ダト言ヘバ、農林省ノ方カラ、之  
ヲ入レナケレバ俺ハ法案ニ賛成セヌゾト言  
ウテ横槍ヲ入レタ、實ハ内務省ノ諸君ハ、  
良心ニ省ミテ入レタクナイガ、横槍ノ力ニ  
ハ屈服シテ、仕方ガナイカラ入レタト云フ  
ノデアリマシテ、本來カラ言ヘバ手落デハ  
ナイ、唯已ムヲ得ズ入レタ、是ハ事實デア  
リマス、事實デアリマスルガ、之ヲ肯定ナ  
サルカ、此事實如何、私共ハ事實ト信ジテ  
居リマスルガ、事實ハ如何、已ムヲ得ズ入  
レタダト仰シヤレバ、アナタ方ガ先刻來  
言ハレタコトハハッキリ分ル、調査會ニ諮問  
スル時ハナカッタノダ、實ハ吾々ハ其積リデ

ナカッタガ、横槍ノ爲ニ已ムヲ得ズ入レテ、  
斯ウ云フ問題ガ圖ラズモ起ッテ、洵ニドウモ  
恐縮シテ居ル、斯ウ仰シヤレバ吾々モ納得  
スルノデアアルガ、横槍ノ事實アリヤ否ヤ、  
之ヲ伺ッテ見タイノデアリマス

御考ニナッテ居リマスカ、ドウセ此九條ノ  
問題ハ議場デ問題ニナッテ居ルカラ、内務大  
臣モ相當九條ノコトニ付テハ御聽キニナッ  
テ居ルグラウト思ヒマスガ、内務大臣ハ之  
ヲドウ云フ風ニ御聽キニナッテ居リマスカ、  
斯ウ云フ事實ヲ御認メニナリマスカ

○加藤委員 只今承ッテ居リマス、成程此  
法案ヲ御起草ニナッテカラ、其後三四年色々  
御研究ニナッタ、私共モサウ思ヒマス、三四  
年モ御研究ニナッタ問題ガ、ソレガ諮問サレ  
ル時ニ此九條ヲ落シテシマッタ、大シタモ  
ノデナイカラ後デ入レタノデ、今問題ニナ  
ルノハヲカシイデヤナイカ、不思議ニ思ッテ  
居ルト云フヤウナコトデハ、ドウモ吾々ヲ  
眞ニ納得セシムルコトニナリマセヌ、案ノ  
實行ノ上ニ於テハ、是ハ骨子デナイデセウ、  
内務大臣モアナタモ仰シヤルヤウニ骨子デ  
ナイデセウガ、運行ノ上ニ支障ヲ起スベキ  
問題デアルノデアリマスルガ故ニ、只今議  
會ニ於テモ此九條ニ問題ガ集中サレテ、  
私方第九條ノ御質問ヲシテ居ルヤウナ次第  
デアアル、之ヲ御落シニナルコトハ、聰明ナ  
ル社會局ノ諸君ニ於テアリ得ベカラザルコ  
トデアルト信ズル、ドウモ納得シ得ラレヌ、  
ソレヲ突如トシテ、此十二月ニナッテ或ル方  
面ノ苦情ヲ入レテ、斯ウ云フコトニナリマ

ナカッタガ、横槍ノ爲ニ已ムヲ得ズ入レテ、  
斯ウ云フ問題ガ圖ラズモ起ッテ、洵ニドウモ  
恐縮シテ居ル、斯ウ仰シヤレバ吾々モ納得  
スルノデアアルガ、横槍ノ事實アリヤ否ヤ、  
之ヲ伺ッテ見タイノデアリマス

○廣瀨政府委員 只今第九條ノ問題ニ付キ  
マシテ、何カ農林省カラ横槍ガアッテ、已  
ムヲ得ズ入レタノデヤナイカト云フ御話デ  
アリマスガ、サウ云フ譯デハアリマセヌ、  
勿論此問題ニ付キマシテハ、私共モ農林省  
ト色々協議ハ致シマシタケレドモ、決シテ  
サウ云フ無理ヤリニ抑ヘラレテ入レタダ  
ト云フヤウナ譯デハナイノデアリマシテ、  
相互ニ十分ノ協議ヲ致シマシテ、サウシテ  
是ハヤハリ入レルノガ妥當デアルト云フコ  
トヲ信ジテ、之ヲ入レタノデアリマス、重  
ネテ申上ゲマスガ、私共ト農林省ノ間ノ協  
議ノ結果入レタノデアリマシテ、一方ノ横  
槍ニ依ッテ已ムヲ得ズ入レタト云フヤウナ  
コトハナイコトヲ御承知願ヒタイノデアリ  
マス

○河原田國務大臣 私ハ事實ノ經過ヲ存ジ  
マセヌ、九條ハサウ云フコトガ從來御説明  
シタ意味ニ於テ適當デアラウト、斯ウ云フ  
風ニ考ヘテ居リマス

○加藤委員 只今承ッテ居リマス、成程此  
法案ヲ御起草ニナッテカラ、其後三四年色々  
御研究ニナッタ、私共モサウ思ヒマス、三四  
年モ御研究ニナッタ問題ガ、ソレガ諮問サレ  
ル時ニ此九條ヲ落シテシマッタ、大シタモ  
ノデナイカラ後デ入レタノデ、今問題ニナ  
ルノハヲカシイデヤナイカ、不思議ニ思ッテ  
居ルト云フヤウナコトデハ、ドウモ吾々ヲ  
眞ニ納得セシムルコトニナリマセヌ、案ノ  
實行ノ上ニ於テハ、是ハ骨子デナイデセウ、  
内務大臣モアナタモ仰シヤルヤウニ骨子デ  
ナイデセウガ、運行ノ上ニ支障ヲ起スベキ  
問題デアルノデアリマスルガ故ニ、只今議  
會ニ於テモ此九條ニ問題ガ集中サレテ、  
私方第九條ノ御質問ヲシテ居ルヤウナ次第  
デアアル、之ヲ御落シニナルコトハ、聰明ナ  
ル社會局ノ諸君ニ於テアリ得ベカラザルコ  
トデアルト信ズル、ドウモ納得シ得ラレヌ、  
ソレヲ突如トシテ、此十二月ニナッテ或ル方  
面ノ苦情ヲ入レテ、斯ウ云フコトニナリマ

○廣瀨政府委員 只今第九條ノ問題ニ付キ  
マシテ、何カ農林省カラ横槍ガアッテ、已  
ムヲ得ズ入レタノデヤナイカト云フ御話デ  
アリマスガ、サウ云フ譯デハアリマセヌ、  
勿論此問題ニ付キマシテハ、私共モ農林省  
ト色々協議ハ致シマシタケレドモ、決シテ  
サウ云フ無理ヤリニ抑ヘラレテ入レタダ  
ト云フヤウナ譯デハナイノデアリマシテ、  
相互ニ十分ノ協議ヲ致シマシテ、サウシテ  
是ハヤハリ入レルノガ妥當デアルト云フコ  
トヲ信ジテ、之ヲ入レタノデアリマス、重  
ネテ申上ゲマスガ、私共ト農林省ノ間ノ協  
議ノ結果入レタノデアリマシテ、一方ノ横  
槍ニ依ッテ已ムヲ得ズ入レタト云フヤウナ  
コトハナイコトヲ御承知願ヒタイノデアリ  
マス

○加藤委員 此點ハ農林大臣ナリ、農林省  
ノ政府委員ガ來ラレタラ聞キタイト思ヒマ  
ス、農林大臣ガ出席ノ上デドナタカラカモ  
御聽キニナルグラウト思ヒマスカラ、ソレ  
迄保留シテ置キマス、内務大臣ハ之ヲドウ

○加藤委員 此點ハ農林大臣ナリ、農林省  
ノ政府委員ガ來ラレタラ聞キタイト思ヒマ  
ス、農林大臣ガ出席ノ上デドナタカラカモ  
御聽キニナルグラウト思ヒマスカラ、ソレ  
迄保留シテ置キマス、内務大臣ハ之ヲドウ

○加藤委員 此點ハ農林大臣ナリ、農林省  
ノ政府委員ガ來ラレタラ聞キタイト思ヒマ  
ス、農林大臣ガ出席ノ上デドナタカラカモ  
御聽キニナルグラウト思ヒマスカラ、ソレ  
迄保留シテ置キマス、内務大臣ハ之ヲドウ

○加藤委員 此點ハ農林大臣ナリ、農林省  
ノ政府委員ガ來ラレタラ聞キタイト思ヒマ  
ス、農林大臣ガ出席ノ上デドナタカラカモ  
御聽キニナルグラウト思ヒマスカラ、ソレ  
迄保留シテ置キマス、内務大臣ハ之ヲドウ

○加藤委員 此點ハ農林大臣ナリ、農林省  
ノ政府委員ガ來ラレタラ聞キタイト思ヒマ  
ス、農林大臣ガ出席ノ上デドナタカラカモ  
御聽キニナルグラウト思ヒマスカラ、ソレ  
迄保留シテ置キマス、内務大臣ハ之ヲドウ

○加藤委員 此點ハ農林大臣ナリ、農林省  
ノ政府委員ガ來ラレタラ聞キタイト思ヒマ  
ス、農林大臣ガ出席ノ上デドナタカラカモ  
御聽キニナルグラウト思ヒマスカラ、ソレ  
迄保留シテ置キマス、内務大臣ハ之ヲドウ

○加藤委員 此點ハ農林大臣ナリ、農林省  
ノ政府委員ガ來ラレタラ聞キタイト思ヒマ  
ス、農林大臣ガ出席ノ上デドナタカラカモ  
御聽キニナルグラウト思ヒマスカラ、ソレ  
迄保留シテ置キマス、内務大臣ハ之ヲドウ

○加藤委員 此點ハ農林大臣ナリ、農林省  
ノ政府委員ガ來ラレタラ聞キタイト思ヒマ  
ス、農林大臣ガ出席ノ上デドナタカラカモ  
御聽キニナルグラウト思ヒマスカラ、ソレ  
迄保留シテ置キマス、内務大臣ハ之ヲドウ

○加藤委員 此點ハ農林大臣ナリ、農林省  
ノ政府委員ガ來ラレタラ聞キタイト思ヒマ  
ス、農林大臣ガ出席ノ上デドナタカラカモ  
御聽キニナルグラウト思ヒマスカラ、ソレ  
迄保留シテ置キマス、内務大臣ハ之ヲドウ

○加藤委員 此點ハ農林大臣ナリ、農林省  
ノ政府委員ガ來ラレタラ聞キタイト思ヒマ  
ス、農林大臣ガ出席ノ上デドナタカラカモ  
御聽キニナルグラウト思ヒマスカラ、ソレ  
迄保留シテ置キマス、内務大臣ハ之ヲドウ

○加藤委員 此點ハ農林大臣ナリ、農林省  
ノ政府委員ガ來ラレタラ聞キタイト思ヒマ  
ス、農林大臣ガ出席ノ上デドナタカラカモ  
御聽キニナルグラウト思ヒマスカラ、ソレ  
迄保留シテ置キマス、内務大臣ハ之ヲドウ

○加藤委員 此點ハ農林大臣ナリ、農林省  
ノ政府委員ガ來ラレタラ聞キタイト思ヒマ  
ス、農林大臣ガ出席ノ上デドナタカラカモ  
御聽キニナルグラウト思ヒマスカラ、ソレ  
迄保留シテ置キマス、内務大臣ハ之ヲドウ

○加藤委員 此點ハ農林大臣ナリ、農林省  
ノ政府委員ガ來ラレタラ聞キタイト思ヒマ  
ス、農林大臣ガ出席ノ上デドナタカラカモ  
御聽キニナルグラウト思ヒマスカラ、ソレ  
迄保留シテ置キマス、内務大臣ハ之ヲドウ

○加藤委員 此點ハ農林大臣ナリ、農林省  
ノ政府委員ガ來ラレタラ聞キタイト思ヒマ  
ス、農林大臣ガ出席ノ上デドナタカラカモ  
御聽キニナルグラウト思ヒマスカラ、ソレ  
迄保留シテ置キマス、内務大臣ハ之ヲドウ

分等ノ本旨デハナイ、提案シテ置イテ、本

旨デナイト言フノハ、一寸體裁ガ悪クテ言

ヘヌト仰シヤレバ、ソレモ諒トシマスガ、

私共ハ入レヌ方宜イト思フタケレドモ、入

レロト云フ政治上ノ問題デ已ムヲ得ズ入レ

マシタト云フヤウナ意味デアレバ、私モ能

ク分ルノデス、ドウモ協議ノ結果適當デア

ルト思フタカラ入レタト仰シヤル、適當ト思

フタラナセ御忘レニナツタカ、チツトモ分ラ

ヌ、モウ少シ虚心坦懐ニ——白々シイ答辯

ヲスル必要ハアリマセヌ、虚心坦懐ニ、朗

カニヤリタイト斯ウ思フノデス

○廣瀨政府委員 私モ決シテ隠シテ言フテ

居ル譯デハアリマセヌ、虚心坦懐ニ朗カニ

申上ゲテ居ル積リデアリマス、勿論此醫療

組合ノ問題デアリマスカラ、農林省所管ノ

問題デアリマス、隨ヒマシテオ互ノ話合デ、

此方ガ適當デアルト云フコトデ、私共モ入

レタノデアリマシテ、決シテソコニ不本意

ナガラト云フヤウナコトハゴザイマセヌ、

其點ハドウカ誤解ノナイヤウニ願御致シマ

ス

○武智委員 議事進行ニ付テ——加藤君ト

政府トノ質疑應答ニ鑑ミマシテ、此際休憩

シテ戴イテ、午後ニハドウシテモ農林大臣

ヲ連レテ來テ、十分ニ此問題ヲ片附ケタイ

ト思ヒマス

○加藤委員 議事ノ進行ニ關シマシテ——

サウ致シマスと私モ農林大臣ニ、ア、云フ

白々シイ答辯ヲナサル以上ハ、引續イテ其

點ニ對シテ質疑致シタイト思ヒマスカラ、

留保致シテ置キマス、休憩ヲ願ヒタイ

○添田委員長 ソレデハ休憩ヲ致シマス、

午後ハ一時半カラ開會致シマス

午後零時十分休憩

午後一時五十四分開議

○添田委員長 午前ニ引續イテ開會ヲ致シ

マス、加藤君、農林大臣ガ出席ヲセラレマ

シタガ、一寸前ニ申シテ置キマスガ、農林

大臣ハ農地法ノ委員會ガアッテ、大變御急ギ

デアリマスカラ、成ベク其御積リテ御質問

ヲ願ヒマス

○加藤委員 私ハ午前ニ引續キマシテ此場

合農林大臣ニ主トシテ質疑ヲ致シ、併セテ

内務大臣ノ御答辯モ煩シタイト思ヒマス、

私ガ御尋致サントスルコトハ、何レ農林大

臣最早御聞キノコト、ハ存ジテ居リマスル

ガ、一應經過ヲ極メテ簡單ニ申上ゲテ見タ

イト思ヒマス、今回國民健康保險法案ガ提

案サレマシテ、吾々ハ非常ナル喜ビヲ以テ

本法案ノ成立ニ努力致シテ居ル積リデアリ

マスガ、此法案全體ヲ見マスル時ニ於キマ

シテ不安ノ點モアルノデアリマスルガ、サ

レバトテ私共ト致シマシテモ此代案ニ付テ

確信ガナイ點モアルノデアリマスルガ故

ニ、此法案ハ大本ニ於テ先ヅ是デヤッテ貫

ヒタイト思ヒマス、唯完璧ヲ期スルガ上ニ

於テ、明白ニ運行ノ上ニ於テ故障ヲ生ズル

ト認メル點ダケハ、此場合虚心坦懐質疑ヲ

致シマスケレドモ、兩方何トカ讓合ヲシテ

一致點ヲ見出シタイト思フテ、質問ヲ繼續致

シテ居ル次第アルノデアリマス、ソコデ

本案ノ完璧ヲ期スルト云フ大目的ハ、今マ

デ醫師ニ掛リ能ハザリシ中産以下ノ多數ノ

人ガ、醫療ガ安價低廉ニシテ其治療ヲ受ケ

ルコトガ出來ルコト、モウ一ツ之ヲ完成

スル上ニ是非共ナケリヤナラヌノハ醫師ノ

同情ト熱意、是ガナカッタラバ、私ハ如何

ニ機關ガ立派ニ出來マシテモ此運行ハ完璧

ヲ期スルコトガ出來ナイト思フ、然ルニ茲

ニ本國民保險法ノ第九條、即チ「營利ヲ目

的トセザル社團法人ハ命令ノ定ムル所ニ依

リ地方長官ノ許可ヲ受ケ組合ノ事業ヲ行フ

コトヲ得」トアリマシテ、是ハ政府ノ説明

ニ依リマシテモ、政府ガ示サレタ要綱案ニ

依リマシテモ、所謂營利ヲ目的トセザル社

團法人ト云フノハ何デアルカト言ヘバ、産

業組合法ニ依ッテ出來テ居ル利用病院、利用

組合ト申シマスカ、醫療利用組合ト申シマ

スカ、マア私ハ利用病院トデモ申シマス

カ、斯ウ云フモノデアアルノデアリマス、ソ

コデハ曩ニ社會保險調查會ニ内務省ガ御

諮問ニナリマシタ當時ニ於テハ、此九條ガ

ナカッタノデアリマス、先般ノ本會議及ビ午

前中ノ質疑應答ニ依リマシテモ政府ハ之ヲ

認メテ居ラル、ノデアリマス、ソコデ内務

大臣及ビ社會局長官ト致シマシテハ是ハ本

案ノ骨子ヲ成スモノデハナイガ故ニ、マア

餘リ議論スル程ノモノデハナイノデハナイ

カト云フヤウニ、頗ル輕イ意味ニ取ッテ居

ラレテ御答辯ニ相成ツタ、寧ロス様ナ議論ノ

アルノハ意外トスル所デアアル云々位ノ御答

辯ニ相成ッテ居ルノデアリマスガ、本案ニ付

テ議論ガアルノハ此處デアアルノデアリマ

ス、醫師會ガ反對スルトカ、反對デモ何デ

モナイ、此問題ニ對シテ原案ヲ是トスルモ

ノト、原案ニ對シテ是デハドウカト思フト

ノ二ツノ議論ガ一番骨子デアラウト思フ、

所ガ只今申シマシタヤウニ先刻來ノ質問應

答ニ依リマスルト、政府ハ之ヲ頗ル輕ク見

テ居ラレルノデアリマシテ、マア言ハミ忘

レタ居ッテ、露骨ニ言ヘバ社會保險調查會ニ

諮問スル時ニハ是ガナカッタノデアアルガ、

之ヲ後デ斯ウ云フモノヲ入レタ方ガ宜  
イト思ッテ入レタト云フコトデアッタノ  
デアリマス、ソコデ此問題ニ付テ屢、質疑  
應答ガ重ネラレタノデアリマスルガ、私  
ハ政府トシテモ、三年モ四年モ前カラ色々  
研究サレテ、第九條ヲ忘レタト云フコトハ  
ドウモ分ラナイ、漸ク二月カ三月前ニ至  
テ之ヲ入レタ、輕イ意味デアルト云フコト  
ハドウモ吾々ハ納得シ得ナイ所デアリマシ  
テ、先刻來之ニ對シテ質疑ヲ重ネテ居ル次  
第デアリマス、ソコデ愈、農林大臣ニ御尋  
ルノデアリマスルガ、是ハ私共ガ事實ヲ聞  
ク所ニ依リマス云フト、是ハ農林省ノ要  
求ニ依ッテ已ムヲ得ズ入レタ、斯ウ云フノデ  
アリマス、農林省ガ是非トモ利用組合病院  
ヲ生カスト申シマスルカ、ドウ云フ言葉デ  
申シマスルカ、農林省ノ強キ横槍ニ依ッテ、  
ソレデ已ムヲ得ズ之ヲ入レタ、本來カラ言  
ヘバ内務省ノ本當ノ意向デハナカッタガ、已  
ムヲ得ズ入レタ、斯ウ云フコトヲ私共ハ承  
知致シテ居ルノデゴザイマス、是ハ事實ナ  
ノデアリマスルガ、ソコデ先刻之ヲ内務大  
臣ニ御尋致シテ、ドウモアナタ方ノ今マデ  
ノ質疑應答ニ現ハレタル所ノ御答辯ニ依ッ  
テハ腑ニ落チヌ、何ダカ曖昧ニナッテ理窟  
ガ徹底セヌ、オ五虛心坦懐ニ一ツ質疑應答

ヲヤルノデアアルカラ、アツサリ仰シヤッタ  
ドウカ、ドウ云フ言葉デ言フカハ別トシテ  
アツサリ仰シヤッタラドウカト言ッテ、所ガド  
ウモ知ラヌ、存ゼヌトモ仰シヤラナカッタ  
ノデアリマスルガ、サウ云フ態度デアッタ、  
屢、此處デ質疑應答ヲ重ネテ結果、實ハ農  
林省トモ協議シテ結果自分達モ之ヲ入レタ  
方ガ宜イト思フガ故ニ入レタ、此處マデ御  
答辯ガアッタノデアリマス、ソコデ私ハ農林  
大臣ニ御尋致シタイ、農林大臣モ是ハマダ  
御任官ノ前デアリマスルガ、何レ御聽ニナッ  
タデアリマセウガ、是ハドウ云フ御積リデ  
斯ウ云フモノヲ御入レニナッタノデアラウ  
カ、先ヅ第一サウ云フ横槍ト申シマスと言  
葉ガ惡ウゴザイマスガ、内務省ノ本當ハ好  
マザル所デアアル、意思ニアラザルモノヲ追  
加サシタ、サウ云フ事實アリヤ否ヤ、ソレ  
カラ若シ其事實アリトシマスレバ、何ノ爲  
ニサウ云フコトヲ強要サレタノデアアルカ、  
強要ト云フ言葉ハ止シマスガ、何ノ爲ニ強  
キ意味ニ於テ左様ナ希望ヲナサレテ、心ナ  
ラズモ内務省ヲシテ之ヲ入レサシメタ其理  
由ハ何處ニアルノデゴザイマスカ、其事實  
如何、其理由如何、斯ウ云フコトニ付テ御  
明答ヲ煩ハシタイト思フ

セヌガ、私ノ聞イテ居リマス範圍デ率直ニ  
申上ゲマス、只今加藤君ノ御述ニナッテ  
ヤウニ、内務省デ好マナイモノヲ農林省ガ  
横槍デ強要シタト云フヤウナコトハナイト  
私ハ聞イテ居リマス、兩省ノ間ニ圓滿ナル  
協議ニ依ッテ出來タコトデアアリマセウガ、  
内務省モ之ヲ相當ト見ラレ、農林省モ相當  
ト見テ、兩者ノ意見ガ合致シテ法律ノ提案  
ニナッテ居ルモノト思フノデアリマシテ、内  
務省ガ主管省トシテイヤ、ナガラ法律ニ  
入レルト云フヤウナコトハ考ヘ得ナイヤウ  
ナ氣持ガ致シマス

モ農林省ガ主管省デアアル所ノ内務省ヲ押付  
ケテ出スカ出サヌカ、コリヤドウヂヤト云ッ  
テ壓迫サレタトハ思ヒマセヌ、ソレハ希望  
ハ農林省デサレタノニ相違ナイ、事實強要  
サレタニ相違ナイ、サウセネバ此法案ハ出  
ヌ、豫算ハ取ラナケレバナラヌカラ二人デ  
行カウ、デナケレバ俺ハ反對スルンダト云  
フコトデアアッタト思フ、ソコマデ私ハ露骨ニ  
言ッテ戴キタイトハ思ヒマセヌガ、只今ノヤ  
ウニ空々シイ餘所行ノ言葉デ、兩省協議ノ  
結果、内務省モ適當ト認メラレテ、之ヲ提  
案サレタ、強要シタ事實ハアリマセヌト  
云フヤウナコトヂヤ、ドウモ是ハ納得出  
來マセヌ、モウ少シアツサリト一ツ袴ヲ  
取ッテ御答辯ナスッテ戴キタイト思ヒマ  
ス

○加藤委員 只今ノ農林大臣ノ御答辯ハ私

リ

○山崎國務大臣 山崎農林大臣ハ政黨ノ御出身

ノ方デアッテ、モウ少シ碎ケテ御答辯ガアル

ト思ヒマシタガ、ヤハリ袴ヲ著テ御答辯ニ

ナッタコトヲ遺憾ニ存ジマス、内務省ハ初メ

希望シテ居ラヌト云フコトハ先刻來ノ質疑

應答、只今私ガ述ベタ所デ明白デアリマス、

社會局ガ是ダケノ社會立法ヲ作成致シマス

ルノニ、三年モ四年モ掛ッテ、三年モ前カラ

色々ノ團體ニ説明講演ヲサレ、其位用意周

到ニサレタ社會局ガ、此第九條ヲ何モ考ヘ

テ居ラレナカッタ、具體的ニ現ハレナカッタ、

ソレヲ漸ク此二月位前ノ十二月頃ニナッテ

ソレヲ入レルコトニナッタト御發表ニナッテ

居ルノデアアル、是ハ形式論カラ言ヘバ、何

○加藤委員 只今ノ農林大臣ノ御答辯ハ私

リ

○山崎國務大臣 山崎農林大臣ハ政黨ノ御出身

ノ方デアッテ、モウ少シ碎ケテ御答辯ガアル

ト思ヒマシタガ、ヤハリ袴ヲ著テ御答辯ニ

ナッタコトヲ遺憾ニ存ジマス、内務省ハ初メ

希望シテ居ラヌト云フコトハ先刻來ノ質疑

應答、只今私ガ述ベタ所デ明白デアリマス、

社會局ガ是ダケノ社會立法ヲ作成致シマス

ルノニ、三年モ四年モ掛ッテ、三年モ前カラ

色々ノ團體ニ説明講演ヲサレ、其位用意周

到ニサレタ社會局ガ、此第九條ヲ何モ考ヘ

テ居ラレナカッタ、具體的ニ現ハレナカッタ、

ソレヲ漸ク此二月位前ノ十二月頃ニナッテ

ソレヲ入レルコトニナッタト御發表ニナッテ

ハ率直ノ御答辯ダト思ヒマス、併ナガラソ  
レハ内務省ノ書付ニ依ッテ言ツタ言ハレル  
ノデアリマスガ、農林省ガ之ヲ協議シテ、  
先刻ノ御答辯ニ依リマス、農林省ガ申出  
ラレタ、協議ヲ提議サレタ主唱者デアルト  
云フコトデス、ソコデ内務省ガ動イテヤ  
タト云フコトハ、是ハ事實デアリマスガ、  
農林大臣ハ或ハ御承知ナイカモ知レマセ  
ガ、農林省ノ他ノ政府委員デモ宜シイ、ド  
ウ云フ理由デ、何ノ爲ニ斯様ナ御提議ヲ爲  
スツタデスカ、之ヲ私ハ御尋致シタイ、ソ  
レニ付テ先刻來其主張ラシタ事實アリヤ否  
ヤ、何ノ理由デアルカヲ伺ッテ居ル、是ハ農  
林大臣ハ御承知ナカッタナラバ、又書付ヲ  
貰ッテ、是ハ書付デ言フノダデハ、如何ニモ  
餘リニ呆氣ナイノデアリマスガ故ニ、之ヲ  
ドウ云フ理由デ御提案ニナツタカ、御確信ヲ  
一ツ御答辯ヲ願ヒタイ

○勝田委員 其御答辯ノアル前ニ議事ノ進  
行ニ付テ申上ゲマス、只今農林大臣ノ先程  
ノ御答辯ヲ聽イテ、私ハ實ニ残念ニ思ヒマ  
ス、成程率直デアリマセウガ、苟モ帝國  
議會ノ委員會ニ於キマシテ、農林大臣ニ態  
御出マシテ願ッテ、午後カラハ質問ヲシヨ  
ウ、斯ウ云フノガ、今日此委員會ノ空氣ナ  
ンデス、ソコデ同僚ノ加藤君カラ農林大臣

ニ對シマシテ、質問ヲ致シマシタ所ガ、其  
質問ニ對スル御答ト對シマシテ、内務省ノ  
役人カラ紙ニ書イテ貰ッタンダト云フ答辯  
デハ、吾々委員トシテハ斷ジテ満足出來マ  
セヌ、吾々ハ農林大臣自身ノ御答辯ヲ要求  
スルノデアッテ、内務省ノ役人ノ答辯ノ取次  
ヲシテ貰フノデアレバ、内務大臣ガ此處ニ  
オイデニナツテ居ルノデ、何モ農林大臣ヲ煩  
シテ御答辯ヲ要求スル必要ハナイノデアリ  
マス、ドウカ今後ハ此件ニ付キマシテハ、  
農林大臣ヲ煩ハス趣意ヲ考ヘラレテ、農林  
大臣御自身ノ御答辯ヲ願ヒタイ、尙ホ私ハ  
甚ダ出過ギタ申分カモ知レマセウガ、先程  
ノ御答辯ハ御取消ヲ願ヒタイ、斯様ニ考ヘ  
ルノデアリマス、議院ノ權威ノ爲ニ先輩デ  
アル山崎氏ニ申上ゲテ置キマス

○山崎國務大臣 只今ノ加藤君ノ御質問  
ハ、事實ノ經過ニ付テノ御質問デアリマス、  
農林省ダケデ申上ゲマスヨリモ、内務省側  
カラ聞イテ申上ゲル方ガヨリ正確デアルト  
思ヒマス、私ハ其意味ニ於テ内務省モサウ  
云フ經過デアルト云フコトノ書附ケガアリ  
マシタカラ、ソレデ申上ゲテ譯デアリマシ  
テ、言葉ハ農林大臣トシテノ言葉デアリマス  
〔田淵豊吉君傍聽席ニテ發言ス〕

○添田委員長 田淵君、發言ヲ許シマセヌ、  
傍聽者ニハ發言ヲ許シマセヌ  
〔田淵豊吉君其他發言者多ク議場騒然〕  
○添田委員長 發言ヲ許サナイ——許サナ  
イ  
〔議事ガ進行出來ナイ〕「退場ヲ命ジ  
ロ」ト呼ヒ其他發言スル者多シ  
○添田委員長 退場ヲ命ジマス——退場ヲ  
命ズル——退場ヲ命ジマス  
○勝田委員 只今農林大臣ノ御答辯ヲ吾々  
拜聽シタノデアリマス、先程農林大臣ガ御  
述ベニナツタコトノ中デ其修正トシテ承ッテ  
宜イノデアリマスカ、或ハ農林大臣ハ單ニ  
サウ云フコトヲ言ツタノデハナイ、吾々ノ聞  
イタコトヲ、サウ云フコトヲ言ツタノヂヤ  
ナイ、斯ウ仰セニナルノデアリマスカ、私  
ハ只今ノ御答辯ガ前ニ言ツタコトガ言過ギ  
テ悪カッタ、斯ウ云フヤウニ聞イテ吳レト云  
フ只今ノ御質問デアレバ、吾々ハ諒トスル  
ノデアリマスガ、サウヂヤナクテ、何處マ  
デモ吾々ト違フヤウナ趣旨ニ於キマシテ發  
言ラシタ、斯ウ云フコトデゴザイマスレバ、  
吾々ハ速記録ヲ見マシテ、更ニ吾々ハ農林  
大臣ニ對シマシテ委員會ノ權威ノ爲ニ、吾  
吾ハ更ニ御質問ラシナケレバナラヌ、斯様  
ニ思フノデアリマス、若シ御答辯ガナケレ  
バ、私等ハ此點ニ對スル問題ハ保留致シマ

シテ、サウシテ更ニ檢討シテ參リタイト思  
ヒマス、速記録ヲ見タ上デ、吾々委員ト致  
シマシテ相談ノ上デ適當ナ方法ヲ講ズル、  
斯ウ云フコトヲ此機會ニ申シテ置キマス  
○山崎國務大臣 私ノ申上ゲマシタコトハ  
或ハ言葉ガ足りナカッタカ分リマセウガ、私  
ハ別ニ不都合ナ形式トモ實ハ考ヘナイノデ  
アリマス、先程申上ゲマシタヤウニ、加藤  
君ノ御質問ハ、事柄ノ經過ノ御尋デアリマ  
ス、私ハ最近ニ就任致シテ居リマス、私ガ  
直接經過ノ途カラ關係シテ居リマシタナ  
ラバ、他ノ人ノ御話ヲ聞カナクテモ御答ガ  
出來ル譯デアリマスケレドモ、事實ノ經過  
ノ御質問デアリマスカラ、農林省側ノ話ハ  
前以テ聞イテ居リマスガ、只今内務省側カ  
ラモ其書附デ其事實ノ經過ノコトガアリマ  
シタカラ、ソレヲ基礎ニシテ御話ヲ申上ゲ  
タ、斯様ニ御諒解ヲ願ヘバ宜クハナイカト  
考ヘルノデアリマス、ドウゾ左様御諒承願  
ヒマス

○勝田委員 是レ以上ハ幾ラ申シマシテ  
モ、言葉尻ノ争ヒト申シマスルカ、言ツタ者  
ト聽イタ者トノ意見ノ相違ト申上ゲマス  
カ、何時マデ行ッテモ同ジコトヲ繰返スコト  
ニナリマスカラ、私ハ速記録ヲ拜見致シマ  
シタ上デ、此點ニ付キマシテ申上ゲルコト

ガアレバ申上ゲヨウト思フ、又農林大臣トシマシテモ、速記録ヲ御覽ニナツテ、成程自分ノ言ツタコトガ悪カッタ、輕率デアッタ、答辯トシテハ要ヲ得ナカッタ、何ダカ農林大臣トシテデナクテ、内務省ノ御取次ヲシタヤウナコトヲ言ツテ居ルト云フコトガ御分リニナレバ、潔ク御取消ニナル方ガ議事進行ヲ圓滿ニスル爲ニ結構デヤナイカ、斯様ニ思フノデアリマスガ、何レニ致シマシテモ、斯ウ云フ問題ヲ何時マデモ争ッテ居リマシテハ時間ガ經チマスカラ、此問題ハ一時保留シテ進行シテ戴キタイト思ヒマス

○加藤委員 私ハ次ニ本質論ニ入りタイト思ヒマス、農林大臣ハ只今ハ經過ヲ知ラヌカラ、内務省ノ方カラ聞イテ答辯ヲシタト云フコトデアリマシタ、其問題ハ只今保留ニナツテ居リマスガ、是カラハ農林大臣トシテ自信ヲ持ッテ御答辯ヲ煩シタイト思ヒマス、ソレハ問題ニナツテ居ル國民健康保險法ノ第九條ノ「營利ヲ目的トセザル社團法人」即チ醫療利用組合ノコトデス、内務省ハ左様ニ仰シヤッタ「命令ノ定ムル所ニ依リ地方長官ノ許可ヲ受ケ組合ノ事業ヲ行フコトヲ得」ト云フ代行ノ問題デアリマス、ソコデ醫療利用組合ト云フモノハ、此營利ヲ目的トセザル社團法人ト言ヒ得ルカドウカ、營

利ヲ目的トセザルモノト言ヒ得ルカドウカト云フ質疑ヲ前ニ内務大臣ニ致シマシタ所ガ、内務大臣トシテ「一ツノ御答辯ガアッタノデアリマス、ソコデ山崎農林大臣ハ、醫療利用組合、組合病院ト申シマスガ、組合病院ハ營利ヲ目的トセザルモノデアルカドウカ、サウ云フコトヲ私ハ御尋シタイト思ヒマス

○山崎國務大臣 醫療利用組合ハ營利ヲ目的トセザル團體ト考ヘテ居リマス

○加藤委員 内務大臣モ左様ナ御答辯デアリマシタ、併シソレハ表面ヨリ見タル所ノ解釋デゴザイマシテ、現今事實醫療利用組合ガ爲シツ、アル所ノ行爲ハ、是ハ營利ヲ目的トセザル所ノ行爲デアルト御考ニナルノデアリマスルカ、營利ヲ目的トシテ居ル、法律ノ上カラ見レバ營利ヲ目的トシテ居ラヌガ、事實ハ營利ヲ目的トシテ居ル所ノ行爲ヲシテ居ルト私共ハ確信シテ疑マセヌ、之ニ對シテ農林大臣ハドウ御考ニナリマスカ、形式論デヤナイ、此事實ニ直面シテドウ御考ニナリマスカ、又農林大臣ノ御答辯ヲ煩シテ、次ニ内務大臣ハ之ヲ何ト見ラレルノデアルカ、御答辯ヲ煩シマス

○山崎國務大臣 産業組合ハ申ス迄モナク相互組織ニ依ッテヤツテ居ルモノデアリマシ

テ、營利ヲ目的トセザル仕組デアリマス、一々ノ事實ニ付テ何カ御疑念ガアリマスレバ、ソレハ政府委員カラ申上ゲタ方宜シイカト思ヒマス

○河原田國務大臣 私モ同様ニ考ヘマス

○加藤委員 形式論バカリデオイデニナル、營利ヲ目的ト言フト、申シマスル言葉ガ悪ウゴザイマスガ、事實營利ノ行爲ヲ致シテ居ル、此事實ヲ御承知ナイノデアルカドウカ、一々何處ノ組合ガドウシテ居ルトカ、ドウトカ云フ事實ニ付テ言フ譯デアリマセヌ、農林大臣ハ此醫療組合ノ現狀ノ事實ヲ御承知ニナツテ居ルモノナリト信ズル、今回初メテ農林大臣ニ御就任ニナツタ譯デハゴザイマセヌ、農政上ノコトハ能ク御承知デゴザイマスガ、事實醫療組合ノ現狀ハ營利デ仕事ヲ致シテ居ルノデアリマセヌカ、是ハ後程申シマスガ……

〔三宅委員「事實ヲ示セ」ト呼フ〕  
○加藤委員 委員長議場ノ整理ヲ願ヒマス  
○添田委員長 ドウゾ續ケテ下サイ  
○加藤委員 内務大臣、殊ニ農林大臣ハ全體ヲ御統轄ニナル上ニ於テ、此事實ヲ御覽ニナラヌノデアリマセウカ、ドウデアルカ、形式論ヲ云フノデアリマセヌ、實際論デアル、特ニ何處ノ何ガドウト云フヤウナ無

理ナコトヲ伺フ譯デハゴザイマセヌ、實際現狀ニ於ケル所ノ醫療組合ハ營利ノ行爲ヲ爲シツ、アルデハナイカ、斯ウ云フ事實ヲ御認メニナラヌノデアルカドウカ、斯ウ云フコトデアリマス

○山崎國務大臣 私モ一々ノ組合ニ就テ其實情ヲ視察ヲ遂ゲタ譯デモアリマセヌガ、只今加藤君ノ仰ッシャルヤウナコトハマダ私ハ承知致シマセヌ、何カ之ニ關スルコトガアリマシタナラバ、是ハ政府委員カラ申上ゲテ貰フヤウニシタ方宜クハナイカト思ヒマス

○加藤委員 内務大臣ハドウ御考ニナリマスカ  
○河原田國務大臣 私モ只今ノ答辯ト同ジデアリマス

○加藤委員 私ハ一々細カイコトヲ申上ゲル積リデナカッタノデアリマスルガ、勢ヒ私ハ之ヲ申上ゲナケレバナラヌノデアリマス、個々ノ問題ニ付テ私ハ申上ゲルコトハ一切避ケマス、大局論カラ言ッテ斯ウ云フ事實デアルト云フ事實ヲ私ハ申上ゲテ御參考ニ供シ、一ハ政府ノ所信ヲ質シタイト存ズルノデアリマス、醫療利用組合ト云フモノハ、目的ハ洵ニ結構ナモノデアリマシテ、是ハ組合員ニ營利ヲ目的トセザル立場ニ於テ、安價



低廉ナル治療法ヲ講ジ、邊陲ノ地ニ於テ良醫ヲ得ザル所ニ、良醫ヲ求メテ治療行爲ヲスルト云フノデアリマシテ、洵ニ趣旨トシテハ私ハ結構ナコトデアルト思フノデアリマス、ソコデ一時此醫療組合ト開業醫トノ間ニ對立抗爭ヲヤツテ居リマスルガ故ニ、偶、私ガ醫者ノ一人デアルト云フ意味ヲ以テ、此感情ノ激化ヲ此處ヘ持ッテ來テ申上ガルヤウナ女々シイ考ハ持ッテ居ラヌノデアリマス、是モ御諒承置キテ願ヒタイト思ヒマス、ソコデ此醫療組合ノ現狀ハ、サウデナイ所モ色々デアリマセウガ、大體ニ於テハ最初ハ相當收益ガアルノデアリマシテ……

〔三宅委員「ナイ」ト呼ブ〕

○添田委員長 三宅君ニ發言ハ許シマセヌ

○加藤委員 相當ニ患者ガアツテ繁昌致シテ居ルノデアリマスルガ、段々過ギマスト云フト、是ガ段々減ッテ參リマシテ、赤字ガ一層大ニナルト云フノガ、先ヅ私ノ調査シタル事實ニ於テハ、大體ニ於テサウナッテ居ルノデアリマス、固ヨリ良イ所モアルノデアリマス、ソコデドウシテ斯様ナ善イ目的ノ爲ニ生レタル組合病院ト云フモノガ赤字ガ多クナッテ居ルカト云フコトハ、色々原因ガアルデゴザイマセウガ、私共ノ知ツタ所

ニ依レバ、是ハ人件費ガ多ク掛ッテ來ル、設備費ノ多額ヲ要シタルコト、又素人ガ醫者ヲ使フコトニ付テ、醫者側ノ不愉快ナ感ジガ赤字ヲ出スヤウニナッタコトデアリマス、ソレカラ組合員ノ掛金ガ少イ、藥ガ安イト云フコト、是等ノ事實ガ醫療組合病院ヲシテ赤字ヲ多クセシムルト云フ主ナル原因デアラウト考ヘルノデアリマス、ソコデ組合病院ノ理事ト申シマスルカ、役員ハ背ニ腹ハ換ヘラレヌ、是ハ當然ナコトデアルト思フ、ソコデ何トカシテ赤字ヲ補填シテ、組合病院ノ意義ヲ全ウシタイト努力サレルノハ私ハ當然ナコトダト思フノデアリマス、ソコデドウスルカト云フト、收入ヲ多クスル途ヲ講ズル外仕方ガナイ、ソコデ收入ヲ多クスル方法ヲ講ズルト云フコトハドウスルカト云フト、患者カラ比較的金ヲ多ク貰ハナケレバナラヌト云フコトニナルノデアリマス、一般ノ人ヲ診ル譯ニハ參リマセヌ、組合員シカ診ルコトガ出來マセヌ故ニ、組合員ニ初メハ安價ニ診テヤルト云フ希望デアリマシタガ、背ニ腹ハ換ヘラレヌ、ドウカシテ此赤字ヲ補填シタイト云フ意味カラ、段々治療費ガ高クナルノデアリマス、サウデナイ所モアルト思ヒマス、ソコデ私ガ先般調査ヲ頼ンデ置キマシテ、最近其結果ガ

參リマシタガ、斯ウ云フ結果ガ愛知縣ニ於テ現レテ居ルノデアリマス、即チ普通ノ醫者ノ所ヘ行キマスレバ大體ニ於テ一日一回通ヘバ、四十五錢ナリ五十錢ノ治療費ヲ患者ハ治療ヲ受ケテ歸ッテ來ラレマスルガ、組合病院ヘ參リマスト云フト、昨今ハ六十錢平均ト云フコトニナッテ參リマシテ、ソレデ十錢カ十五錢組合病院ノ方ガ高クナッテ居ル、斯ウ云フ事實デアアルノデアリマス、悉クサウデアルトハ申シマセヌガ、大體ニ於テサウ云フ形勢ニナッテ居ルノデアリマス、安クヤル趣意ノ下ニ出來タ所ガ高クナッタ、是ハ已ムヲ得ヌコトデアアル、ソコデ組合病院ニ行ク所ノ患者ノ數ガドシノ減ッテ來ルノデアアル、然ルニ組合病院ニ於キマシテハ藥價ハ安イノデアアル、單價ハ安イノデアアル、然ルニ高クナルトハドウ云フコトニナルカト申シマスレバ、是ハ俗ニクダケテ申シマスレバ、木戶錢ハ安イケレドモ、中ヘ入ルト色々ナ經費ガ掛ル、座蒲團代ガ出ル、席料ガ出ルト云フノデ、木戶錢ハ安クテモ中ヘ入ルト高クナッテ來ル、已ムヲ得ヌノデアアル、ソコデ患者ガ段々減ッテ來ルト云フコトニナッテ、益々組合病院トシテノ經營者ハ誠心誠意ヤリマシテモ赤字ガ殖エル、是ハ私ハ大體ニ於テ何處デモサウ云フ情勢ニ

ナラザルヲ得ヌ、善意ニ依ッテ幾ラ努力シテモサウ云フコトニナルノデアアル、ソコデ患者ガ段々減ッテ來ル、ダカラドウシテモ幾分無理ヲシナケレバナラヌ、即チ木戶錢ハ安クテモ中味ハ色々高クナル、即チ四十五錢乃至五十錢デ普通ノ醫者デヤッテ呉レルモノガ、組合病院デ診テ貰フト、昨年ノ平均デ六十錢ニナッテ居ルト云フ情勢デアアルノデアリマス、ソコデ私ハ某地ニ於ケル所ノ實情ヲ申上ゲテ御參考ニ供シタイト思フ、是ガ悉クデアルトハ申シマセヌガ、大體之ニ似タコトニナルト思フ、初メ組合員ヲ募集シテ、或所ニ於テハ十圓ノ組合費ヲ以テ、一ツ斯ウ云フ邊鄙ナ場所デアアルガ故ニ良イ醫者ヲ雇ッテヤラウデヤナイカト云フノデ、組合員ヲ募集シ、十圓ノ組合費トシ、三年トカ四年トカ掛ッテ出スト云フコトデ病院ガ出來タ、所ガ其經費デハ出來マセヌ故ニ、信用組合カラ組合ノ役員ノ者ガ、金ヲ個人ノ保證デ借リテ來テ立派ナ病院ガ出來ル、ソコデ醫者ヲ雇ッテ來タ、所ガ組合費ノ十圓ばかりノ金デハ何年經ッテモ出來ル譯デヤアリマセヌノデ、遂ニハ組合費ノ額ヲ多クスル、已ムヲ得ヌコトデアリマス、ソコデドウシテモ今ノヤウナ譯デアリマシテ、經濟ガ成立タヌ、成立タヌガ

故ニ高クスル、高クスルガ故ニ患者ハ減ッテ來ルト云フ情勢デ其處ナンカ相當ナ所デアリマスガ、赤字ガ出テ困ッテ、ソコデ役員モ良イ目的ノ爲ニヤッタノデアルケレドモ、ドウモ失敗シテ困ル、自分ガ個人保證シテ居ルト云フノデ、ソレデ何トカ信用組合ト交渉シテ、組織ヲ變ヘテ自分等ノ責任ヲ免レヨウトスルノハ、是ハ決シテ私ハ惡イトハ言ハヌ、當然ナ道行デアリマセウ、殊ニ此場合私ハ一言致シテ置キマスガ、ドウシテモ是ガ工合好ク行カヌト言フコトハ、醫者ヲ使フノハ素人ガ使フコトデアル、私ハ某大學ノドウ云フ人ガ行クカ、是ハ能ク事情ヲ知ッテ居リマス、名ハ指シマセヌガ、某大學ニ於テサウ云フ所ハ卒業生ヲ出ス、學校ヲ出テ五年モ、六年モ、七年モ居リマシテ漸ク學位ヲ獲ル、學位ヲ獲ッテ所デ實ハ飯ハ食ヘマセヌ、話ハ長クナルカモ知レマセヌガ、助教授、教授ノ地位ヘ中々廻ッテ來マセヌ、講師ヲヤッテモ四五十圓シカ貰ヘヌガ故ニ、其處ヘ押出スノデアリマス、又論文ヲ出シテ論文ガ通過スル前ニ御禮奉公ト申シテ居ルガ、其處ヘ行ッテ來ヌト學位ヲ吳レヌノデアリマス、先ヅ其處ヘ行ケト云フ、學位ヲ獲ッたら其處ヘ二年カソコラ行ッテ來イト云フノデ、御禮奉公

ニ行ク、其處ヘ先生等ガ行クノデスカラ、實際尻ガ落著キマセヌ、ソレヲ素人ガ指圖スル、事情話ヲ申シマスレバ、早ク言ヒマスト「セル」ノ袴ヲ穿イタ人ガ、君ハドウモア云フ診方ヲスルカラ死ンダデヤナイカ、モウ少シ親切ニヤラナケレバイカヌデヤナイカ、サウ云フ藥ヲ無暗ニ使ッテ吳レテハイカヌデヤナイカト言フ、先ヅ何處トモ申シマセヌケレドモ、サウ云フ場所ガ自然多クナッテ、醫者ノ誇トカ、何トカト云フコトガナク、ソコデ私共ノ知ッテ居ル者等ハ皆半年位デ堪ラヌデ逃ゲテ來タイト云フ、御禮奉公ガカラ暫ク居ラナケレバナラヌデハナイカト言フノダガ、一年カ半年デ醫者ガ逃出スト云フ有様デアアルノデアリマス、是ハ私當然デアルト思フ、ソコデ唯腰掛ニ居ルノデアルガ故ニ、親切デナイ、使用人デアリマスカラ醫者ノ誇ハ傷ケラレテ居ル、是ガ同業ノ者デアレバ理解ガアリ、同情モアルガ、全ク理解ガナイ——ト言ッテヤ言葉ガ惡イカモ知レマセヌガ、能ク理解ノナイ者ガ使フノデアリマス故ニ、サウナッテ來ル、ソコデ論文ガ通過スレバ早速歸ッテ來ルト云フヤウナ現狀デアリマシテ、先ヅ大體ニ於テ利用組合病院ト云フモノハ破格ハアルデアリマセウ、是ハ院長、醫者ガ熱ヲ

持ッテ、素人ノ方モ其處ニ同情理解ヲ持ッテ行クナラバ私ハ行クト思フ、ケレドモ普通ノ從來ノ例ノ如クンバ、是ハ中々行カヌノデアリマス、行カヌノガ當リ前デアアル、ソコデ從來農林省ハ之ヲ御獎勵爲サツタ、非常ニ御獎勵爲サツタ其結果ハ、ドウ云フコトニナルカト言ヒマス、是ハ洵ニ利用組合ノ損害ガ産業組合ノ損害ト相成ッテ行ク、赤字補填ノ爲ニ已ムヲ得ズ産業組合ノ方ヘ赤字ガ廻ッテ行クト云フ結果ニ相成ルノデアリマシテ、私ハ是ハ産業組合ノ健全ナル發達ヲ傷ケルモノデナカラウカト思フ者デゴザイマス、ソコデドウシテモ只今申シマシタ如ク、營利ハ目的トシマセヌケレドモ、赤字補填ノ爲ニ營利ヲシナケレバナラヌ、ドウ云フコトデ六十錢ニナルカト申シマスレバ、表木戸口ハ安イ、藥價ハ安イノデアリマスガ、色々ナ注射ヤ何かシナケレバナラヌ實情——今朝モサウ云フ所ヘ行ッテ居ル者ガ私ノ所ヘ來マシテ其實情ヲ述ベテ、私モ愈々逃ゲ出シマス、皆私ノ病院ハ半年位デ逃ゲ出スガ、私ハ少シ生活上ノ問題ガアッテ、三百圓貫ッテ居ルガ故ニ逃出サナカッタガ、到頭逃出シマスト云ウテ今朝モ現ニソレヲ話サレタノデアリマス、是ハドノ人モソレヲ話シテ居ルカラ、皆大體サウ云フ譯

デアアル、是デハ營利ヲ目的トセザルモノト言ヒ得ルカドウカ、只今内務大臣ハ私モ營利ヲ目的トシナイト言フ、農林大臣モ營利上ノ言葉デアリマスガ、事實ハ營利ヲヤッテ居ルノデハゴザイマセヌカ、之ヲドウ御認メニナルノデアリマスガ、尙且ツ此事實ニ對シテ、ソレハ加藤君特例ダ、異例ダ、サウ云フ破格ノ例ヲ以テ全般ヲ推シテ吳レテハ困ル、斯ウ云フ遁辭ハマサカ言ヒ得マイト思フ、斯ウ云フコトハ營利ヲ目的トセザルト言ヒ得ル勇氣ガアルカ、私ハ良心ノ命ズル所ニ依ッテ、ムヅカシク言フヤウデアリマスガ、今ノ實情ヲ大體御承知ニナレバ御判斷ガ付クト思フ、先ヅ内務大臣、ソレカラ農林大臣ノ御答辯ヲ願ヒタイ

○河原田國務大臣 營利ト申シマスノハ、私ガ申ス迄モナク、所謂儲ケ仕事デ行クト云フノガ法律的ノ解釋ダト思ヒマス、唯今御話ニナリマシタヤウナヤリ方ガ適當デアルカドウカ、或ハ經營方法ガ宜シキヲ得テ居ルカドウカト云フコトハ、是ハ問題デアリマセウガ、併シ茲ニ所謂營利ト云フノニハ入ラナイ、斯ウ私ハ思ヒマス

○山崎國務大臣 私ハ實ハ今日貴族院ノ豫算總會デ質問ガ農林省ニ廻ル番ニナッテ居

リマスカラ、懸テ御暇ヲ戴キタイト思ヒマスガ、加藤君ノ御質問ニ對スル御答ハ只今内務大臣ノ答辯ニ依ッテ盡キテ居ルト思ヒマス、此機會ニ少シ質問以外ノコトニ互ル虞ハアリマスケレドモ、先程加藤君カラ一ツ粹ヲ脱イデザックバラシナ話ヲシタラドウカト云フヤウナ意味ノ御言葉モアリマシタカラ申上ゲマスガ、詰リ醫療利用組合ニ付キマシテ地方ノ開業醫ノ方々トノ間ニ摩擦ガアリハセヌカト云フコトガ恐ラク加藤君ナドノ御懸念ニナッテ居ル中心デアラウト思フノデアリマス、何レ質問ハ追々ソコニ行クコト、ハ思ヒマスガ、私モ度々此處ニ出ル暇モ持チマセヌカラ、茲ニ申上ゲテ置キマス、其點ハ私共トシテモ出來ルダケ其摩擦ガ少クナルコトヲ實ハ希望シテ居ル者デアリマス、唯地方ノ實情カラ申シマスト、御承知ノヤウニ、別ニ産業組合法ト云フモノハ醫療組合ト云フモノヲ目的トシテ出來タモノデモナンデモアリマセヌガ、地方ノ實情カラ言ッテ、ヤハリ産業組合法ノ規定ヲ利用シテ、サウシテ一ツノ組合ヲ作ッテ醫療設備ヲスルト云フ必要ヲ痛切ニ感ゼラレタカラ、此組織ガ發達シテ來タ譯デアリマシテ、政府ガ法令ヲ以テ何カ設置ヲ獎メルトカナントカト云フコトデ起ッタモノデ

ナイコトハ御承知ノ通りデアリマス、隨テ此事實ハヤハリ加藤君ナドノ御考ノ中ニモ十分是ハ入レテ置イテ御判斷ガ願ヒタイノデアリマス、ソコデ又個々ノ醫療利用組合ニ付テ、成程加藤君ノ御話モ或ハ何處カノ實例ニ依ッテノ御話ト思ヒマス、決シテ架空ナ御言葉トハ私モ思ハヌノデアリマスケレドモ、組合ニ依ッテ成績ノ良イモノモ、或ハソレ程ノ成績デナイモノモ、或ハ經營ノ完全ナモノモアリ、或ハ經營上多少ノ遺憾ヲ感ズル所モ、ソレハ事實アリマセウト思ヒマス、アリマセウトハ思ヒマスガ、ソレハ指導其他ニ依ッテ漸次改善モ圖ッテ行カナケレバナリマセヌシ、又事實村ニ依ッテサウ云フ機關ガ必要デアルトシテ居マス以上ハ、是ハヤハリ是デ認メテ行クト云フ考ヲ持ッテ行クノガ私ハ公平デヤナイカト思フ、唯出來ルダケ兩者ノ摩擦ヲ少クスルト云フコトハ、是ハ心シテ行カナケレバナリマセヌケレドモ、ソレガ爲ニ一個ノ利用組合ト云フモノガ如何ニモ酷ク成績ガ惡イヤウナ風ニ考ヘルコトモ一體如何ナモノデアラウカ、私ハヤハリ是ハ地方々々ノ事情ニ依リ、地方ノ必要ニ應ジ、地方人ノ満足ニ酬ヒツツ發達シテ來テ居ルモノデアルト云フコトヲ御認メテ願ハナイト、議論ガ色々御面倒

ニナッテ來ハセヌカト云フコトヲ恐レルノデアリマス、ソレカラ先程赤字ト云フ御話ガアリマシタガ、ソレハ利用組合ガ醫療施設ヲ致シマス場合ニ、最初ノ創設ノ爲ニ借入金ヲスルト云フヤウナ關係ハ、ソレハ無論アル譯デアリマスガ、其意味ニ於テノ負債ト云フコトハ相當程度アラウト思ヒマスケレドモ、年々ノ經營ガ宜シキヲ得ヌ爲ニ、非常ニ赤字ヲ出スノガ多イト云フ御考ハ、是ハドウモ私共ノ承知シテ居ルコト、ハ大分事實ガ違フヤウデアリマス、ソレハ尤モ多少ナイコトハゴザイマセヌ、ソレハ寧ロ事實ヲ政府委員カラ適當ノ機會ニ申上ゲタガ方宜カラウト思ヒマス、私モ一々ノコトハ承知シテ居リマセヌ

○加藤委員 内務大臣ノ營利ノ問題ハ又何レ後デ御尋致シマス、農林大臣ニ主トシテ先ツ御尋致シマスガ、只今農林大臣ハ私ノ質疑ヲ少シ御誤解ニナッテ居リハシナイカト私ハ思ヒマス、ソレデ前以テ私ノ立場ヲ明確ニ致シテ置キマスガ、私ガ偶、醫者ノ一員デアルト云フコトヲ以テ、醫者ニ味方ヲシテ此組合病院ト、醫者ト對立シテ居ルコトヲ彼此レ論議スル譯デヤナリマセヌ、私ハモウ一應誤解ノナイヤウニ申シテ置キマスガ、私ハ此組合病院ト醫者ノ對抗シテ

居ル時ニ、私ニ色々御話ガアリマシタ、私ハ是ハ宜イデヤナイカ、時代ノ要求ニ應ジテ出來タモノダカラ、醫者ト組合病院ガ彼此レ喧嘩スベキモノデハナイ、ドチラカ適者ガ立ッテ行クノデアルカラ、彼此レスベキモノデハナイ、冷靜ニ時ヲ假シテ見テ居ッテ方ガ宜イデヤナイカト云フノデ、私ハ相手ニナラナカッタ、ソコデ加藤ノ質疑ハサウ云フ意味デハナイカト云フ色眼鏡ヲ掛ケテ、私ノ質疑ニ對スル御答辯ヲサレヌヤウニ願ヒタイト思フノデアリマス、先刻來私ガ申シタコトハ、是ハ事實デアリマシテ、農林大臣ガ自分ノ聞ク所ト違フト仰シヤレバ、ソレハ水掛論ニナリマスガ、事實ノ調査十分ニ願ヒマス、私ノ申スコトハ間違デハアリマセヌ、大部分ハ赤字ニナルノガ當リ前デアリマス、サウ云フコトヲ一ツ御諒承置キヲ願ヒタイト思ヒマス

ソコデ私ハ内務大臣ト農林大臣ト併セテ伺ヒマスルガ、内務大臣ハ只今營利ヲ目的ト致シテ居リマセヌト言ハレル、私ハ營利ト云フ言葉ガ法律上ニドウ云フ解釋ヲ有ツカト云フコトハ、素人デ分リマセヌガ、少クトモ增收ヲ目的トシテ居ル、利益ヲ得タイト云フコトヲ以テ目的トシテ居ル、ソレデ斯ウ云フコトヲ致シテ居ルト云フコトヲ申

シタ、ソレヲ大臣ハ營利ト云フコトハ斯ウ云フ言葉デア、利用組合ハサウ云フコトヲシテ居ラヌト云フ、サウ云フ形式的ノ御答辯ハ吾々少シモ納得致シマセヌ、モウ少シ實際ニ觸レテ——言葉答メヲスル譯デヤゴザイマセヌガ、實際ニ觸レテ御答辯ヲ煩ハシタイト思ヒマス、既ニ營利目的トシテ居ラヌト云フノナラバ、私ハ一ツ述べタイ、某縣ノ或ル處ニ一ツノ産業組合ガアリマシテ、ソレガ立派ナ産業組合ダト云フノデ表彰サレテ居ルノデア、所ガ焉ゾ知ラシ、段々調べて見ルト、穴ガ二十萬圓モ明イテ居ルト云フノデ、縣トシテ表彰シテ居ル縣下ノ模範産業組合ニサウ云フ不シダラナコトガアッテハ申譯ナイ、ソレヲ今更摘發スルト云フノモドウカト云フノデ、何トカシテ補填策ヲ講ジタ、ソコデ素人ノ悲シサカラ、是ハ病院ヲヤッタナラバ儲カッテ補填ハ十分出來ル、成程サウダト云フノデ、利用組合デ病院ヲ經營スルコトニナツタ、不純ナ動機デアリマスガ、此方面ノ人モ喜ブト云フノデ病院ヲ作ルコトニナリマシタ、ソコデ縣モ諒承濟ノコトデアリマスカラ、早速許可シテ利用組合ノ病院ガ出來タ、ソコデ最初ハ中々流行リマシタ、中々宣傳モ致シマシタシ、オ互ニ助け合ハウヂヤナイ

カト云フノデ、學位ヲ取ッタ若イ醫者ヲ澤山連レテ來テ、大變勉強スルト云フノデ、中流行ッタ、ソコデ事實ハドウカト云フト、當時附近ノ醫者ニハ患者ハ殆下ナイ、三分ノ二ハ利用組合ニ行ッテシマッタ、ソコデ附近ノ醫者ガヤアノ言ッテ喧シクナツタ、私ハ直接關係シテハ居リマセヌカラ、ソレヲ聞イタ時ニ、マア自然ニ委セテ置カウヂヤナイカ、斯ウ云フ批評ヲシテ居リマシタ、其後三年程ヤッテ居リマスガ、初ノ内ハ入院患者ガ多カッタ、十五位ノ入院室ガアッタノデアリマシテ、是ガ玄人ノ醫者デアルト云フト、十八人入りタイ、二十人入りタイト云ウテモ、中々病室ヲ作ラヌノデアリマシガ、素人ノ悲シサ、此通りニ流行ルモノト思ッテ三十幾ツカノ病室ヲ作ッテ、堂々トヤリ初メタ、ドウモサウナルト利子ニ追ハレルヤウニナツテ、赤字ガ出テ來ルト云フコトニナツタ、ソコデ先刻申シマシタ通り、木戸錢ハ安イガ中ニ入ルト高イト云フコトニナツテ、段々患者ガ減ッテ參ッタノデアリマス、ソコデ前ニ附近ノ醫者ノ所ニ行ッテ居ッタ患者ガ、又利用組合ヲ離レテ附近ノ醫者ノ所ニ自然ト歸ッテ來ルト云フコトニナリマシテ、利用組合ノ方ハ昨今非常ニ困ッテ居ルト云フ情勢デア、ソコデソレ等ノ醫

者モ何トカシテ自分達ノ費用モ補填シテ貰ハネバナラヌノデ、色々ト理事ノ諸君ト相談シテ處置ヲ講ズルコトニナツタ、ソコデ治療費ガ高クナツタ、ソコデ貧患者ハ減ルト云フ情勢デアリマシテ、今度ハ自動車ヲ出シテ患者ノ送迎ヲスルト云フ情勢デア、斯ウ云フ事實デアリマス、斯ウ云フ事實ハ營利デアアリマセヌカ、法律上營利デナイカモ知レマセヌガ、確ニ斯ウ云フコトヲシテ居ルノハ營利デアリマス、内務大臣モ是ガ營利デナイトハ言ヘマイト思フ、是ハ收益目的トシテ居ルノデア、何處ノ何ト云フ病院ダト云フ具體的ノコトハ遠慮シマシガ、斯ウ云フ行爲ハ決シテ經營者トシテハ惡イ行爲デヤナイ、ヤラザルヲ得ナイノデア、斯ウ云フコトハ營利目的トスルトハ言ヘマセヌカ、法律上ノ文句デヤナイ、事實ハドウデス、增收目的トスルトハ言ヘマセヌカ、良心ノ命ズル儘ニ言ッテ下サイ、私ハ是ハ内務大臣ニ伺ヒタイ、ソコデ其結果ハドウ云フコトニナルカト云フト、其缺陷ハ産業組合ノ缺陷ニ段々及ンデ來ル、是ハ已ムヲ得ヌノデアリマス、是ハ産業組合ノ健全ナル發達ヲ阻碍スルコトニナリハシマセヌカ、是ハ農林大臣ニ伺フ譯デアリマス、是ハ營利ヲヤッテ居ラヌト斷言

スル勇氣ガアリマスカ、ソレヲ内務大臣ニ伺ヒマス、又併セテ農林大臣ノ御意見ヲ伺ヒタイ

○河原田國務大臣 私ハ只今御述ベニナリマシタヤウナ實例ヲ存ジマセヌ、ドウモ私ノ存ジナイコトニ付テ彼此申上ゲルコトハ如何カト思ヒマスガ、併シ先程私ガ申述ベマシタヤウニ、營利ト云フコトハ詰リ産業組合ト云フモノハ營利目的トセザルモノナリト、斯ウ云フコトヲ前提ニシテ出來テ居ルコトハ固ヨリデアリマス、詰リ組合員オ互ノ利便ヲ圖ルト云フコトガ主眼ト思ヒマス、隨ヒマシテ假令或ル種類ノコトヲシマシテモ、ソレガ産業組合員全體ノ利益ノ爲デアッテ、所謂之ニ依ッテ儲ケヲシヨウト云フ意思ノナイ限りハ、營利ト云ヘヌノデヤナイカ、唯、今ノヤウナ經營方法ガ産業組合トシテ適當ナ、最モ其目的ニ適ッタ方法デア、ルヤ否ヤト云フコトハ、是ハ別問題デ考究ヲ盡サナケレバナラヌ、是ハ若シ産業組合ノヤリ方ガ宜シクナケレバ、監督官廳ノ方ニ於テ之ヲ是正シナケレバナラヌト思ヒマス、併シ産業組合トシテ所謂儲ケヲヤルト云フコトハ、一組合ノ利便ヲ圖ルベク努メルト云フコトハ、是ハ營利デヤナイ、斯ウ云フ風ニ私ハ法律的ニ解釋スル、

實際ハ能ク知りマセヌ

○山崎國務大臣 只今内務大臣カラ申上ダマシタ通りデアリマスガ、加藤君ノ其御話ヲ伺フテ居リマスルト、私共ノ承知シテ居ルコト、——何ダカ赤字ヲ出シテ居ル組合ガ非常ニ多イコトヲ前提トシテノ、御議論ノヤウデアリマスケレドモ、私共ノ承知シテ居ルノハサウデハナイヤウニ思フノデアリマス、箇々ノ組合ニ付テドレガ赤字ヲ出シタカト云フコトハ、調べレバ分ルコトデアリマスカラ、能ク一ツ事務當局ニ調べサセマシテカラ御目ニ掛ケタ方ガ、宜クハナイカト思ヒマス、尙ホ先刻申上ダマシタヤウニ、貴族院ノ豫算總會デ、農林省所管ガ問題ニナッテ居リマスカラ、是デ御免ヲ蒙リマスガ、ドウゾ悪シカラズ……

○加藤委員 内務大臣ノ御答辯ハ飽ク迄モ形式論デ行カレルノデアリマスガ、ソレデハ參リマセヌ、只今又農林大臣ハ赤字ガ出テ居ルノハ加藤君ト大變考ガ違フテ居ル、私ノ知ル所デアリマスベコバダト云フヤウナ御答辯デアリマシタガ、農林大臣御居デニナリマセヌノデ、後デ御傳ヘヲ願ヒタイト思ヒマスガ、農林省ノ若イ人等ガ、之ヲ或ル程度マデ獎勵シタノデアリマスガ故ニ、ソレガマサカ悪クナリマシタ、悪クナリマシタ

ト云フ報告ハ中々致シテ居リマセヌ、皆二百幾ツト云フモノガ赤字デアルト云フコトハ、周知ノ事實デアリマスルガ、是ハ箇々ノ問題ニ付テ御調ヲ願ヒマスレバ、此處デサウデアアル、ナイト云フ議論ヲスルヨリモ、明白ニナルト思フノデアリマス、ソコデ農林省ノ政府委員ノ諸君ハ、十分サウ云フ意味ヲ含シテ嚴格ニ御調査、統計ヲ御執リニナルコトヲ私ハ希望致シマス、ソコデ私ガモウ一ツ御尋致シタイト思ヒマスルコトハ、先般來内務大臣ハ成績ノ良イ或ル僅ナモノニ、代行ヲ認メルト云フ御答辯デアッタノデアリマス、是ハ監督官廳ガ十分監督シタ上ニ、或ル僅ナモノダケニ代行ヲ認メルト云フ御答辯デアッタノデアリマスルガ、僅カト云フノハドノ位ノ數デアリマスルカ、之ヲ一ツ明確ニ承リタイ、一ツカニツ違フテモ宜シイ、大體ドノ位ト目途ヲ置イテ居ラレルノデアアルカ、其數ヲ御示シテ願ヒタイト思ヒマス

○河原田國務大臣 私が度々申シマシタヤウニ、第九條ハ決シテ獎勵スル意味デナイ、而モ地方長官ガ代行ヲ認メル場合ニハ、一々十分ニ調査ラシテ認否ヲ決定スル、斯ウ云フコトデアリマス、隨ヒマシテ、現在アル醫療組合ニ於キマシテモ、十分ニ

其成績其他ヲ見マシテ、恐ラク一定ノ條件ガ定メラレルノデハナイカト思ヒマスガ、條件ニ合フヤウナモノニ限ッテ、代行ヲ認メラレル、斯ウ云フコトニナルト思フノデアリマス、其數ハサウ多クハナカラウヂヤナイカ、斯ウ云フ意味ニ於テ申上ダマシタ、ドノ位ノ數ト云フコトハ一寸私今御答致シ兼ねマス

○加藤委員 他ノ政府委員ノ諸君カラデモ宜シウゴザイマスカラ、大體ドノ位アルカ、百アルカ、二百アルカ、五ツデアアルカ、六ツデアアルカ、大體ノ數字ヲ御示シ願ヒタイト思ヒマス

○廣瀨政府委員 代行ヲ許可致シマスニ付テハ、先程申上ダマシタヤウニ、一定ノ條件ヲ具備シタモノヲ許可スルト云フノデアリマス、隨ヒマシテ、其條件ヲ具備スレバ其醫療利用組合ヲ代行セシムル譯デアリマスカラ、豫メ是ダケト云フ數字のニハ申上ダラレマセヌガ、唯相當ニ條件ハ嚴重ナ條件デアリマスカラ、數トシテハサウ今ハ多クハアルマイ、斯ウ云フ工合ニ見テ居リマス

○加藤委員 サウ多クハナカラウトカ、ドウトカト云フ、ソレデハ困リマス、先般來聞イタノハ、或ハ間違ヒカモ知レマセヌ

ガ、十二三、十四五位ト云フ風ニ私ハ承リマシタガ、兎ニ角サウ多クハナイト云フ、二百何十ニ對シテ五十モサウ多クハナイ、八十モサウ多クハナイ、百モ多クハナイト云フ、一體ドノ位デアリマスカ、大體其目途ガナケレバナラヌト思ヒマス、大體目途ノナイ以上ニ、斯ウ云フモノニ代行セシムルト云フコトハ、言ヘナイノデハナイカ、大體ノ目途ハドノ位デアアルカ、説明ハ宜シウゴザイマスガ、數字ハドノ位デアアルカ、一ツヤ二ツヤ三ツ違ヒマシテ彼此申スノデハアリマセヌ、ト代カ、百代カ、八十代カ、大概デ宜シイ

○河原田國務大臣 是ハ私カラ一寸御答シテ置キマスガ、詰リ赤字モナシ、成績モ良イモノハ、サウ多クハナカラウト、斯ウ云フ意味ニ於テ度々私モ、政府委員申上ダテ居ルノデアリマス、唯其數ガ幾ラト云フコトハ、是ハ將來ニモ關係シマス、一寸申上ダ兼ネルコトハ、是ハ無理ハナイ話ダト思ヒマス、可ナリ條件等モ相當立テナケレバナリマセヌカラ、此邊ノ所ハ一ツ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○加藤委員 三月九日ノ國民健康保險法案ノ時ニ河原田内務大臣ハ、其答辯中ニ於テ、確ニ二十以內グラウト思フト云フコトヲ明

確ニ御答辯ニナツテ居リマスガ、ソレヲ今ニナツテ大體分ラナイト云フ 曖昧模糊ノ間ニ葬ラウトスルノハ、如何ナモノデアリマスカ、ソレダカラ此議論ガ起ルノデアリマス、ソレダカラ大概下ノ位ト云フコトノ目途ガ分レバ宜イノデアリマスガ、ソレモ曖昧ナモノデ、此間ハ明言シテ置イテ、又今日ハ分ラナイト云フ、少イ範圍デアラウト云フヤウナコトデハイケマセヌ、二十以

内、確ニ——確ニ二十以內デアルト、一體ドウ云フコトデアルカ、僅カ三日ヤ四日ノ間ニ、サウドウモ御答辯ガ違フヤウデハ、吾々政府ノ答辯ト云フモノハ信賴スルコトガ出來ヌト云フコトニナル(「ヒヤ〜」モウ少シ責任ヲ持ッテ、眞面目ニ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○河原田國務大臣 私ハ慥カ——慥カ十七八位デヤナイカ、斯ウ云フ風ニ聞イテ居ルト云フコトヲ申上ゲマシテ、慥カト云フコト、確ニト云フコト、此「ニ」ノ字ノ入ルト否トハ大變違ヒマス、多分ト云フ意味ニナラナイカト思ヒマス(笑聲)

○加藤委員 私其意味ハ内務大臣ノ仰シヤル通りデアルト思フ、確ニ、明確ニト云フ意味デハナイト云フコトハ能ク分リマスカ、慥カ此位デアラウト思フト云フコトデ

アリマシタガ、ソレハ二十以內トアル、二十以內ト云フ數字ハ出鱈目デアリマスカイカ、ソレハサウデアアルカドウデアアルカト云フコトヲ、明確ニ承リタイト思ヒマス

○廣瀨政府委員 醫療組合ニ關スル調査ハ、一應致シテ居リマスガ、私共ノ方デハ色々面倒ナ條件ヲ付ケテ、サウシテ十分ナ審査ヲ致シテ代行サセルト云フ積リデ居リマス、數回申上ゲマシタヤウニ、ヤハリ赤字ガアツテハ困ル、或ハ又此組合員モ殆ド全村加入デナケレバ困ルト云フヤウ

ナ、其他ノ色々條件ガアリマスガ、現在一村ノ九割五分以上、殆ド全村加入ト云フヤウナコトニナツテ居ルモノガ、九十位アルノデアリマスガ、其中デ又私共ノ方デハ色々條件ヲ附ケテ、詰リ赤字デアツテハイカヌトカ、其外色々条件ガアリマスカラ、サウ云フヤウナモノヲ附ケテ之ヲ調べマスト、今ノ所デハ數ハ幾ツト云フコトハ、ドウモ申上ゲ兼ネマスガ、サウ多クハナイデアラウト云フコトヲ、申上ゲテ居ルノデアリマス、ソレデ御承知ノヤウニ私共ガ保險法ヲ出シマシテ、保險組合ヲ根本ト致シマシテ、保險組合ガ大筋デ、之ヲ醫療保護政策ノ幹根ニシテ進ムト云フコトデアリマスカラ、私共ト致シマシテハ

ドウシテモ保險組合ヲ先ヅ考ヘテ行カナケレバナラヌ、代行ハ何時モ申上ゲテ居リマシヤウニ除外例トシテ、例外トシテ認メルノデアアルカラ、サウ數字ハ多クハナラヌト云フコトハ、申上ゲラレルノデアリマス、ハッキリシタ數字ヲ今申上ゲルコトハ、ドウモ出來ナイ事情デアリマス

○加藤委員 私ハ多辯ヲ要セヌノデアリマス、大體ノ數字ダケ言ウテ戴ケバ宜イノデス、色々条件ダトカ、サウ云フコトハ度々耳ガ痛クナル程聽キマシタ、サウ云フコトヲ今要求シテ居ルノデアリマセヌ、數字ハドノ位デアアルカ、内務大臣ハ議會ニ於テ慥カト言ッタノハ確實ト云フコトデハナイト言ハレル、ソレハ能ク分リマシタガ、二十以內ト云フコトヲ明言シテ居ル、是ハ無責任ナ放言デアリマスカ、只今ノヤウナコトヲ仰シヤルナラバ能ク分リマセヌ、少イダラウト思ヒマスト云フヤウナコトナラ、何故二十以內ト云フコトヲ仰シヤルカ、無責任ナ放言デアルト云フコトニナル、誰ニ對スル答辯デアリマスカ、議會ノ本會議ニ於ケル答辯デアアル、サウ云フコトヲ仰シヤルガ故ニ、此第九條ニ於テ何處カニ摩擦ヲ生ズルノデアリマス、摩擦ヲ生ズルノハ、アナタ方ノ罪デアリマスゾ、アナタ方ガ益、摩擦ヲ

増サセルヤウナコトヲ、今日ノ答辯ニ於テハ更ニ一層刺戟ヲ多クサレマシタ、事情話ノ解説ハ要リマセヌ、一體内務大臣ノ答辯ハ出鱈目ヲ仰シヤッタノデアリマスカ、ドウデアリマスカ

○河原田國務大臣 私ハ慥カ此位ダラウト思フト言ヒマシタ、サウ云フ風ニ私ハ記憶シマス、多分其位デアラウト思フト、斯ウ云フ風ニ私ハ言ッタヤウニ記憶致シマス

○加藤委員 是ハ言葉ヲ彼此レ申スヤウデ、揚足ヲ取ルヤウニ誤解サレテハ困ルノデアリマスカ、内務大臣モ何處カラカ御聞キニナツタデアラウト思フ、大概二十ナラ二十位ト承知致シテ宜シウゴザイマスカカ、モウ一應社會局長官デモドナタデモ宜シイ、大概二十位、ソレガ二ツヤ三ツドウナラウト彼此レ申ス者デアリマセヌ、ソレトモ飽マデ他ヲ言ウテ本案ニ觸ラレヌノデアリマスカ

○廣瀨政府委員 内務大臣ノ仰セラレマシタノハ、推定的ニ申上ゲタコトダト思ヒマス、私共モ今申シマシタヤウニ、殆ド全村加入ト云フモノガ九十位デアアル、其中デムヅカシイ色々条件ガアリマスカラ、推定致シテ見レバ恐ラク今ノ所デハ、二十前後デハナカラウカト、私達モ推定的ニハ思ヒマ

増サセルヤウナコトヲ、今日ノ答辯ニ於テハ更ニ一層刺戟ヲ多クサレマシタ、事情話ノ解説ハ要リマセヌ、一體内務大臣ノ答辯ハ出鱈目ヲ仰シヤッタノデアリマスカ、ドウデアリマスカ

○河原田國務大臣 私ハ慥カ此位ダラウト思フト言ヒマシタ、サウ云フ風ニ私ハ記憶シマス、多分其位デアラウト思フト、斯ウ云フ風ニ私ハ言ッタヤウニ記憶致シマス

○加藤委員 是ハ言葉ヲ彼此レ申スヤウデ、揚足ヲ取ルヤウニ誤解サレテハ困ルノデアリマスカ、内務大臣モ何處カラカ御聞キニナツタデアラウト思フ、大概二十ナラ二十位ト承知致シテ宜シウゴザイマスカカ、モウ一應社會局長官デモドナタデモ宜シイ、大概二十位、ソレガ二ツヤ三ツドウナラウト彼此レ申ス者デアリマセヌ、ソレトモ飽マデ他ヲ言ウテ本案ニ觸ラレヌノデアリマスカ

○廣瀨政府委員 内務大臣ノ仰セラレマシタノハ、推定的ニ申上ゲタコトダト思ヒマス、私共モ今申シマシタヤウニ、殆ド全村加入ト云フモノガ九十位デアアル、其中デムヅカシイ色々条件ガアリマスカラ、推定致シテ見レバ恐ラク今ノ所デハ、二十前後デハナカラウカト、私達モ推定的ニハ思ヒマ

増サセルヤウナコトヲ、今日ノ答辯ニ於テハ更ニ一層刺戟ヲ多クサレマシタ、事情話ノ解説ハ要リマセヌ、一體内務大臣ノ答辯ハ出鱈目ヲ仰シヤッタノデアリマスカ、ドウデアリマスカ

○河原田國務大臣 私ハ慥カ此位ダラウト思フト言ヒマシタ、サウ云フ風ニ私ハ記憶シマス、多分其位デアラウト思フト、斯ウ云フ風ニ私ハ言ッタヤウニ記憶致シマス

ス

○加藤委員 益、曖昧ニナリマシタ、大體二十位、併シ二十位デアラウト思ヒマスガ今ノ所デハ……斯ウ云フ話デアリマスノデ、明日ニナリ明後日ニナレバ百ニナルカモ知レヌ、極メテ無責任ナ御答辯デアルト思ヒマスガ、之ヲ何時マデヤッテ居リマシタ所ガ、果テシノナイコトデアアル、唯政府トシテモ代行ノ規定ヲ、斯様ニマデ物議ヲ起シテマデ、置イテオクト云フコトニナッタニ付テハ、相當ノ御調査ガ出來テ居ラナケレバナラヌト思フ、私ハ政府ハ甚ダ無責任デア

ル、而シテ此刺戟ヲ益、多カラシムルコトデアルト思ヒマス、併シ内務大臣ハ何處カラカ御聽キニナッタデセウ、大體今ノ所デハ二十位、斯ウ云フ風ニ私モ了承シテ置キマスガ、ソコデ私ハ問題ガ出テ來ルト思フ、二十位ノ僅カノモノ、或ハ二十五位ニナルカモ知レマセヌガ、大體目途ハソコダラウト思フ、其爲ニ斯様ナ問題ニナッテ居ル所ノ第九條ヲ、新ニ追加サレタト云フコトハ、ドウモ私分ラヌノデアリマス、ソコデドウモ先刻來農林省ノ横槍ト言フノデアリマスガ、輕イ意味ノモノデアラナラバ、僅カ是ダケバカリノモノニ、特ニ法文ヲ左様ニシテマデ追加サレテ、物議ヲ起サセテマデモ

之ヲ通過サセルト云フコトハ、ドウシテモ私ハワカシイト思フノデアリマス、解シ難イト思フノデアリマス、之ニ對シテ私ハ内務大臣ノ御答辯ヲ煩シタイト思ヒマス、如何ニモ解シ難イ

○河原田國務大臣 其事ニ付キマシテモ、私ハ會テ御述ベシタカト思ヒマスガ、假令數ガ少クテモ、ヤハリ現在ニ於テ在ルモノハ、是ハ其儘認メル方ガ親切ナ遣方デアリ、適當デアアル、斯ウ云フ風ニ思フノデアリマス、且又現在出來テ居リマスル同ジ人ガ、又同ジ組合ヲ作ルト云フコトニナリマス、餘計ナ手數ヲ要スル、又或ハ病院ノ建物トカ何トカ云フヤウナモノ、移轉ノ手續ヲ要シナケレバナラヌト云フヤウナ、色色ノ手續ヲ要シマスカラ、同ジモノナラバ認メテモ、サウ法律ヲ億劫ニ考ヘナクテモ宜イデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ思ヒマス

○廣瀨政府委員 代行ノ意義デアリマスガ、此處ニ代行ト云フ文字ハ使ッテ居リマセヌガ、第九條ニ「許可ヲ受ケ 組合ノ事業ヲ行フコトヲ得」斯ウ云フ風ニ書イテア

○加藤委員 大體諒承致シマシタ、ソコデ内務大臣ノ只今第九條ニ於テ所謂代行、文句ハ代行トアリマスガ、事業ヲ代ッテ行フコトデアリマスルガ、ソレハ全村醫療組合ニ入ッテ居ルヤウナ所ニ、更ニモウ一ツ又保險組合ヲ作ルト云フコトハ、如何ニモ重複ノヤウデアアルカラト云フ意味ノヤウナ御答辯デアリマシタ、ソコデ私ハ斯ウ云フ風ニ代行ノ意味ヲ解釋スレバ理窟ハ立ツト思ヒマスガ、此間カラノ御答辯、只今ノ御答辯デ私ハドウモ腑ニ落チナイ、斯ウ解釋スレバ理窟ハ立ツト思フ、即チ既ニ全村加入シテ居ル所ノ醫療組合ガアル、其上ニ更ニ保險組合ト云フモノヲ作ルト云フコトハ、同ジモノヲ作ルヤウナコトデアアル、醫療組合ト保險組合トハ違ヒマスケレドモ、先ヅ兎ニ角一ツノ醫療組合ガ出來テ居ル、保險組合デヤアリマセヌガ出來テ居ル、其上ニ更ニ保險組合ト云フモノヲ作ルト云フコトハ、二重ノ手間ニナルガ故ニ、是ハ一ツ前ノ醫療組合ヲ以テ、今度ノ保險ノ規則ヲ準用スルヤウニシタナラバドウカト云フ意味デアアル、斯ウ言ヘバハッキリ分ルノデアリマス、保險組合デヤアリマセヌガ、今ノ醫療組合ニ全村入ッテヤッテ居ル、ソコニ

保險組合ヲ更ニ作ルト、意味ハ違ヒマスガ、同ジヤウナコトヲスルノダカラ、是ハ折角入ッテ居ルガ故ニ、此醫療組合ヲ保險組合ニ準用スルヤウナ風ニシテ、或ハ徵税金ノ先取得權デアルトカ、或ハ保險給付ヲ受ケル權利ト云フヤウナコトガ第一章ニアリマシガ、サウ云フヤウナコトヲ之ニヤラセルナラバ宜イ、斯ウ云フ意味デアルト私能ク分ルノデアリマスガ、サウデナクシテ、役員トカ何トカラ二ツ作ルノハ——醫療組合ガ出來テ居ル、ソコニ又保險組合ヲ作ルノハ、ドウモ面倒デアルト云フノデアルガ、醫療組合ノ病院ニ於テソレヲ代行スルト云フノデスカラ、私ハ寧ろ極メテ複雑ナ所ニ於テハ二重ニヤラシテ置イテ、簡單デアル所ニ二重ハイカスト云フコトニ相成ル、詰リ役員等、其機關ヲ二重ニ置クコトハ、病院ノ中ニ事務所ヲ置クコトハ、斯ウ云フヤウニ事務所ト役員ヲ二重ニ置クコトハ面倒ダ、二通り同ジコトヲヤルト面倒ダト仰シヤル、併シ此保險組合ノ中デ一番面倒ナコトハ、保險金ノ徵收、疾病治療、給付デアアル、ソレ等ヲ當リ前ニヤラシテ置イテ、役員ト事務所ダケハ二重ニスルノハ面倒ダト云フコトハ、ドウモ分ラヌノデアリマスガ、サウ云フ意味ニ解釋シテ宜シウゴザイマス

カ  
**○廣瀨政府委員** 只今色々御話ヲ承リマシテ、準用ト云フ言葉ヲ御用ヒニナリマシタガ、ドウモ準用ト云フコトハ適當デナイノデハナイカ、私共ノ方デ代行ト云フ文字、或ハ組合ノ事業ヲ行ハシメルト云フ文字ヲ用ヒテ居リマスノハ、一ツノ村ニ醫療組合ガ出來テ、殆ド全員ガ入ッテ居ル、所ガ醫療組合ダケデハ加藤サンノ仰セラレルヤウニ、マダ本當ノ目的ガ達セラレナイ、此目的ヲ達スル爲ニハ、ヤハリ保險組織ヲ利用シナケレバナラス、サウシナケレバ醫療費負擔ノ問題ヲ解決スルコトガ出來ナイ、ソレナラバ準用トシタラドウカト仰セラレレノデアリマスガ、準用ト云フノハドウモ適當デナイト思ヒマス、ヤハリ醫療組合ノ仕事ノ中ニ保險組合ノ仕事ヲサセルト云フ形ヲ取ッテ、保險組合ノ仕事ノ爲ニハ特別會計ヲ起シテ、サウシテ其特別會計ニ於テ保險料ノ徵收、或ハ保險給付ニ關スル事務ヲ取扱フト云フ風ニ致シマス方ガ、却テ明瞭デヤナイカ、決シテ代行ヲ致サセマス理由ハ、役員ガドウナルカラト云フヤウナ意味デハナイノデアリマシテ、現在醫療組合ガアッテ、殆ド全村入ッテ居ルナラバ、其組合會計ト云フモノガアル譯デアリマスガ、其組

合會計ノ中ニ特別會計ヲ別ニ設ケ、其特別會計ニ於テ保險事務ヲ取扱ヒ、其保險事務ヲ取扱フ方ニ於テハ、從來ノ組合病院ノ醫者ダケヲ、保險醫ニスルノデハナクシテ、組合病院以外ノ一般開業醫モ保險醫ニ指定シテ、其組合ノ特別會計ニ於テハ組合病院ヲモ、然ラザル保險醫ヲモ同ジヤウニ保險醫トシテ指定シテ、組合員ノ或ル者ハ組合病院ヘ行クモ宜カラウシ、保險醫ヘ行クノモ宜カラウト云フヤウニサセタイト云フ意味デアリマス、準用ト云フコトモ一寸伺ヒマシタガ、私能ク分リマセスガ、私ノ方デ代用ヲ主張シテ居ルノハ、サウ云フ譯デアリマシテ、決シテ事務的ニ非常ニ複雑ニナルト云フコトデハナイノデアリマス

**○加藤委員** 私ノ質問シタ要旨ト御答辯トハ大分喰違ッテ居リマスカラ、私モウ一應申上ゲマス、私ハ法律上ノ熟語ニ付テハ能ク存ジマセスガ、私ノ言フノハ斯ウデス、二重ニナッテ面倒デアアル、ソレデ代行スルト云フコトデアアルガ、二重ニナッテ面倒ト云フコトハ何處デアアルカト云ヘバ、保險金ヲ徵收スルコト、之ヲ給付スルコト、疾病ヲ治療スルコト、此三ツノコトガ一番複雑ナ問題デアアル、而シテ内務大臣ハ屢々全村醫療組合ニ入ッテ居ル所、ソレガ保險組合ニ入ルト二重ニナル云々ト云フ御話デアリマシタガ、私ノ言フコトハ、全村醫療組合ニ入ッテ居ルナラバ、保險組合ト醫療組合トハ違ヒマスケレドモ、其處ニ同ジヤウナコトヲシテ面倒ナコトハ、給付ト金ヲ集メルト云フコトデアアルガ故ニ、サウ云フモノヲ一ツ保險組合ノ上ニ拵ヘテヤルト云フコトデアアルナラバ意義ガ立ツケレドモ、ト云フノデアリマス、其處ハ少シ分ラヌカモ知レマセヌガ、二重々々ト仰シヤルガ、二重ト仰シヤルコトハ、保險組合デハナイガ、全村醫療組合ニ入ッテ居ル、其處ニ更ニ保險組合ヲ造ルト云フコトハ繁雜デアアルカラ、先ヅサウ云フモノハ醫療組合ニヤラセテ、健康保險ニアル條文ヲ準用ト申シマスカ、ソレヲ利用サセテヤッタ方ガ宜イデハナイカ、サウ云フコトナラ能ク分ルノデアリマスガ、サウデハナイノデアリマス、即チ徵收、給付、疾病治療ト云フ複雑ナコトハ其儘二重ニサセテ置イテ、役員トカ事務所ト云フコトハ二重ニナルノデ、是ハ二通りノコトヲヤルノダカラ、面倒ダカラ代行サセタ方ガ宜イイト云フノデハ、難カシイ方ヲ二重ニサセテ置イテ、簡易ナ方ヲ簡單ニシヨウト云フノハ、ドウカト思フノデアリマス、併ナガラ私ハ醫療組合デヤッテ居ル所ニハ、保險組合ヲヤル必要ハ



ナイト云フノデアリマセヌ、即チ役員ノ如キモノ、又ハ事務所ノ如キモノハ、別ニ設ケタラドウカト云フノデアリマス、ソレヲナゼ二重ダ〜ト仰シヤルノデアルカ、

前段ノコトハ少シ複雑ニナリマスガ故ニ、後段ノ、明確ニ御答ヲ願ヒタイト云フノハ、此醫療組合ノ役員ト、健康保險組合ノ役員ガ同ジモノデ宜イデハナイカト云フコトデ

ス、事務所モ同ジ所デ宜イデハナイカト云フコトデス、政府ハ二通りニナッテ面倒ダト言フガ、ソレハ別ニサレタラドウカ、面

倒ガナイデハアリマセヌカ、ソレヲナゼ飽マデ同ジ人、同ジ事務所、同ジ場所ニ於テヤラナケレバナラスカト云フノデス、前段

ノコトハ複雑ニナリマスカラ、御答辯ヲ願ハナクテモ宜シイガ、後段ノ機關及ビ其事

務所ガナゼ同ジ所デナケレバナラスカ、此理由ガ私共納得出来ヌ、之ヲモウ少シ分リ易ク伺ヒタイ

○廣瀨政府委員 或ハマダ私ノ考違ヒカモ知レマセヌガ、考違ヒデアッタナラバ改メ

或ハ醫療組合ノ仕事デアルトカ云フコトガ、總テニ付テ二重ナコトニナルト思ヒマ

スシ、ソレデサウ云フコトヲセヌデモ現在アル役員ヲ其儘御使ヒニナッテモ宜イデヤ

ナイカ、又現在事務所ガアルナラバ其事務所ヲ御使ヒニナッテモソレハ一緒デモ差支

ナイデヤナイカ、唯最モ私共ガ心配スルノハ今御話ノヤウニ保險料ノ徴收トカ、保險

給付ノ關係ノ問題、是ガ又心配デアリマス、此外ニ醫療組合トシテハ醫療組合トシ

テノ仕事ガアリマスカラ、其外ニ今度ハ保險組合ノ仕事ヤルノデアリマスカラ、之

ヲハッキリ分ケテ置キタイ、詰リ特別會計ノ形式デ分ケテ置キタイ、併シ役員ナドハ同ジデモ宜イデヤナイカ、ソレカラ事務所

モ同ジデモ私ハ宜カラウト思フ、サウ云フコトヨリモヤハリ一番ノ問題ハ醫療組合ノ

仕事、ソレカラ保險組合ノ仕事、是ハゴッチヤニシテハナラス、斯ウ思ッテ居リマス、唯

併シ是モ保險組合ヲ作ッテ二重ニヤラヌデモ、醫療組合ノ中ニ特別會計デ保險組合ノ

仕事ヲサセルナラバ、一向其間ニ經濟上ノ紛着モ來シマセヌシ、支障ハナイ、斯ウ云

フ工合ニ考ヘテ居リマス

○加藤委員 能ク分リマシタ、即チ役員デアルトカ、事務所デアルトカ云フモノヲ二

通りニスル必要ハナイガ故ニ之ヲ一ツノモ

ノデアリタイ、斯ウ仰シヤル、ソコデ能ク分リマシタ

〔委員長退席、青木委員長代理著席〕

ソレハ極ク僅カナコトデス、此給付或ハ徴收ト云フコトガ難カシイコトデアリマシ

テ、役員ト云フモノヤ、事務所ト云フヤウナコトハ極ク簡單ナコトデアアルノデアリ

マス、之ヲ何故一緒ニシナケレバナラスカ、是ダケノ大法典ヲ施行セントスルニ當リマ

シテ役員ト事務所トハ特別仕立ニシタッテ宜イデヤナイカ、而モ是ガ百モ二百モアル

ト云フナラバ兎モ角、僅カ二十カソコラデアアル、ソコガ私共ハ分ラヌ、斯ウ言フノデアリマス、別デヤッタラドウデアリマスカ、ソコニ一ツノ同ジ役員ガ利用組合ノ役員タ

リ、保險組合ノ組合タリ、事務所ガ同ジコ

トデアルト云フト、色々ノ弊害ガ出テ來ル

デハアリマセヌカ、此處ガ疑問ニナリ、摩

擦面ガ生ズル所デアアルノデアリマス、ソレ

モ既存ノ利用組合ガ三百モ五百モアルガ故

ニ、之ヲ何トカ利用シテヤッタ方ガ宜イト

云フ御議論ナラバ又是レ議論ノ立テ方モアルノデアリマスガ、僅ニ二十カソコ〜ノ

モノデアリマス、ソレヲ私ハ繰返シマス、

保險金ヲ集メルトカ、給付ト云フコトハ面

倒ナコトデアリマスルガ、役員ノ如キコト

ハ面倒デアナイデアアリマセヌカ、全國ノ

二十カ三十ノモノガ、ソレガ別ニ事務所ヲ

置イテ別ナ人デヤッタラドウデアリマスカ、

或ハ其人ガ名望ノアル、徳望ノアル人ナラ

バ其人ガ同ジ人ニナルカモ知レマセヌガ、

ソレハ別箇ナコトデアリマス、ソレヲ何故

僅カナ二十カソコラノモノガ役員ト事務所

ヲ一緒ニシテ置カナケレバナラナイカ、而

モ此法律ニ於テ特ニ第九條ヲソレガ爲ニ加

ヘタト云フコトニ付テ、代行ノ意義ヲモウ

少シ明確ニシテ戴キタイ、ドウシテモ之ヲ

一緒ニシナケレバナラヌト云フコトヲ……

○廣瀨政府委員 ドウモ私ノ言葉ガ足ラナ

イノカトモ思ヒマスガ、代行致サセマスル

コトハ、役員トカ事務所ノミニ重キヲ置イ

テ申上ゲテ居ル譯デアナイノデアリマス、

役員、事務所モソレハ其一ツデアリマセウ

ガ、一ツノ村ニ殆ド全村民ガ加入シテ居ル

醫療組合デアッテ、其上ニ尙ホ保險組合ヲ作

ルト云フコトニナリマス、村民全體カラ

言ッテモ二ツノ資格ヲ持ツト云フコトニナ

リマス、ソレカラ又是ハヤハリ村ニ組合ガ

成ベク少イ方ガ宜カラウカト思フノデアリ

マスカラ、醫療組合ノ外ニ又保險組合ヲ作

ルト云フヤウニ、二ツノ組合ヲ作ルト云フ

ヤウナコトハセヌデモ、詰り村ニ組合ノ數ヲ殖ヤサヌデモ、實際ニ於テ仕事ガ出來ルナラバソレデヤツテ宜イデヤナイカ、ソレナラバ組合ノ數ヲ殖ヤサヌデ實際ニ於テ仕事ノ效果ガ學ルニハドウシタラ宜イカト云フト、代行ノ方法ガ宜イデヤナイカ、代行ノ方法ニ付テハドウスルカト申シマス、代行ニ付テハ最モ重要ナルコトハ保險料並ニ保險給付ノコトデアリマスカラ、其爲ニハ特別會計ヲ設ケテ、サウシテ代行ノ事業ヲヤツタラ宜イデハナイカ、サウ致シマスレバ村民ニ二ツノ資格ヲ與ヘル、或ハ村ニ組合ノ數ヲ殖ヤストカ云フコトモナシニヤツテ行ケルト云フヤウニ考ヘルノデアリマス、決シテ唯其役員ノ數ヲドウトカ、或ハ事務所ヲドウトカ云フヤウナコトニ重キヲ置イテ居ル譯デハアリマセヌ、サウ云フ譯デアリマスカラ、代行ト云フコトガドウモ私ハソレ程拙イ結果ヲ來スヤウナコトハ全然ナイモノダト斯ウ云フ工合ニ考ヘマス

〔青木委員長代理退席、委員長著席〕  
○加藤委員 只今ノ廣瀨社會局長官ノ御答辯デ伺ヒマス云フト、利用組合ガアル、全村加入シタ所ニ更ニ保險組合ヲ作ルトニ重ニナル、二重ニシナクテモ宜イ、斯ウ云フ御答辯デアリマス、サウスルト既存ノ利

用組合ト云フモノハ保險組合ガ出來ルト解散スルモノデアリマス、消滅スルモノデアリマス、私共ノ解釋デ行クト利用組合ハ利用組合デアリ、保險組合ハ保險組合デアルト斯ウ解釋スルノデアリマスガ、只今ノ御答辯ニ依ルト利用組合ト保險組合ト二重ニナルノハイカヌカラ一ツニスル、消エルト云フコトニ相成ル、從來ノ利用組合ハ無シニナルト、斯ウ解釋シテ宜シウゴザイマス

○廣瀨政府委員 サウ云フ譯デハアリマセヌノデ、ヤハリ從來ノ利用組合ト云フモノハ其儘存スルノデアリマス、ソレデアリマスカラ從來ノ利用組合ハ存シテ、唯其利用組合ノ特別會計シテ健康保險部ト云フモノヲ置イテ仕事ヲシタラ宜イデハナイカ、斯ウ云フ意味デアリマス

○加藤委員 サウスルト先刻來私ガ申シタ通り私ハサウナケリヤナラヌト思フ、利用組合ノ上ニ保險組合ガアルノデ二重ニナツテ居ル、ソレガ二重ニナル、ソレガ私ノ言ウテ居ルコトデ、先刻ノアナタノ御答辯ハ二重ニ組合ヲ作ル必要ガナイガ故ニ、斯ウ言フノデアリマスカラハ消エマス、斯ウ云フノデス、二ツアル譯ナンデス、ソレデ二重ニナルコト方面倒ダ、利用組合ト保

險組合ト二重ニナツテ多數村中ノ人、千人ナラ千人ノ人ガ二重ニナルノハ面倒デアツテ、之ヲ何トカ解消スルト言フノナラ私ハ良ク分ルト云フコトヲ先刻言ウタ、然ルニ今一重ニスルト云フノハ役員トソレカラ事務所ダケデアリマス、此事務所、役員ト云フコトハ簡單ナコトデアツテ、此組合員ガ二重ニナルコトガ面倒ナコトナンダ、ソレヲ私ハ先刻來言ウテ居ル、何故ハ此儘ニシテ居ルカ、之ヲ二重ニシテ置イテ、役員ト事務所トハ何故一重ニシナケレバナラヌカ、是モ二ツニシタラドウデスカ、何故役員ト事務所ダケヲ一重ニシナケレバナラヌカ、ソコノ所ガ幾多ノ疑念ヲ生ズル譯デアリマス、ソコニ行クト議論ガアリマス、アナタノ説明デハ利用組合ト保險組合トガ二重ニナルト云フコトハソレハ其儘ニシテ置イテ、役員ト事務所ダケハ二ツ置クノハ面倒ダカラ一ツニシテ置ク、何故二ツニナサラヌカ、之ヲ二ツニシテモ宜イデヤナイカ、二ツニナサツタラ極メテ分リガ宜イ、斯ウ云フ議論ガ起キテ來ルノデアリマス、ソコヲモウ一遍アナタモ御調ニナツテ、其理由ヲ御答辯願ヒタイ、何故役員ト事務所ダケハ二ツニナラヌカ、私ハ一ツニナルモノデハナイト思フ、是ヲモ何故別ニ御分ケニナラヌカ、

何故二通りニシテハイカヌノカト云フコトヲ——洵ニ込入ッテ居ルヤウデアリマスガ、私ノ言廻シモ少シ悪イカモ知レマセヌガ、利用組合ト保險組合ト二ツニナル、是ガ多數ノ人デハ面倒デス、然ルニ事務所ト其役員理事ダケハ何故ソレヲ一ツノ人デ代行シナケレバナラヌカ、是モ二重ニシタラ宜イデアリマセヌカ、サウスレバ問題ナイノデス、事務所ト役員ヲ一ツニシテ、是ダケヲ二通りニスルノハ面倒ダト云フコトハ、チットモ其意義ガ徹底シナイノデアリマス、内務大臣ハ本會議デモ二通りニナル、二通りニナルト言ウテ居ラレルガ、何ガ二通りニナルカ、一番肝腎ナ所ヲ同ジ人デヤラシテ居ルト云フ所ニ疑念ガ生ズルノデアリマス、何故之ヲ代行シナケレバナラヌカト云フコトノ明快ナル御答辯ヲ煩シタイノデアリマス、内務大臣ハドウ御考ヘデアリマスカ、内務大臣カラ一ツ御答辯ヲ煩ハシタイト思フ

○河原田國務大臣 私ヨリカ政府委員ノ方ガ詳細デアリマセウカラ、政府委員カラ御答致シマス

○廣瀨政府委員 醫療組合ノ仕事ト、ソレカラ保險組合ノ仕事トハ、勿論仕事ガ違ヒマス、仕事ガ違ヒマスカラ、之ヲ一緒ニシテ

シマフ譯ニハ參リマセヌ、併シ醫療組合ノアル其上ニ、尙ホ保險組合ヲ作ルト云フコトハ、是ハ二重ニナルト云フコトハ御認メニナルト思ヒマス、サウスルナラバ之ヲ二重ニセヌデモ、醫療組合ノ中ニ醫療組合ノ仕事ト違ッタ仕事デアル所ノ、保險組合ノ保險金ノ徴收並ニ保險給付ノ仕事ヲスル爲ニ、特別會計ヲ設ケテ執行スルコトハ、一向差支ガナイデヤナイカ、差支ヘナイノニ又二重ニスルト云フコトニナレバ、現在村ニ組合ガ多過ギテ困ルト云フヤウナ弊ヲ、一ツ重ネルモノデヤナイカ、ソレヨリモ代行ヲサシテ醫療組合ノ中ニ特別會計ヲ設ケテ、ソレデ保險ノ方ノ仕事ヲスレバ宜イ、一般會計ノ方デハ産業組合ノ組合會計ノ仕事ヲサス、ソレデ一向差支ヘナイデハナイカ、斯ウ私ハ考ヘルノデアリマス

**○加藤委員** 是ハ幾ラ私ガ申シマシテモ、社會局長官モ能ク御分リニナッテ居ルノデアリマスルガ、原案ヲ支持スル立場カラサウ云フ廻リ諄イ同ジヤウナコトヲ仰シヤル、モウ一遍私ハ明確ニ申上ゲテ置キマス、何故ソレダケ別々ニ爲サッタライカヌノカ、特別會計ヲ置イテ、同ジ所デ、同ジ事務所デ、同ジ人ガ特別會計ヲ置イテ、ソシナコトヲセナクテモ——成程一ツノ方ガ便利デ

アリマセウガ、是ダケノ大法典ヲ實施スル上ニ於キマシテ、千人位ノ村ニ於テ——徴收ヤ何カアルノデアリマスガ故ニ、之ヲ二重ニ認メテ置イタナラバ、役員位ハ又是ト同ジニ、別ニシテ置イタラ宜イデヤアリマセヌカ、斯フ云フコトデアリマスルガ、此位ノ利害得失ハ、御分リニナッテ居ルダラウト思フ、二重ニ機關ヲ置ク方ガ宜イ、ソレハ一重ノ方ガ宜イデアリマセウガ、此複雑ナル問題ヲ、議論ノアル問題ヲ、何故ソコニ固執ナサルカト云フコトガ、分ラヌノデアリマスルガ、是ヨリ以上幾ラ質問應答シテモ、アナタハソレガ宜イダラウト思フト云フコトデ、グル／＼ト同ジ所ヲ廻ッテ居ラシヤルカラ、是ハ駄目ナンデス、私ハ、此質問ニ對シテノアナタノ御答辯ハ、御答辯ニナラズ、斯ウ云フコトヲ申シマシテ、外ノ諸君カラ何レ御尋ガアルト思ヒマスカラ、私ハ是ハ此儘ニシテ置キマス、ソコデ私ハ次ノ質疑ヲ致シタイト思フ、第一ニ此國民健康保險ヲ實施セントスル時ニ當ッテ、是ハドウ云フ制度デ此掛金ヲ徴收ニナルカ知レマセヌガ、村役場ナンカデ税金ヲ徴收スル片手間ニヤッタ方ガ、一番分リガ易イノデアリマス、ソコデ最初ニ於テハ、社會局ニ於テハ、斯ウ云フコトハ役場デヤッタ方

ガ事務所費モ要ラヌシ、役場ノ者モ兼ネラレルガ故ニ、便利デアルト云フコトハ屢々御講演ナサッタノデアリマシテ、此方ガ一番分リガイ、ノデアリマス、利用組合ト保險組合ト性質ガ違ッタモノヲ、同ジ人ガ同ジ所デヤル、形式ハ特別會計、金庫ハ別ニナッテ居ルノデアリマセウガ、ソシナ複雑ナコトヲセナクテモ、村役場デヤレバ一番宜イ、政府モ初メハ盛シニサウ云フ講演ヲセラレテ居ッタノデアリマス、ソレガ一番筋ノ分ッタ話デアル、ソレヲソシナ複雑ナ話ニシテ、理窟ニモナラヌ理窟ヲ述べラレテ、其處ニ一緒ニ同ジ人ヲシテヤラシムルト云フ所ニ、疑惑ヲ生ゼシメルノデアル、ソコガ所謂横槍デ、アナタ方ハ仕方ガナクテ之ニ從ッテ居ラレルト云フヤウニ、解釋セナケレバナリマセヌ、此御答辯ハ要シマセヌガ、要スルニ村役場デ御ヤリニナッタ方ガ、一番宜イノデアリマセヌカ、是ガ初メ内務省ノ主張ナサッタ所デアリマス、村役場デヤレバ簡便デアル、サウシテサウ云フ組合ノ役員ガ、兩方ノ役員ヲ兼ネルト云フヤウナコトヨリハ、分リガ宜イノデヤナイカ、之ヲサウ云フコトニナサッタラドウデアリマスルカト、斯ウ私ハ伺ッテ見タイノデアリマスガ、最初村役場ヲ主張サレタ、是ハ洵ニ分

リ宜クテ明確デアリマス、利用組合病院デ御ヤリニナレバ、幾多ノ疑惑ガ出來テ、幾多ノ弊害ガ出ル、先日ドッチカト云フト吾々ト立場ヲ異ニシテ居ル方デモ、利用組合デ代行シテハ弊害ガアルト斯ウ仰シヤッタ、ソレハ産業組合デヤレト仰シヤッタ、ソレニ對シテ私、議論ヲ述べルノデアリマセヌガ、利用組合病院ニ於テヤルト云フコトガ弊害ガアル、是ハモウ私ハ大體ノ方ハ皆同感デアラウト思フノデアリマス、ソコデ議論ガ出テ來ルノデアリマス、之ヲ村役場デヤルト云フ最初ノ御考ト比較ナサッテ、ドチラガ宜イノデアルカ、内務省ノ純乎タル立場カラ言ヘバ——村役場ヲ御主張ナサッタノヲ、ソレガパット二月カ三月ノ間ニ變ッタノデアルガ、村役場デ御ヤリニナルト、利用組合病院デ御ヤリニナルト、ドチラガ善イカ、何故之ヲ御捨テニナッタノデアルカ

**○廣瀨政府委員** 問題ガゴタ付クトイケマセヌカラ、前ノ經過ヲ一寸申上ゲタイト思ヒマスガ、最初社會保險調査會ニ出マシタ時ニハ、町村長ヲ此保險ノ仕事ノ理事長ニスルト云フコトデ、案ヲ立テマシタ、所ガ此社會保險調査會ニ於キマシテハ、ドウモ疾病ノ治療ト云フヤウナ問題ハ、ヤハリ町村長或ハ町村會ニ依ッテ仕事ヲスルノハ、適

當デナイト云フノデ、村ニ組合ヲ作ルノハ  
 餘リ面白クナイケレドモ、併シ別ニ組合ヲ  
 作ツタ方宜カラウ、サウシテ組合ニハヤ  
 ハリ組合ノ機關ヲ置イテ、サウシテ仕事ヲ  
 ヤツタ方宜イ、病氣ヲ治療スルト云フヤウ  
 ナモノ、性質上、ドウモ町村ノ一般行政  
 ノ仕事ト一緒ニヤルノハ、適當デナイト云  
 フコトデ、保險組合ト云フモノヲ別ニ設ケ  
 テ、サウシテソレニハ組合ノ會議モ置クシ、  
 又ソレニ理事其他モ置カウト云フコトニ  
 ナツタゾデアリマス、唯併シヤハリ村ニ於キ  
 マシテハ、出來得ル限り村全體ノ圓滿ナル  
 自治ヲ考ヘナケレバナラヌゾデアリマスル  
 カラ、今回ノ規定ニ於キマシテモ、特別ノ  
 事情ガナイ限りハ、町村長ヲ以テ理事長ニ  
 充テルト云フ主義ヲ執ッテ居リマス、サウ云  
 フ主義ヲ執リマシテ、兎ニ角町村長ガ理事  
 長ニナツタラウト云フ立前ヲ、執ッテ居ル  
 デアリマス、是ガマア一ツノ方針デアリマ  
 ス、ソレカラ尙ホ御話ノ點ニ付テ、何カ代  
 行ヲサセルト病院デ事務ヲ執ルト云フヤウ  
 ナ工合ニ、御考ニナッテ居ルヤウデアリマス  
 ルガ、ソレハ必ズシモ病院デ代行ノ仕事ヲ  
 執ルト云フコトニハ、決ッテ居ル譯デモアリ  
 マセヌ、今日ノ實情カラ申シマシテ、ヤハ  
 リ産業組合ノ仕事モ、必ズシモ病院デ全部

ヤッテ居ルモノデナカラウト思ヒマス、町村  
 役場デヤッテ居ル場合モアラウト思ヒマス、  
 代行ノ場合ニ於ケル事務ノヤリ方ハ、ソレ  
 ハ病院ト云フコトニ決ッテ居ル譯デアリマ  
 セヌカラ、村役場デ御執リニナッテモ構ハヌ  
 コトニナッテ居リマス、マア私共ノ方ノ考デ  
 ハ、一般的ノ方——代行ノ場合デナイ一般  
 的ノ保險組合ニ付キマシテハ、原則トシテ  
 出來得ル限り町村長ガ理事長ニナッテ、仕事  
 ヲスルト云フコトデアリマスカラ、事實上  
 普通ノ健康保險組合ニ於テハ、役場デ是ハ  
 仕事ハヤルダラウト思ヒマス、代行ノ場合  
 ニ於テモ、決シテ病院デ仕事ヲスルト云フ  
 コトニ決マツタモノデアリマセヌ、其點ハサ  
 ウ御心配ニナルコトハナカラウト思ヒマス  
 ○加藤委員 只今ノ御答辯ノ中デ、町村長  
 ガ大體理事長ニナル、斯ウ云フ御答辯デア  
 リマス、ソコデ村全體ノ者ガ組合員ニナル  
 ト云フコトデゴザイマスルガ故ニ、是ハ役  
 場デ御ヤリニナルノガ一番正當ナモノデア  
 リマス、ソレヲ産業組合、利用組合ノ理事  
 ガヤルト云フコトハ、ドウシテモ私ハ代行  
 スルト云フコトハ意味ガ分ラヌ、是ハ何時  
 マデ言ヒマシタ所ガ、アナタノ方ハアナタ  
 ノ方ヲ主張ナサルシ、私ハ私ノ主張ヲスル  
 ト、意見ノ相違ニナルダケデアリマスガ、斯

ウ云フ問題ハ村全體ノ仕事デヤリマスコト  
 ガ、私ハ自治體ノ仕事トシテモヤルベキコ  
 トデアルト思フ、町村長ガ理事長ニナッテ  
 ヤラレルト云フナラバ、コンナ摩擦ノ多  
 イ利用組合ニ代行サセナクテモ、町村デ  
 御ヤリニナレバ宜イヂヤナイカ、自治  
 體ノ仕事モ是デハハッキリシマス、村全體  
 ノ仕事モハッキリスル、而シテ此利用組合ノ  
 病院デヤルト云フ所ノ弊害ト、アナタ方ガ  
 同ジ村ニ於テ二重ノ組合ヲ作ルト云フコト  
 ト——二重ノ組合ヲ作ルト云フコトハ、二  
 重ノ役員ヲ作ルト云フコトデアリマスガ、  
 利害得失何レニ在ルカト云フコトデアリマ  
 ス、私ハ利用組合ニ於テ健康保險組合ノ事  
 務ヲ取扱ヒ——場所ハ宜シイ、利用組合ノ  
 役員ガ健康保險組合ノ事務ヲ取扱フト云フ  
 コトニナリマシタ場合ニ於テ、個々ノ醫者  
 ト契約スルコトニナリマス、ドウ云フコ  
 トニ相成リマスカ、此弊害ハ屢、他ノ委員  
 諸君ヨリ述ベラレマシタ故ニ、私ハ彼此レ  
 申シマセヌ、殊ニ醫師會ト契約ヲセズ、個  
 個ノ醫者ト致シマシタ場合ニドウナルカ、  
 利用組合ノ役員トシテハ、昨今赤字ガ出ル  
 場合ニ於テハ、是ハ悪イコトデアリマセ  
 ス、已ムヲ得ザルコトデアリマスルガ、赤  
 字ガ出タル時ニ、ソレガ徴收ヲスル權利ヲ

持ッテ居ル、ソレガ給付スル所ノ權利ヲ以テ  
 事務ヲ取扱ッテ居リマス關係上、病院ノ收入  
 ヲ殖ヤスト云フコトニ努メルト云フコト  
 ハ、是ハ當然ナコトデアアル、何モ悪イコト  
 デヤアリマセヌ、當然ナコトナンデス、自  
 分達ガ經營シテ居ル利用組合ノ赤字ヲ補填  
 シタイノハ、當然ナコトデアアルガ故ニ、醫  
 師トノ契約ニ於テ——是ハ先輩ヨリ屢、御  
 論議ガアツタ故、私クダクシク申シマセヌ  
 ガ、色々ナル弊害ガ是ガ爲ニ出來ルコトハ  
 アリマセヌカ、自己ノ病院ニドウシテモ患  
 者ヲ吸收シタイノハ、當然ナコトデアリマ  
 ス、ソレガ權力ヲ持ッテ居ル、ソレガ徴收  
 スルノデアアル、神様デモ此位ノコトハヤ  
 ル、サウ云フ弊害ガアル所ニ何故役員ヲ二  
 重ニセナケレバナラヌカ、二重デヤナイ、  
 ソレニ代行サセネバナラヌカト云フコトニ  
 ナリマスガ、此代行論ハ姑ク別ト致シマシ  
 テ、利用組合ノ役員ガヤレバ、斯ウ云フ弊  
 害ガ簇出スルデヤアリマセヌカ、政府自ら  
 此弊害ヲ助長スルト云フコトニナル、培養  
 基ヲ作ッテ置クト云フコトニナル、此弊害ア  
 リ、村ニ二重ノ役員ヲ置クト云フコトハ二  
 重ニ面倒デアアル、其利害得失何レニ在ルデ  
 アリマセウカ、是ハ常識論カラ言ッテ、内務  
 大臣ニ伺ツタ方宜イト私ハ思ヒマス、ソ

レカラソレヲ社會局長官ガ補ヒナサルコトハ御隨意デアリマスガ、常識カラ言ッテ分ルコトデアリマス、内務大臣ノ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○廣瀨政府委員 只今醫療組合ヲ代行サセルト弊害ガ起ルト云フ仰セデアリマスガ、其點ハッキリ致シマセヌガ、醫療組合ガ現ニ在ッテ、サウシテ殆ド全町村民ガ入ッテ居ルト云フ場合ニ、之ニ代行ヲ致サセマス、從來ハ其組合員ハ其組合病院ニ行ッテ居ッタニシマシテモ、今回代行ヲサセル時ニハ、條件トシテ其附近ノ他ノオ醫者サンモ保險醫ニスルノデアリマスカラ、外ノオ醫者サンノ所ヘモ行キ得ルヤウニモナルシ、ドウモ組合ノ病院ダカラト言ッテ、自分ハオ醫者サンノ問題ナドニ付キマシテハ、此オ醫者サンノ方宜イト云フコトヲ考ヘレバ、必シモ組合ノ病院ニ行カナイデ別ノオ醫者サンニモ行ク、醫者ニ對スル信頼關係カラ、外ノオ醫者サンモ保險醫トシテ指定サレテ居ルノデアリマスカラ、ソレ等ノモノニ行キ得ルヤウニナルノデアリマシテ、却テ從來ヨリモ其點ハ樂ニナルノデヤナイダラウカト云フヤウニ思フノデアリマスガ、ドウモ其弊害ガ特ニドウ云フ所ニアルノカ、尙ホ一ツ伺ハナイト能ク私共弊害ト云フ點ガ

分リマセヌ

○加藤委員 只今ノ御答辯ニ依リマシテ、ドウシテモ自分ノ方ノ主張ヲ力説サレルノデアリマスガ故ニ、是ハ他ノ諸君カラモ御話モアリマシタシ、又何レアルデアリマセウガ故ニ私ノ質疑ヲ進メマス、ソコデ今度ハ會計ノ區分ト云フコトデアリマス、命令要項ニ出テ居リマスガ、斯ウ云フコトガ出テ居リマス、法案第九條ヲ讀ンデ見マスト、「國民健康保險組合ノ事業ヲ行フ法人ハ其ノ事業ニ關スル收入支出ハ他ノ事業ニ關スル會計ト區分シ之ヲ經理スベキコト」ト斯ウアルノデアリマシテ、要スルニ是ハ保險組合ノ會計ト、外ノ會計トハ全然別個ニセヨ、特別會計ニセヨト云フコトデアアルデアリマスルガ、是ガ同ジ人デ同ジ所デヤッテ居リマシテ、ソレガ明確ニ區分出來ルデアリマセウカ、ドウデアリマセウカ、理窟ハ出來ルデセウガ、事實出來ルト御考ニナルカドウカ

○廣瀨政府委員

特別會計ヲ作りマシテ區別ヲ致サセル積リデアリマシテ、又理窟ダケデナク、實際ニハ分ケナケレバナラヌト

思ッテ居リマス、是等ニ付テハ十分ニ監督ヲシテ、嚴格ニ分ケサセテ行キタイト思ッテ居リマス

○加藤委員 理窟カラ言ヘバ當然分ケル譯デアルコトハ申スマデモナイノデアリマス

ルガ、實際上私ハ是ノ不可能ニ近イモノガアリハセヌカト思フノデゴザイマス、ソコデ法案第十九條ニハ斯ウ云フコトガ書イデアリマス「組合ハ事業ニ支障ナキ場合ニ限り被保險者ニ非ザル者ヲシテ組合ノ施設ヲ利用セシムルコトヲ得」第二項ニ「組合ハ前項ノ規定ニ依リ組合ノ施設ヲ利用スル者ニ對シ規約ノ定ムル所ニ依リ利用料ヲ請求スルコトヲ得」斯ウアルノデアリマシテ、是ハドウ云フ場合ヲ指スカト申シマスレバ、現存スル利用組合ガ代行シタル場合ニ於テ、三種ノ病人ヲ見ルコトガ出來ル、第一ハ利用組合ニモ加入セズ保險組合ニモ加入セザル所ノ人、第二ハ利用組合ニ入ッテ保險組合ニ入ッテ居ル人、モウ一ツハ、隣村ト相聯合シテ利用組合ヲ作ッタ場合ハ、隣村ノ利用組合ダケニ入ッテ保險組合ニ入ッテ居ラヌト三通リアル譯デアリマス、モウ一遍繰返シマス、此第十九條ノ規定ニ依リマスルト、代行サレタ場合ハ、其組合病院ハ三種ノ病人ヲ扱フコトニナル、即チ保險組合、利用組合ニ加入セザル所ノ人、ソレカラ保險組合ニ加入シタル所ノ人、若シ其利用組合ガ數箇町村ノ聯合ニ依ッテ出來タ場合ハ、利用

組合ダケニ入ッテ居ル人モ診ルコトニナリマス、此三組ノ病人ヲ診ナケレバナラヌガ、此計算ハドウシテナサイマスカ

○廣瀨政府委員

此代行致シタ場合ノ病院

ノ利用者ニ付テノ御話デアリマスガ、是ハヤハリ産業組合法ニ依リマシテ、組合員ガ利用スルノデアリマス、隨ヒマシテ其組合員ノ中デ、或ル組合ガ代行シテ居リマスレバ、ソレハ詰リ保險組合ノ代行ヲシテ居ルト云フ一ツノ是ハ、保險組合員ト言ヘバ保險組合員デアリマセウガ、同時ニ産業組合ノ方ノ醫療利用組合ノ方ノ組合員デアリマス、サウシテ保險組合員ノ組合員デアル者ガ利用スル、サウシテ他ノ村ノ方デ代行シテ居ラナイ部分ノ、醫療利用組合ノ組合員ガアレバ、其組合員モ之ヲ利用スル、斯ウ云フコトデドウモ原則ハ何處マデモ産業組合ノ組合員ガ利用スル、併シ代行ヲ認メラレテ居レバ、其代行ヲ認メラレタル範圍ニ於テハ、産業組合ノ組合員デアアル以外ニ、代行關係ニ於ケル人ガヤハリ利用スル、斯ウ云フ二種類ト言ヒマスガ、マア一種類デアッテ、一部ノモノガ代行シテ居ルト云フダケノ關係デ、此代行部ニ屬シテ居ルト云フダケノコトデ、三種類ノ人ガ利用スルト云フコトハナイヤウニ思ヒマス

○加藤委員 三種類ノ人ガアリマス、利用組合病院ガ其村單獨デ出来テ居ル場合ハ、是ハ別ニナリマス、二種ニナリマスルガ、數箇町村聯合シテ利用組合病院ガ出来テ居テ、ソレデ、或ルーツノ村ダケハ全部利用組合員ガ保險組合ニ入ッテ居リマスガ故ニ、其處ハ保險組合員デアリマスカラ宜シイ

益ハ、ドウシテ此命令要項ノ如ク會計ヲ區分シ、經理スルト云フコトガ事實出来ルデアリマセウカ、理窟デハ出来ルカモ知レマセヌガ、實際ニ出来ルデアリマセウカ、先ヅソレヲ伺ッテ、私ハソレハ困難ダト云フコトヲ次ニ明確ニ分ルヤウニ申シテ見タイト思ヒマス

院ハ必ズ其村バカリヂヤアリマセヌ、數町村ガ聯合シテ、利用組合病院ヲ作ッタ場合ガアリマス、デスカラ病院所在地ノ町村ニ於テハ、ソレハ全部保險組合員ニ加入シテ居リマスガ故ニ、是ハ保險組合員、隣村ノモノヲ代行シテ居ル場合ニハ、隣村ノ利用組合員ヲ、其病院デ診ル譯ニナリマス、ソレデスカラ只今清水政府委員ノ御答辯ノ如ク、二種ダケニ私ハ讓リマスガ、其二種ダケノ會計ヲ正確ニ區分シ得ラレルカドウ

御許シテ願ヒタイト思ヒマスガ、サウシマスト利用組合病院ヲ數箇町村聯合シテ造ッテ居ル場合、ソレガ今度其利用組合病院ヲ或ル村ガ保險組合病院ニ若シ代行シタ場合ハ、隣村ノ從來ノ利用組合員ハ其病院デ診テ貰フコトガ出来ヌノデアリマスカ、代行シタラ診テ貰ヘル譯デアリマセヌカ、是ハドウ云フコトニナリマスカ

ガ、保險組合ガ成立シテ居ラヌ隣村カラ來ル利用組合ノ組合員ガ、其病院へ來ルノデアリマスガ故ニ、是デ二種デアリマス、其他ニ組合員ニアラザル者ガ村ニアル譯デアリマス、組合員ニアラザル者ヲシテ組合ノ施設ヲ利用セシムルコト、ソレハ料金を取ル、請求スルト云フコトガ、之ニ明確ニ書イテアリマスガ故ニ、三者アル譯デアリマス、詰リ利用組合ニ加入セズ、保險組合ニ加入セザル所ノ人、利用組合ダケニ加入シテ隣村ニ在ル所ノ人、ソレカラ其病院ノ存在セル村ニ於テ保險組合員ニナッテ居ル人、此三種アルヂヤアリマセヌカ、此勘定ヲドウシテ正確ニシ得ルカ、私ガ讀ミマシタヤウニ、正確ニ區分スルト云フガ、此經理ヲドウシテ區分爲サルカト云フコトデアリマス、

○清水政府委員 私カラ御答致シマスガ、先ヅ第一ニ申上ゲタイノハ、此十九條ト云フノハ、所謂代行シマス場合ニハ、此條文ハ適用ハナイノデアリマス、隨テ組合員ガ利用ノ方法ガ二種類アルト云フコトハ、先ヅアリマセヌ譯デ、代行ノ場合ヲ考ヘマスト、大體全村加入ヲ原則トシテ居リマスカラ、結局大體ノ方法トシテハ一種類ニナリマス、隨テ會計ヲ區分シマシタ場合デモ、極ノ簡單ニナリマシテ、醫療利用組合自體ノ會計ト、代行ノ會計ト、斯ウアリマシテ、代行ノ會計カラ醫療利用組合ノ一般會計ノ方ヘ、醫療料ト云フモノヲ一括シテ繰入レルト云フ形ニナリマス

○清水政府委員 今私ノ申上ゲマシタノハ、二種アルト申上ゲタノデハナイノデアリマスガ、強イテ考ヘレバ普通ノ組合ノ場合ト、代行ノ組合ノ場合ト、是ハ二種ニナリマセウガ、私ガ申上ゲマシタノハ、結局一種類ニナッテシマウ、斯ウ云フ趣旨デ申上ゲタノデ、其隣村トカ自分ノ村ト云フコトハ、實ハ考ヘナクテ宜シイノカト思ヒマス、ソレハ詰リ組合ノ範圍ト云フモノハ、決マッテ居リマスカラ、一村ノ場合モアリ、數箇村ノ場合モアリ、何レデモ宜シイノデアリマシテ、其一村、數箇村ト云フコトハ、別ニ此際ハ考ヘテ見ル必要ハナイノカト思ヒマス

○清水政府委員 御答致シマスガ、第一ニ第十九條ノ關係ト今ノ話トハ、關係ガナイト思ヒマス、十九條ノ關係ハ、是ハモウ代行ノ場合ハ關係ガアリマセヌノデ、今ノ御話デアリマセウガ、其場合ニハ代行トシマシテハ、一體全村民皆加入シテ居ルト云フコトヲ條件トシテ、開業ヲ許可シヨウト思ヒマスガ、先ヅ代行シタ場合ニハ、全村民ガ入ッテ居ル譯デアリマスカラ、醫療組合ノ範圍ト、代行組合ノ範圍ハ、是ハ勿論一致シテ居リマス、サウシマスト其範圍ニ於キマス全村民ハ先ヅ、大體代行サレテ、國民健康保險關係ニナリマスカラ、隨テ國民健康保險關係ト、醫療組合關係トガ、一種類ニナリマシテ、其際差等或ハ間隙ト云フモノハ、ナイコトニナルト思ヒマス

是ハ少シク込入ッテ參リマシテ、私ノ言ヒ様ガ悪イカモ知レマセヌガ、今申シタヤウニ三種アルノデアリマス、此三種ノ收入收

○加藤委員 私ハ讓ッテモ宜シイ、私ハ三種アルト思ヒマスガ、アナタハ二種ト仰シヤル、詰リ隣村ノ利用組合員ト、其病院存在地ノ保險組合員ニ二種アルコトニナル、アナタモ二種アルト云フコトヲ仰シヤッタ、病

○加藤委員 私少シ誤解シテ居ルノナラバ、

○加藤委員 十九條ノコトハ暫ク別ト致シ

マシテ、私ガ申上ゲマシタノハ、利用組合病院ノ存在地デモ宜シイ、其處ガ全村悉ク國民健康保險ニ加入シテ居レバ、ソレハ問題アリマセヌガ、其場合從來ノ利用組合病院ガ、數箇町村聯合シテ居、夕場合ハ、保險組合ニ加入セヌ所ノ隣村ノ利用組合員ハ、其病院ガ代行トナツタル以上ハ、診テ貰フコトハイカヌノデアアルカドウカト云フコトデアリマス、若シソレガ出來マスナラバ、二種ノ種類ノ患者ガ來ルト云フコトニナリハスマイカト考ヘルノデアリマスガ、全然隣村ノ從來ノ利用組合員ハ、代行シタ場合ハ診得ヌト云フコトデアアルナラバ、是ハ別デアリマスガ、診得ヌノデアリマスガ、ドウデアリマスガ、私ハ診得ルト思ヒマスガ、是ハドウデアリマスガ

○清水政府委員 先ヅ第一ニ産業組合法ニ依リマシテ、醫療組合員外ノ者ハ、醫療組合ノ病院ヲ利用ハ出來マセヌ、デアリマスカラ結局産業組合員——醫療組合員ニナツテ居ル者ノ範圍ノモノダケノ、問題ニナルノデアリマスガ、サウ致シマス、或ル醫療組合ヲ代行サセマス場合ニハ、所謂全村加入ヲ條件トシマス、其際若シ數箇村ニ醫療組合ノ區域ガ互ツテ居リマスナラバ、數箇村全部ガ所謂各々全村加入ニナツテ居ラナケ

レバ許可シナイ、斯ウ云フ積リデアリマスカラ、隨テ結局醫療組合員及ビ國民健康保險ノ關係ノ組合員ノミニナリマシテ、其他ノ組合員ハ無イト云フコトニナリマス

○加藤委員 サウ致シマス、同シ事ヲ繰返サヤウデアリマスガ、數箇町村聯合シテ醫療組合病院ガ出來夕場合ニ、或ル町村ダケガ全員今度ノ國民健康保險ニ加入致シマスレバ、ソレハ差支ナイ譯デアリマスガ、其隣村ノ者ガ、全部加入セヌ場合ハアリマセヌカ、サウ云フ病院ガ存在シテ居ル村ノ者ハ、全部加入スルコトハ勿論デアアルカラ、其村ダケハ全部加入シテ居リマスガ、隣村ニ於テハ保險組合ニ加入セヌト云フ場合ハアリマセヌカ、若シ加入セヌ所ガアルナラバ、私ハ從來ノ利用組合員ト云フモノハ、此處ノ病院へ行クコトニナリハシマセヌカ、代行シタ場合ハ……(保險ト別ヂヤナイカト呼フ者アリ)保險ト別ナコトハ能ク分テ居リマス、ガ診得ルモノカ、絕對ニサウ云フ者ハ診ラレヌモノカ、サウ云フコトヲ尋ネルノデアリマス

○清水政府委員 先ヅ二種類アルノデゴザイマスガ、御話ノヤウナコトデ、一種類トシマシテハ、一ツノ病院ガ一ツノ組合ニアルト云フ場合デ、其場合ニ區域ガ數箇村ア

ルト云フノガ一ツアル譯デアリマス、ソレカラモウ一ツトシマシテハ、一ツノ聯合會ヲ作ツテ、更ニ其聯合會ノ下ニ數個ノ醫療組合ガアツテ、サウシテ聯合會ガ病院ヲ持つテ居ル、斯ウ云フ場合ガアリマス、ソレデ初メノ方ノ部分ノ、一ツノ組合ガ數個村ニ互ル場合デアリマシタナラバ、先刻モ申シマシタヤウニ、是ハ各ノ村ガ總テ全村加入ト云フ形デナイト吾々トシテハ許可ヲシニクイ、斯ウ申シテ居リマス、隨テ其場合ニハ大體皆入ッテ來テ、其病院ハ一律ニ利用サレル、斯ウ云フコトニナリマス、ソレカラ聯合會ノ場合デアリマス、組合ガ澤山アル譯デアリマス、聯合會ガ病院ヲ持つテ居リマシテ、各ノ組合ノ組合員ガ別々ニ利用シテ居ルノデアリマスカラ、是ハ別問題ニナリマシテ、其場合ニハ其下ノ或ル組合ガ全村加入ノヤウナ形デアツテ他ノ條件ガ適ッテ居レバ、是ハ許可シテモ宜シイト思ヒマス、其場合ニハ御話ノ如ク、其病院ガ醫療組合ノミノ組合員ト、ソレカラ國民健康保險ニモ關係ノアル組合員ガ出テ來マスガ、其時ニハ醫療組合ノ——詰リ聯合會トシテノ經濟ト、個々ノ醫療組合トシテノ經濟ト、國民健康保險トシテノ經濟ト、斯ウ三種出來マス、

個々ノ醫療組合經濟ノ範圍ニ於テハ、利用組合ハ國民健康保險ニ全部代行サレマスカラ、其點ニ於テハ一ツニナル、斯ウ云フコトニナリマス

○清水政府委員 御話ノ點ハ、ソレハ出來

○加藤委員 私ガ御尋スルノハ、只今第二ニ御答辯ニナツタ聯合會ノコトニナルノデアリマセウガ、要スルニ二種ノ病人ガ一ツノ利用病院デ診察ヲ受ケルト云フコトガ出來ル譯デアリマス、ソレダケノコトデス、私ハ出來ルト思ヒマス、二種ノ種類、保險組合ノ人ト利用組合員デアアル所ノ人ガ、代行シタ場合ハ其病院へ行ケルノデアリマスガ、故ニ二種ノ種類ノ人ガ其病院デ診テ貰ヘル、斯ウ云フコトニ解釋シテ宜シイカ、ソレナラ私ハ能ク分ルノデアリマス

○清水政府委員 代行ノ關係ニ於テハ一種デアリマス、聯合會ノ病院カラ見タ關係ニ於テハ二種デアリマス

○加藤委員 要スルニ二種ノ病人ヲ診得ル一ツノ病院ガアル譯デゴザイマスナ、二種類ノ人、即チ保險組合ノ人ト、ソレカラモウ一ツハ利用組合員ノ人ト、此二種ノ人ガ其病院へ行ッテ診療ヲ受ケルト云フコトガ出來ル譯デアリマスガ、ソレハ出來ルカ出來ヌカ、私ハ出來ルト思ヒマスガ、ドウデゴザイマスガ

ル譯デアリマスガ、併シ代行ト云フ事カラ  
見マスト、組合員ト云フモノハ一種類シカ  
アリマセヌ譯デス、隨テ組合ガ代行シマシ  
タ場合ニハ、組合ノ經濟トシテ考ヘマスト、  
結局醫療組合ト代行ノ場合トハ一致スル譯  
デアリマシテ、聯合會ノ持ッテ居リマス病  
院ノ會計ト云フモノハ、是ハ別ニナリマス、  
是ハ又別ノ關係ニナリマスガ、結局代行シ  
タ爲ニ二種類三種類ト云フ風ニ煩雜ニナル  
コトハナイ譯デアリマス

○廣瀨政府委員 一寸或ハソコニ誤解ガア  
ルノヂヤナイカト思ヒマス、或ハ斯ウ云フ  
點ニ於テ誤解ガアルノヂヤナイカト思ヒマ  
ス、代行々々ト云フコトヲ仰シヤッテ居リマ  
スガ、醫療利用組合ニ保險ノ事業ヲサセル  
ト云フダケノコトデ、其場合ニハ別ニ保險  
組合ニナル譯ヂヤナイノデアリマス、依然  
トシテ醫療利用組合員、デスカラ醫療利用  
組合員ト云フ資格ニ御考ヲ願フテ宜イノデ  
アリマス、代行シテ居ル事業ヲ行ッテ居ル  
資格ハ二ツアル譯ヂヤナイ、其點ヲ誤解ノ  
ナイヤウニ願フテ置キマス

○加藤委員 ドウモ私ハッキリ致シマセヌ  
ガ、要スルニ私ノ問題ハ一ツノ代行シタル  
場合ニ二種ノ種類ノ病人ガ診テ貰フコトハ  
ナイカ、同一ノ人バカリカ、同一ノ人ト申

シマスノハ保險組合員ダケカト言フノデ  
ス、或ハ二種ノ種類ノ人、保險組合員以外  
利用組合員ノ人モ診テ貰ヘルト斯ウ思フノ  
デアリマス、ソレハ會計ガ別ニナッテ居ルコ  
トハ分リマス、其問題ハ別個ニシテ、ソコ  
デ診察ヲ受ケラレルカドウカ、受ケラレルベ  
キモノダト私ハ思フ、先ヅ二種ハ受ケ得ラ  
ルベキモノダト思フ、ソコノ利用病院ヘ來  
ル人ハ、健康保險組合員ト利用組合員トガ  
代行シタル病院デ診テ貰ヘルト、斯ウ思フ、  
ドウシテモ思ハザルヲ得ヌ、會計ノコトハ  
別デアリマスガ受ケラレルカ受ケラレル  
カ、診ルノデアルカ、診ヌノデアルカ、斯  
ウ云フコトナノデス、單的ニソレダケ御答  
下サイバ宜シイ

○清水政府委員 結局代行ノ場合ニハ一種  
類ニナルト思ヒマス

○加藤委員 ドウモ私ハ昨晚一寸用事ガア  
リマシテ徹夜致シマシタノデ、頭ガ悪イカ  
知リマセヌガ、此處デ利用組合ヲ能ク御承  
知ニナル方ハ三種類アル、二種類アルト仰  
シヤルノデアリマスガ、少クトモ私ハ二種  
ノ種類ノ人ガ其處ノ病院デ診察ヲ受ケラレ  
ルモノダト思フ(「ソレハ出來ル」ト呼ブ者  
アリ)出來ルデセウ、ソコデ私ハ疑問ガ生ズ  
ル譯デス、一種類ノ人ナラバ私ノ質疑ハ起

ラヌノデアリマスガ、二種類デアルト云フ  
ト、先刻御尋致シマシタ收支ノ問題ニ付テ  
質疑ガ起ルノデアリマスガ、此處デ利用組  
合ヲヤッテオ居デニナル方ハ三種類アルト  
言フ、私モ三種類アルト思ヒマス、先ヅ二種  
類ハアルト思ヒマス、二種類ト斯ウ私ハ解  
釋シテ間違ナイト思ヒマスガ、ソレデモ飽  
マデ一種類ダト言フノハ、ドウモ私ハ分リ  
マセヌ、二種類ノ人ガアル、國民健康保險  
組合トシテノ問題ヂヤナイ、利用病院ガ代  
行シタ場合ハ、二種類ノ人ヲ診得ルカドウ  
カ、是ダケ單的ニ御答願ヘバ宜シイ

○清水政府委員 御答致シマスガ……

○添田委員長 詳シク説明シタ方ガ宜イデ  
セウ

○清水政府委員 ソレデハ詳シク申シマス  
ガ、資格ト致シマシテハ醫療組合員ト云フ  
資格ガ一ツアル譯デス、ソレカラ代行致シ  
マスト、其際其組合ガ代行組合ニナル譯デ  
ス、デ病院ニ掛ル關係ハドウ云フ風ニ掛リ  
マスカト云フト、代行シテ國民健康保險ノ  
給付トシテ療養ノ給付ヲスル、此療養ノ給  
付ヲシマスノニ組合病院ヘ行ク譯デス、組  
合病院ヘ行キマス、組合病院デハ是ハ國  
民健康保險ノ被保險者トシテ療養シテ呉レ  
ル譯デス、ソレガ私ノ申シマス點デ、醫療

組合ノ組合員デハアルガ、病院ヘ掛ル時ニ  
ハ國民健康保險ノ被保險者ト云フ資格デ療  
養シテ貰フ、ソレデ一種類ト、斯ウ申スノ  
デアリマス

○加藤委員 隣村ノ人ハ……

○清水政府委員 隣村ハ若シモ隣村ガ醫療  
組合ノ區域デアリマシタナラバ、ヤハリ國  
民健康保險ヲ同時ニ代行シテ居ラナケレバ  
イカヌ、サウ云フノデナケレバ吾々ノ方デ  
ハ代行ヲ許可シナイ、斯ウ云フ積リデアリ  
マス

○加藤委員 ドウモ其點ガ明確デナイト云  
フト、私ハ是レ以上質疑ヲスル譯ニ參リマ  
セヌガ、ドウモ専門家ガ二種モ三種モ診得  
ルト言フノニ、一種デアルト言フナラバ、  
モウ議論ハナイ、區分スルト云フコトモ何  
モナイ、私ハ三種ハ診得ルト思フ、少クト  
モ二種ノ人ハ診得ル譯デス、之ラ一ツモウ  
一遍御研究ヲ願ヒタイ

○清水政府委員 尙ホ御答辯致シマスガ、  
今ノ御話ノ二種類アルト仰シヤイマスノ  
ハ、多分斯ウ云フコトダラウト思ヒマス、  
醫療組合ノ組合員トシテ病院ヲ利用スル場  
合ト、國民健康保險ノ被保險者トシテ病院  
ヘ行ク場合ト、斯ウ二ツアルト云フ意味デ  
アラウト思ヒマス、所ガ國民健康保險組合



デハ、其醫療組合ガ大體全村加入シテ居ルモノデナケレバ、代行ヲ許可シナイト云フコトニシテ居リマシテ、ソレカラ同時ニ其全村ノ人ハ組合ニ入ッテ居ルカラシテ代行ヲ許可スルコトニナリマスカラ、ソコデ醫療組合員トシテ利用ヲスル場合デナクテ、國民健康保險トシテ代行スル組合病院ヲ利用スルコトニナリマスカラシテ、組合病院ヲ利用スル關係ニ於テ一種類ニナルト、斯ウ云フノデアリマス

○添田委員長 加藤君、一寸御相談シマシガ、先程カラノ問題ニ付テノ質疑應答ハ、私ハ政府ノ方ノ答辯モ十分盡シテ居ラヌヤウニ思フノデス、デアリマスカラ政府ノ方デモモウ少シ調査研究シテ一ツ答辯シテ貰フコトニシテ、次ノ問題ニ御移リニナッタラ如何デスカ

○加藤委員 私ガ斯様ナコトヲ御尋致シマスノハ、些々タル問題ノヤウデアリマシガ、是ガ骨子ニナルノデス、是デ一種類ノ人ダケシカ診ヌト云フコトナラバ、會計問題ハ何デモナイコトデアリマシガ、ドウシテモ二色ノ人ガ診テ貰ヒマスガ故ニ、資格ニ於テ違フ人ガ二種類、赤ノ組トカ、青ノ組トカニ組行クノデアリマスガ故ニ、ソレガ一組デアルト云フナラバ議論ハナイ、ド

ウシテモ二組デアリマスガ故ニ、私ハ經理ガ區分出來ヌ、ソコデ私ハ斯様ナ代行機關ヲ設ケラレルコトハイカヌデヤナイカト云フ弊害ヲ指摘シタイト思ヒマスガ、ソレガハッキリシテ居リマセヌガ故ニ……委員長ニ伺ヒマスガ、休憩爲サルノデスカ

○河原田國務大臣 傍カラ聞イテ居ッタノデスガ、斯ウ云フ風ニ御解釋ニナッタラドウデス、若シ私ノ申上ゲルコトニ違ヒガアレバ更ニ又申上ゲマスガ、斯ウ云フコトニナリマセヌカ、詰リ今仰セラレルヤウニ、甲ナラ甲ト云フ村ニ醫療組合ガアル、其醫療組合ハ乙ノ村ノ人マデ入ッテ居ル、ソレカラ甲ノ村ダケ今ノヤウナ全村加入ノ國民健康保險組合ガ出來タ場合ニ、醫療組合ノ病院カラ見レバ二種類ノ人ガ來ヤセヌカ、斯ウ云フ仰セノヤウニ私ハ諒解致シマス、所

ガサウ云フ場合ニハ斯ウ云フ方針デヤナイカト思フノデス、サウ云フ風ニ醫療組合ノ組合員ト、ソレカラ健康保險組合ノ組合員ト範圍ガ違フ場合ニハ、所謂代行サセヌヤウニスル、代行ヲ認メナイ、ダカラ醫療組合ノ組合員ト健康保險組合ノ組合員トガ一緒ニナラナケレバ、所謂代行ナルモノヲ認メナイ、ダカラ結局一通リニナルノデヤナイカ、アトハ行政處分ニナリマス、サウ云フ

意味ト私ハ諒解スルノデアリマスガ、ダカラ結論ニ於テ一通リシカナイ、斯ウ云フ風ニ私ハ諒承スルノデスガ、政府委員ノ言フコトモ其通りダト申シマスカラ、ドウゾサウ云フ風ニ御諒承ヲ願ヒマス

○加藤委員 只今ノ御答辯ニ依レバ極メテ明確デアリマシテ、其通りデアレバ一種類ニナリマス、所ガ私共ドウシテモ少クトモ二種類ノ人、三種類ノ人ガ診テ貰ヘルト思ヒマス、是ハ今此處デ幾ラ議論シタ所ガ始マラス話デアリマスカラ、暫ク御懇談デモ願ッテ、兩者モウ少シ懇談的ニ事實一種類デアルカ、二種類デアルカト云フコトヲ根柢ニ於テ決メテ置イテ、而シテ私ノ質疑ヲ繼續シナケレバ、私ノ質疑ノ意義ガナイノデアリマスカラ、暫ク懇談ノ爲ニ休憩ヲ願ヒマス

○添田委員長 ソレデハ此儘デ懇談會ニ移リマセウ

〔午後四時十五分懇談會ニ入ル〕  
〔午後四時二十五分懇談會ヲ終ル〕

○添田委員長 ソレデハ開會ヲ致シマス、加藤君——加藤君ニ發言ヲ許シマシタ  
○加藤委員 次ニ私ガ伺ヒタイト思ヒマス

ルコトハ、所謂團體契約權ニ關スル問題デ伺フノデアリマス、ソコデ政府ハ此團體契約ニ關スルコトニ對シマシテハ、常ニ色々ナ意味ニ於テ將來面倒ナコトガ起ルト云フヤウナ豫想ノ口吻ヲ以テ之ニ贊成ヲサレヌヤウデゴザイマスルガ、ソレハドウ云フコトデアラウカト私共想像致シマスルト、此勞働團體ト云フモノガ何カ交渉ヲスル、契約ヲスルト云フコトヲ恐レテ居ラレルノデアルカ、サウ云フコト、關係ハナイノデアリマスルカ、之ヲ一ツ質シテ置キタイト思ヒマス

○河原田國務大臣 團體契約ヲ法規ヲ以テ統制スルト云フコトノ、今日適當デナイコトハ私ガ度々申上ゲタ通りデアリマス、且ツ又今日團體契約ヲシナケレバナラヌト云フヤウナ規定ヲ設ケテ居ルモノハ一ツモナイノデアリマス、ソレカラ勞働團體トノ關係ニ於テハ別ニ是ト同ジヤウナモノデアルトカ、或ハ連絡ガナイトカ云フ意味デハアリマセヌケレドモ、從來勞働組合等ニ於キマシテモ團體契約ト云フモノハ——所謂團體交渉權ト云フモノハ非常ニ熱烈ナル望ガアルノデアリマスガ、併シマダ今日ノ情勢ニ於テ適當デナイト云フコトデ認メラレテ居ラヌヤウナ情勢デアリマシテ、一ツ

ノ大キナル團體ニ所謂團體契約ト云フヤウ  
ナ強イ權力ヲ與ヘルコトハ私ハ適當デナイ  
ト斯ウ云フ風ニ思フノデアリマス

○加藤委員

此團體ト云フ言葉ガドウモ耳  
障リノヤウデアリマスルガ、一應言ヒマス  
ルト、此勅令ニ依リマシテ、醫師ハ郡市醫  
師會、區醫師會ヲ設立スベシト云フヤウニ  
ナッテ居ルノデアリマシテ、立派ナ公法人ト  
シテノ團體デハアリマスルケレドモ、是ハ  
ドウモサウ云フ意味ト違ッテ居ルヤウニ考  
ヘルノデアリマスルガ、ソコデ先日モ色々  
御答辯ガアッタノデアリマスルガ、醫師法ト  
云フモノハ、例ヘバ郡市醫師會デアッテモ、  
相當法律ニ依ッテ強キ力ヲ持ッテ居ルガ故  
ニ、是ガ國民健康保險組合ト交渉スル場  
合ニハ、強キ力ヲ以テ弱キ力ノモノニ對抗  
スルガ故ニ、或ハ藥價ノ點ニ於テ「サウダ  
〜」一番困ルノハソコダ」ト呼フ者ア  
リ（漸次或ル價格ヲ維持シテ應ゼヌト云フ  
コトガ豫想サレルト、斯ウ云フヤウナコト  
デアラウト思フ、要スルニ強キ團體ノ力ヲ  
以テ、弱キ團體ト對抗スルガ故ニ、是ハド  
ウモ面白クナイト云フヤウナコトハ、要ス  
ルニ藥價ナドデ應ゼヌト云フコトデアラウ  
ト思フノデアリマス、ソコデ私ハ斯ウ云フ  
コトモ成程内務當局トシテモ御心配ニナル

ノモ私ハ一理アルト思フ、確ニサウ云フコ  
トモアリ得ルト思ヒマス、醫師會デ斷ジテ  
其條件ニハ——固ヨリ日本醫師會ト云フヤ  
ウナ大キナモノデアアリマセヌガ、郡醫師  
會デモ、其條件ニ於テハ應ゼヌト云フコト  
ハ私ハアリ得ルト思フ、ソレガ内務當局ガ  
心配ヲサレルタル點デアラウト思ヒマスル  
ガ、ソレハ一ツノ弊害デアリマス、併シ此一  
ツノ弊害ヲ以テ全般ノ有利ナル——患者ニ  
對シテ、或ハ治療ノ上ニ於テモ有利ナル點  
ヲ全部是ガ爲ニ捨テルト云フコトハ、是ハ  
私ドウカト思フノデアリマス、ソコデ先般  
來屢御議論ガアリマスルガ、醫師會ト契約  
ヲ致シマスレバ、患者ノ側デ申シマスレバ、  
到ル處ニ自分ノ好ム醫者ノ診察ヲ受ケル  
コトガ出來ル、只今色々懇談會デ明白ニナ  
リマシタガ、一ツノ代行ノ場合ニ其隣村ニ  
醫者ガアル、其處ヘ行キタイト云フ場合デ  
モ、自由ニ患者ノ好ム醫者ノ診察ヲ受ケラ  
レルト云フ、選擇ガ自由アルト云フ利益  
モ大分アルノデアリマス、ソコデ又個々ニ  
契約ヲスルト云フコトニナリマス、其組  
合ノ當事者トソレカラ醫者トノ間ニ色々ノ  
折衝ガ行ハレマシテ、先般御議論モアリマ  
シタガ、ソコニ忌ハシキコトガ起キルデア  
ラウ、又個々ニ交渉致シマシタ場合ハ、全

部組合ノ主張ニ皆從ハザルヲ得ヌ、例ヘバ  
價格ガドウ安カラウガ、醫療ノ内容ガ低下  
シヨウガ、是ハ從ッテ置イタ方ガ宜イト云  
フノデ、正面競賣ノヤウニナッテ、之ニ契約  
ヲ結ブコトニ相成ルダラウト思ハレルノデ  
アリマス、其結果誰ガ損ヲスルカト云フコ  
トニナルト、醫療ノ内容ノ低下ト云フコト  
ニナルハ決リキツタコトデアリマス、サウ云  
フ幾多ノ弊害ガアリマスガ、唯醫師會ト契  
約ヲスルト、強イ力ヲ以テ價格ヲ維持シテ  
居ッテ、サウシテ其組合ヲ壓迫スルガ故ニト  
云フ一ツノ弊害ノ爲ニ、全部ヲ捨テルト云  
フコトハ如何ナモノデアアルカ、又サウ云フ  
不法な場合ガアリマシタナラバ、此國民健  
康保險調查會ト云フモノガ出來マシテ、之  
ニ依ッテ醫師會ニ向ッテ相當ノ注意モ致スコ  
トガ私ハ出來ルダラウト思ヒマス、サウ云  
フ一ツノ杞憂ノ爲ニ全般ノ不便、治療ノ低  
下、選擇自由ト云フコトヲ、全部拋棄スル  
ト云フコトハドシナモノデアアルカ、是ハ絶  
對ニ片方ガ是デアッテ、片方ガ非デアルト云  
フ譯ノモノデアリマセヌ、比較的ノコトデ  
アル、内務大臣モ屢、御主張ニナル比較的宜  
イ方ニ進ンダラドウカ、若シ醫師會ガ價格  
ヲ維持シテ安イ價格デ應ゼヌト云フコトガ  
ゴザイマシタナラバ、此場合ハ適當ナ方法

ガアルト私ハ思フ、利害得失何レデア  
ルカ、私ハサウ云フ弊害ノ方ガ多イ、患者ノ  
不便ノ方ガ多イト思ヒマス、ソレニ對シマ  
シテドシナ御考ヲ御持チニナルノデア  
ルカ

○河原田國務大臣

私ハ只今御述ベニナリ  
マシタヤウニ、或ハ團體ト組合ト契約スル  
場合ガ便利な場合モアルカト思ヒマス、併  
シ兩方ヲ天秤ニ掛ケマシテ、團體ト必ズ契  
約ヲシナケレバナラヌト云フヤウナ、非常  
ナ強イ特權ヲ與ヘルコトハ寧ロ弊害ノ方ガ  
多イ、斯ウ云フ風ニ思フノデアリマス、現  
ニ從來行ハレテ居リマス勞働者ノ健康保險  
法ニ於キマシテモ、所謂團體契約ヲ必ズシ  
ナケレバナラヌト云フヤウナ法規ハナイノ  
デアリマス、法ヲ以テソレヲ強制シテ居ラ  
ヌノデアリマス、併ナガラ事實ニ於テハ私  
ガ度々申上ゲルヤウニ、其間ニハ適當ノ協  
調ガ遂ゲラレテ、團體契約ガ行ハレテ居  
ルト云フヤウナ實況デアリマスカラ、今回ノ  
法規ニ付テ、特ニ又斯ノ如キ強力權能ヲ與  
ヘルト云フコトハ贊成致シ兼ネル、斯ウ云  
フ風ニ思フノデアリマス

○加藤委員

私ハ政府ノ今日マデノ御答辯  
ニ依リマス、大體ハサウナルデアラウト  
云フヤウナ御答辯デアリマシテ、事實成ベ

ク自由選擇主義ニ依ルヨウニ、省令ニ於テモサウ云フコトヲ記載シタイト云フ、屢、御答辯デアッタノデアリマス、事實サウナルカモ知レマセヌ、併シ私ハ絶對ニ郡市醫師會ト契約ヲスベシト云フコトヲセズニ、個人ノモノト契約スルコトヲ得トシタ方宜カラウト思ヒマスガ故ニ、原則トシテハ私共ノ考ニ依レバ郡市醫師會ト契約スベシ、但シ事情ニ依ッテハ個人ト契約スルコトモ宜イト云フヤウナコトニ致シマスレバ、醫師會ガ横暴ヲ致シタ場合ハ制裁ノ途ガ他ニアリマス、又法文ノ上ニ於テモ他ニ途ガ正確ニ記入シテ居リマスガ故ニ、醫師會ハ暴威ヲ振フ譯ニハ參リマセヌ、ソコ郡市醫師會ト契約ヲ致シマスレバ、患者トシテハ到ル所ノ醫師ニ診テ貰フコトガ出來ルノデアール、此邊ノ利害得失ト云フモノハ、私ハ此特別ナ事情ニ依ッテ他ノ個人トモ契約スルコトガ出來ルト云フコトニ致シテ置キマスレバ、醫師會ノ横暴ハ是ガ爲ニ防ゲル、是ハ患者本位カラ行ケバ、當然此醫師會ト契約シナケレバナラヌト思フノデアリマスタガ、モウ一度之ニ對スル内務大臣ノ御考ヲ承リタイト思ヒマス

○河原田國務大臣 特別ナサウ云フ例外規定ヲ設ケマシテモ、本則ガサウデアレバサ

ウ云フ本則ノ方ガ強ク動ク、是ハ私ガ申ス迄モナイ、ソレガ假ニ團體契約ヲ強制スルト云フコトニナリマスレバ、只今加藤サンハ其方ガ便利デナイカト仰セラレマスケレドモ、場合ニ依リマストヤハリ其團體トノ間ニ、藥價トカサウ云フモノニ付テノ争ガ生ジテ來ル、而モ其藥方果シテ安イ高イト云フコトハ、中々判定ガ出來ナイノデアリマスカラ、一方ニ於キマシテ委員會ト云フモノガ出來マシテモ、其委員會デ果シテ判定スルト云フコトハ困難ナノデアール、サウシテ更ニ私ハ紛擾ヲ多ク起シハセヌカ、片方ノ醫師會ハ團體交渉ヲシナケレバ、ナラヌ、團體契約ヲシテ行クト云ッテ、非常ニ強イ權力ヲ持ッテ居リマスルカラ、其權力ヲ楯ニサレ、バ中々面倒デアール、到底煩ニ堪ヘヌヤウナコトガ度々起ル、斯ウ云フ風ニナルト私ハ思フ、ソコニ無暗ニ官廳ガ干涉スルコトモ、法規ガアル以上ハ中々出來ヌコトデアリマシテ容易デナイ、現ニ勞働者ノ健康保險組合ニ於テモ、何等サウ云フ規定ガナイノデアリマスカラ、今度ノ規定ニ更ニサウ云フ法規ヲ入レルト云フコトハ、ドウシテモ私ハ權衡ヲ失スル、斯ウ云フ風ニ思フノデアリマス

○加藤委員 健康保險法案ガ制定サレマシ

タ當時ト、今トハ事情ヲ異ニ致シテ居リマスガ、是ハ内務大臣ハサウ云フ御主張、私ハサウ云フ方ニシタ方ガ宜イト云フノデアリマシテ、幾分意見ノ相違ニナッテ居リマスルノデ、是レ以上論議ヲ進メテモ致方ナイノデアリマスガ、私共ガ之ヲ主張スルト云フノハ、患者ノ方面カラ見テ幾多ノ利益ガアル、斯ウ私ハ考ヘルノデアリマス、ソコデ是ハ抽象的ニ議論ヲ致シテ居ッテハ駄目デゴザイマスカラ、二三ノ實例ヲ示シマシテ、斯ウ云フ場合ハドウ云フモノデアラウカト云フコトノ御參考ニ資シテ、ソレノ御感想、御所見ヲ承リタイト思フ、ソレハドウ云フ點デアアルカト云フト、藥價ト手術料ト云フモノニ對シマシテドウ云フ風ニ考ヘテ居ルカ、寧ロ個々ノ者ニ契約シタ場合ノ方ガ整理ガ出來ヌ、ソレカラ個々ノ者ニ契約スルヨリモ、醫師會ニ契約シタ方ガ醫師ノ不正ト申シマスカ、ソレヲ矯正シ得ル、制シ得ル、斯ウ思フノデアリマス、其實例ヲ私ハ申シテ見タイト思フノデアリマス、一ツノ村ニ醫療ヲ代行スル所ノモノデモ、何デモ宜シイガ、其ノ代行スル醫療組合病院ガアルノデアリマス、ソコデ其村ニ七八人ノ醫師ガ居リマシテ、ソレ等ガ皆個々ニ契約ヲ致シマシテ診療ニ従事スル、斯ウ致シ

マス、ソシテ七人ナラ七人一ツノ村ニ居ルコト、致シマシテ、ソレニ契約ヲスル、其場合ニ或ル内科ハ風邪ヲ引イタ時ニ——話ガ少シ細カクナリマスガ、實際ノ話ヲシナケレバ分ラヌ、水藥ト粉藥ト嗽藥ヲ吳レタト致シマス、サウシテ咽喉モ塗ッテ吳レタト致シマス、或ル醫師ハ左様ナコトヲセズニ、同ジ程度ノ病人ニ對シテ簡單ニ飲藥ヲ一ツ吳レテ、嗽藥ハ宜シイト云ッテ、咽喉ヲ塗ッテ吳レタト致シマス、ソコデ片方ノ人ハ三日モ四日モ續ケタト致シマス、片方ノ人ハ二日續ケタト致シマス、ソコデ一人ノ醫師ハ保險組合ニ二圓請求致シタト假定致シマス、ソレカラモウ一人ノ方ノ醫師ハ一圓請求致シタト致シマス、此處デ保險組合ノ所謂給付スル人ハ、ドウ云フ計算ヲシテソレデ判定ヲ與ヘ、ドウ云フ計算デ其醫師ニ之ヲ給付スルコトガ出來ルカ、斯ウ云フコトデアリマス、モウ一ツ言葉ヲ換ヘテ申シマスルナラバ、一人ノ人ハ稍、インチキ氣分ヲ持ッテ居ル、一人ノ人ハ眞面目ダ、其場合ニ片方ノ人ハ多クノ藥ヲ出シテ、多額ヲ要求シ、片方ハ眞面目ニ要求シテ居ルト云フ場合ガアリ得ル、不正デナクテモ自分ハ多ク使ッタ方ガ治ルト云フ良心ノ上カラモ、サウ云フ人ガアル、併シ

正確ナ醫者ノ判定カラ申シマスレバ、ソレハ一種便宜イト云フコトニ相成ルノデアリマス、ソコデ保險組合ニ三人モ四人モサウ云フ風ニ請求ヲ致シタ場合ニ、誰ガ正確ナ判定ヲ與ヘルノデアルカ、ソコデ多ク要求シタ人ガ多ク取ルト云フコトニナル、是ハドウシテモ醫者ノ生活ノ上ニ立ッテ居リマスガ故ニ、多ク收入ヲ取ラウト云フコトニナル、モウ一ツ分り易ク申シマスレバ、組合ニ今月ハ一千圓治療費ニ拂ヘルト云フ金ガアルト假定致シマス、其時ニ片方ノ醫者ハ眞面目ニ出シテ居ル、片方ノ人ハ稍、掛値ノ處置ヲシテ、過大ニ要求シタト致シマス、ソレガ長イ年月ヲ經マスレバ不正ナ人、サウ云フ暴利トハ申シマセヌガ、少シク多ク取ル人ハ淘汰サレマスガ、ソレハ二年モ三年モ掛ラネバ分ラヌ、サウ云フ者ガ三人モ、四人モ、五人モ出テ來タ時ニ、保險組合ノ理事者ハドウシテ拂フノデアルカ、比較的正確ナ支拂ハドウシテ出來ルカ、斯ウ云フコトハ素人デハ出來ヌノデアル、ソコデドウナルカト云フト、皆擧ッテ高ク取ルヤウニナル、一部負擔デアルガ故ニサウ云フ人ガ流行ルヤウニナルデアラウ、長イ年月ヲ過ギマスレバ成ベク多ク取ルト云フ人ハ嫌ハレルニ決ッテ居リマスガ、二

年三年デハ分ラナイ、玄人デモ分ラヌコトデアリマスガ故ニ、素人ノ病人ハ分ルコトハナイ、其正確ナル治療費ヲ拂フ所ノ保險組合デ是ガ出來ル譯ハアリマセヌ、ソコデドウスルカト云フト、縣廳ニ頼ムガ宜イト云フコトデ、縣ノ衛生課カ何カニ頼ムノモ一ツノ手デアリマスガ、中々ソナコトデ正確ニ拂フ譯ニハ參リマセヌ、サウ云フ醫者ノ不正トハ申シマセヌガ、稍、道義ニ反シタヤウナ場合ハドウナサルカ、私ハ是ハ郡市醫師會ニ契約致シマスレバ、比較的正確ナル價值ニ是ガ定メ得ル、斯ウ云フコトハ後デ實例ヲ申シマスルガ、第一ニ左様ナ個個ノ要求ヲドウシテ整理ナサルカト云フト、是ハ面倒ナ話デアリマスガ、實際ノ話ヲ申上ゲナケレバナラヌガ、斯ウ云フ場合ハドウナサルデアラウカト云フコトヲ一ツ、サウ云フ彼此レ争ノ起キタ時、要求シタ時、ドウ處理ナサル御積リデアルカ、是ハ少シ専門外ノ御方ニ御尋スルノハ無理カモ知レマセヌケレドモ、常識デ分ルコトデゴザイマスカラ、先ヅ之ヲ一ツ伺ッテ見タイ

フ積リデ居リマス、オ醫者サンノ方ニ於テ不當ナコトガアル場合ヲ色々豫想セラレテ居ルヤウデアリマスガ、全然ナイトハ申セマイガ、ヤハリ何ト申シマンテモ隣保相助デ仕事ヲシヨウト云フ立前デアリマスカラ、オ醫者サントシテモ相當善意ニ働イテ戴ケルモノダト云フコトヲ前提ニ考ヘテ宜カラウ、ソレカラ尙ホ診療方針ハ相當細カク決メテ御約束スル、ソレカラ尙ホ縣ニ於キマシテモ今度豫算ガ通過スレバ、特ニ指導監督ノ爲ノオ醫者サンヲモ保險事業ノ爲ニ配置致シマス、サウ云フヤウナ人ガ始終監督ニ見廻ル、尙ホ將來非常ニ發達スレバ其種ノ監督モ尙ホ嚴密ニスルト云フヤウナコトニナリマスガ、嚴重ナ監督、ソレカラ豫メ詳細ナ診療方針ヲ決メル、サウシテオ醫者サンノ善意ニ信頼シテ此仕事ヲヤッテ行カウ、斯ウ云フ工合デアリマス

○加藤委員 是ハ本當ニ認識ノ相違ヲ來シテ居ルト思ヒマス、私共ガ非常ニ杞憂シテ居ル所ハ、政府當局ハ少シモ杞憂シテ居ラレヌ、私共ガ非常ニ樂觀シテ居ルヤウナコトハ杞憂シテ居ラレト云フノデ、マルキリ喰違ッテ居リマスガ、私ハ醫者ノコトヲ彼此レ非難スルト云フ積リハアリマセヌガ、公正ナ立場ニ於テ觀マスルナラバ、此治療費ノ要求ニ於テ何時デモ議論ガ起ルノデアル、是ハ不正トハ申シマセヌ、只今大體ノ規程ヲ決メルト仰シヤル、大體ノ規程ヲ決メマシタトテ、ソナコトハ分ルコトデヤアリマセヌ、例ヘバ肺炎ト云フ病名ヲ書イテ出シマス、肺炎トハ何處マデヲ肺炎ト申シマスカ、少シク専門ナコトヲ申シマシテ寔ニ恐縮デアリマスガ、色々ナ處置モ出來ルノデアリマス、内容モ色々アルノデアリマス、ソコデ非常ニ大事ヲ執レバ非常ニ金ガ掛カルヤウニナッテ行キマス、極ク簡略ニヤレバ掛カラヌヤウニナッテ行キマスガ、是ハドウシテソレヲ判定サレルカ、善意デアレバ宜シイ、少シク儲ケタイト云フ氣持デ、少シク大袈裟ナヤリ方ラスレバ、一體之ヲ誰ガ判定スルノデアリマスカ、僅カ一ツノ村ニ十人ナラ十人ノ醫者ガアル、ソコデ一ツノ保險組合ノ事務所ニ請求スルト、ソレ等ノ人ハ大概納ラヌコトガ多々アル、十人寄ルト皆利害ガ反シテ居リマスカラ、中々納リガ付カナイ、四日用ヒルガ適當デアルカ、二日用ヒルガ適當デアルカ、是ハ分ラヌ、ソコデ只今モサウ云フ規程ヲ置キ、何レ醫者ヲ配置スルカラソレデ分ルト云フ、ソレハサウ思フノガ常識デアリマセウガ、中々是ハ分リマセヌ、内服藥ノコトハ

是デ分リマス、モウ一ツ斯ウ云フ場合ハド  
ウナルカ、例ヲ申上ゲテ見タイ、例ヘバ茲  
ニ頸腺結核——瘰癧ノコトデアリマス、之  
ヲ手術スル時ニ、或ル人ハ十圓請求致シマ  
ス、或ル人ハ三十圓請求致シマス、或ル人  
ハ五十圓請求致シマス、等シク頸腺結核ノ  
手術ヲシタ時ニ、サウ云フ給付ヲシタト致  
シマス、之ヲ誰ガ判定致シマスカ、人ニ依  
リマシテハ、同ジ程度ノ手術ヲシテモ、俺  
ハアレヨリエライカラ五十圓請求スル、素  
人カラ見マスレバ、醫學博士ニ手術ヲシテ  
貰ッタガ故ニ五十圓ハ至當デアラウト云  
フコトモ、一寸素人カラ考ヘマスレバ、考  
ヘラレマスケレドモ、サウ云フモノデハナ  
イ、是ハ醫師會ニ於テ審査スレバ明確デア  
ル、何故デアアルカト言ヘバ、蛙ノ眼玉バ  
カリヲ研究致シマシテ醫學博士ノ學位ヲ  
取ッタ人モ澤山アル、是ハ基礎醫學デ取レ  
バ差支ナイ、此頃モ醫學博士ガ多ク出來ル  
ト云フガ、醫學博士ノ研究題目ハ瓜バカリ  
研究シテモ醫學博士ニナレル、ソコデ其人  
ガ基礎醫學ノコトヲヤレバ差支ナイガ、ソ  
レガ外科ノ醫者ニナル、何等關係ナイガ、  
臨牀醫デヤナイガ、素人カラスルト醫學博  
士ダカラアノ人ニ多ク出サナケレバナラヌ  
ト云フ判定ヲ與ヘルコトニナリマスガ、是

ハ醫師會ニナリマス、其人ガ醫學博士デ  
アラウト、大學教授デアラウト、全然種目  
ノ違ッタ科ニ於テ開業サレタ結果ハ、定評  
ガアツテヤント決ッテ居ル、ソコデ今ノ  
頸腺結核ヲ手術シタ場合ニ十圓、三十圓、  
五十圓ト手術料ヲ出シタ時ニ誰ガ判断スル  
ノデアアルカ、例ヘバ縣廳ニ於テ衛生課ノ  
醫者ガ判断スル、ソレガ外科バカリナラ  
バ宜シイ、内科モ、小兒科モ、婦人科モ、  
或ハ耳鼻咽喉、其他ノ手術、其他ノ疾病  
ガ多イノデアリマスガ、是ハ逆モ分ラヌ  
ノデアリマス、極端ニ言ヘバ、私ノヤウ  
ナ者デモ、自分ノ書イタモノヲ見タッテ  
中々分ルモノデヤナイ、誰ガ判定ヲ致シ  
マスカ、是ガ醫師會ノ審査ニナレバ明確ニ  
ナルノデアリマスガ、是ハ出來ヌコトデア  
リマス、例ヘバ頸腺結核ヲ瘰癧ガ一ツアルト  
致シマス、ソレガ動イテ居ル、ソレヲ手術  
シテ、一寸出シテ縫ッテシマヘバ、一週間  
ナラ一週間デ癒ッテシマフ、是ハ十五分位デ  
出來マス、二十分ナラ十分出來マス、複雑  
ナモノデゴザイマスレバ、大家デモ一時間  
モ一時間半モ掛ル、頸腺結核ニ接シテ居ルト  
カ、頸靜脈ニ接シテ居ルト危険デ、一時間  
半モ一時間モ掛ッテ漸ク別出スルト云フコ  
トニ相成ルノデアリマス、其時ニハ五十圓

デモ、百圓デモ宜イ、同ジ醫者ノ程度ニシ  
テモ、片方八十圓デモ宜イ、是ハドウシテ  
分ルカ、正直ナ醫者自身ガ之ヲ書イテ出セ  
バ宜シウゴザイマスガ、頸腺結核ハ二十圓  
ナラ二十圓トセヨ、幾ツノモノハ幾ラトセ  
ヨト云フ大體ノ規程ハアリマスガ、殆ド是  
ハ出來ヌコトデアリマス、之ヲドウシテヤ  
レバ宜イカ、是ハ醫師會ノ聯合會、醫師會  
ニ於テ之ヲ査定致シテ居リマスガ、是ハ正  
確ニ行ク、後デ申シマスガ、今ノヤウナ場  
合誰ガ査定スルカ、縣廳ダッテ査定出來ヤ  
シマセヌ、醫者ダッテ査定出來ヤシマセヌ、  
況ンヤ組合ヘ行ッテ、俺ハ五十圓、俺ハ三十  
圓、俺ハ十圓ト云フコトデハチットモ勘定  
ハ出來ヌコトデアアル、況ンヤ複雑ナモノデ  
アル、是ハ一體ドウナルノデアリマセウ  
カ、此點ニ於テ私ハ此醫師會ニ契約ヲナ  
サッテ、今ノ健康保險ノヤウニ致シマスレ  
バ、是ガ正確ニ行クノデアアル、比較的正確  
ニ行ッテ物議ガ起ラヌノデアリマス、是ハ  
一體ドウナサルカ、ソコデ中々揉メガ出來  
ル、彼ハ同ジモノヲ手術シテ五十圓取ッテ、  
俺ハ二十圓シカ寄越サヌ、俺ハ三十圓シカ  
寄越サヌト云フコトニナリマシテ、ソコニ  
醫師ノ間ニ感情ノ對立ガ起リ、イヤアレハ  
ドウ云フ事ヲシタトカ、ドウトカ言フ、俺

ノ査定ニ對シテハドウモ組合ノ方デハ苛酷  
ダガ、彼ニ對シテハ非常ニ寛大ニヤッテ居  
ル、斯ウ云フ事デハドウダト云フノデ、ソ  
コニ色々複雑ナル弊害ガ助長サレルコトニ  
ナル、私ハ是ハ例外ノコトヲ言フノデヤナ  
イ、是ハ屢アルノデアリマスガ、斯ウ云フ  
場合ニハドウモ醫師會ニ御査定ヲ御頼ミニ  
ナラナケレバ出來ヌノデアリマスルガ、斯  
ウ云フ場合ヲ餘リ御答辯ヲ求メルト云フノ  
モ、少シ酷カモ知レマセヌガ、専門家モオ  
出デニナルノデ、私ノ言フコトハ御諒解ニ  
ナルト思ヒマスルガ、斯ウ云フ場合ハ一體  
ドウスルト云フ御考デアリマセウカ、大體  
ノコトヲ伺ヒタイ

○清水政府委員 只今御述ニナリマシタヤ  
ウナ場合ニハ、吾々トシマシテハ、大體色  
色ノ細カイ手術等ニ付キマシテハ、料金表  
ヲ先ヅ作ッテ居ル、是ハ御承知ノヤウニ現在  
ヤッテ居リマス健康保險デモヤハリサウ云  
フ風ナ式ノ表ヲ作ッテ居ルノデアリマシテ、  
ソレニ依ッテ大體ノ標準ヲ付ケテ、其標準デ  
決メル、後ハオ醫者サンヲ信用シテ適當ニ  
ヤルト云フコトニナルカト思フノデアリマ  
ス

○加藤委員 私モ醫者ヲサウ云フ風ニ御信  
頼ヲ願ヒマスレバ、滿天下ノ醫者ハ喜ブ譯

デアリマスガ、醫者ハ大體ニ於テ相當ナ紳士デアリマスルガ、中ニハ紳士デナイ人モアルノデアリマス、是ガ原因ノ種ニナツテ、全體ノ醫者ヲ非難サレルコトニナル、是ハ如何ナル社會ニ於テモ斯ウ云フ背徳ノ者ガアルノヲ私ハ認メルノデアリマス、醫者ハ神様バカリヂヤナイ、代議士ニ於テモ然リデアリマス、何處ノ社會ニ於キマシテモ、不正ナル者ガアルノデアリマシテ、之ヲ何トカセナケレバナラヌノデアアル、不正ナル者ガアルガ故ニ全體ガ惡イト云フ議論ハ、是ハ私ハ出來マイト思フ、巡查ガ制服ノ儘人殺ヲシタリ、巡查ガ制服ノ儘強姦スル、ダカラ日本ノ巡查全部ハ、實ニ怪シカラヌト云フコトハ絶對ニ言ヘナイノデアリマシテ、私ハサウ云フ醫者ガアツテ、全體ノ名聲ヲ落シマスルガ故ニ、之ヲ抑ヘナケレバナラヌト思フノデアアル、是ハ全然私ノ質問ノ立場ヲ誤解シテ御聽キニナルトイカヌ、私ハ患者本位ニ言フ、健康保險組合本位ニ考ヘルノデアリマシテ、斯ウ云フ不正ナモノハ十年、或ハ五年ト云フ間ニハ淘汰サレルデアリマセウガ、中々三年、四年ノ間ニハ淘汰サレヌ、是ガ全體ニ害毒ヲ與ヘルノデアル、之ヲドウスルカ、ソコデ私ハ又本論ニ立歸テ、郡市醫師會ニ選擇ヲ一任セラレネ

バナラス、只今政府委員ハ大體ノ病氣ハ、只今ノ健康保險ノヤウニ大體標準ヲ作ツテ置キマスルニ依ツテ、ソレデ出來ルナドト御考ニナルナラバ、甚ダ失禮ダガ駄目ナコトナンデアリマシテ、是ハ私ノ言フコトヲ御信用願ヒタイト思ヒマス、ソコデ今ノ健康保險ハドウシテ居ルカト申シマスルト、是ハ實際ヲ御話申上ゲナケレバナラス、虚心坦懷ニドチラガ宜イカト云フコトヲ諸君モ一ツ御聽キヲ願ヒタイト思ヒマス、健康保險ガ初メテ實施サレタ時ハ、醫者ハ大概一點二十錢位ダト思ツテ居リマシタ所ガ、皆點數ヲ多ク書イテ出シタ、標準ハ決ツテ居リマスルケレドモ、成ベク難儀ナ手術ニスルヤウナ傾キガドウシテモアル、ソコデ二日分デ癒ルモノデモ四日分ヲ向フガ取リニ來レバ、ヤツタ、今度ハ自分ガ負擔シナケレバナラヌカラ、サウ云フ弊ハ少イノデアリマスガ、比較的出シタ、ソレデ點數ハ一點二十錢ト大概豫想サレタモノガ、八錢、五錢トナツテ來テ、皆ドウモ收入ガナクナツタ、ソコデ段々考ヘタ結果、査定スルト云フコトニナツタノデアリマス、査定ハドウスルカ、大體只今清水政府委員ノ御答辯ノ如ク、何ノ手術ハ何點、何ノ手術ハ幾ラト云フ標準ガ決テ居リマス、ソコデ只今私

ハ頸腺結核ノ手術ノコトニ付テ申上ゲマシタガ、是ハ迎モ出來ル譯ヂヤナイガ、醫師會ニ於テハ是ガ出來ル、ドウシテ出來ルカト申シマス、ソレハ例ヘバ或ル縣ニ於テハ、其縣ノ醫師會ノ幹部、是ハ紳士デアリマス、其紳士タル者ガ七人モ十人モ寄ツテ、自分ハ外科、自分ハ耳鼻咽喉、自分ハ眼科トシテ出テ、各健康保險醫カラ請求書ガ出テ來テ居ル、之ヲ此位積ンダ縣ノモノヲ廻ソレハ診察シタラ大變ナ金儲ケニナルノヲ、ソレヲ捨テ、其處ヘ出テ審査シテ居ルノデアリマス、是ガ初メハ中々行カヌノデアアル、所ガ今デハ正確ニ行クヤウニナツタ、ドウシテ正確ニ行クカ、例ヘバ頸腺結核ナラ病名、手術ノ程度、經過、ソレカラ繼續日數ト云フモノヲチャント書イテアリマスガ故ニ、常識デ之ヲ見ルト、是ハ何圓ト云フコトガ正確ニ分ルノデアリマス、是ハ専門家が、自分ガ外科ナラ外科ノモノバカリ見ル、ソレデ正確ニ分ルガ故ニ、其人ガ百圓請求シテ居リマシテモ、之ヲ三十圓トスル、或ル眞面目ナ人ガ三十圓請求スル、五十圓請求スレバ、其經過日數ヲ見テ分ル、ドウシテ分ルカト云フト、是ハ甚ダ

アツテ、幾ツアルカト云フト、一ツト云フトデアアル、ソレヲ剔出シテ、治療日數、全治マデ幾日トスレバ、此處デ一ツノ頸腺結核ヲ取ツテ、縫合シテ、一期癒合デ七日間デ癒ツテシマヘバ、是ハ極メテ簡單ナモノダカラ十圓ナラ十圓、二十圓ナラ二十圓、規程ノ通り手術ヲシテ要求シタラバ——一週間デ癒ツタ、ソレデドウシタト云フノダカラ、二十圓ナラ二十圓デ要求通り出ス、其人ガ五十圓請求シタトスル、コンナモノハ不正ナモノダト二十圓ニ直シテシマウ、ソレカラ頸腺結核ノ手術ノ程度、其經過日數、後ノ日數、發生ノ時ト云フモノガ書イテアリマスガ故ニ、是ハ非常ニ複雑ナモノダ——道ヲオ歩キニナツテモ、頸ノ所ニ非常ニ傷ノ付イタ者ガアリマスガ、是ハ手術ニモ一時間モ一時間半モ掛ツテ居リマス、經過モ長ク掛ツテ居リマスガ故ニ、ソレガ百圓ト請求シテ行ツテ正當ト見レバ、日數ナド總テヲ醫者ノ常識、専門ノ知識デ見テ百圓ニスル、内科デモサウデアアル、例ヘバ脚氣ナラ脚氣ガアツテ、ソレニ水藥モ、粉藥モ、注射モ、色々ナモノヲシテ、是ハ不正ダト思フト、コンナコトハ要ラヌコトダ、特ニ藥ヲ賣タモノダト思ヒマスガ故ニ、ソレハ百圓請求致シマシテモ、二十圓ナ

ラ二十圓ニ變ヘテシマフ、是ハ專門ノ醫者ノ常識デアリマシテ、ソレニ慣レテ來ルト一日ニ五十枚モ六十枚モサツサト査定シテ行クノデス、ソコデ分ラヌモノハ本人ヲ呼ビ、又十人位ノ全ク私心ノナイ醫者ガ寄ッテ、是ハ幾ラト査定スルカト云フコトデ、皆相談ヲシテヤル、若シ分ラヌモノハ本人ヲ呼出シテ其事ヲ聽イテ、總テノ處置ヲ聽イテソコデ値ヲ付ケルト云フノデアリマシテハ、是デ正當ナ値ガ出テ來ルノデアリマス、所ガ之ニ對シテ非難スル者ガアル、俺ハ百圓ヲ請求シタケレドモ、少シモ俺ノ請求通りニ與レナイ、アレハ幹部ガ怪シカラヌト云フテ非難ヲシ投書スル者ガアル、サウスルトソレガ通知サレテ行クモノデアリマスカラ、本人ニ出テ來テ貰ッテ、アナタハ五百圓請求サレテ百圓ニナッテ御氣ノ毒デアルガ、此處置、此手術、或ハ此病氣ノ經過ヲ見ルト、此位ガ正當デアラウト思フ、全體ノ査定ノモノヲ御覽下サイト言ウテ見セルノデアリマス、サウスルト大概十人ガ十人、百人ガ百人承服シテ行ク、ソコデ完全ニ行ハレテ行ッテ、所謂醫者ノ暴利ト申シマスルカ、言葉ハ惡ウゴザイマスルガ、ソレニ依ッテ不正ナ分子ガ稍、淘汰セラレテ是デ公正ナ價格ハ保タレテ行クノデアリマス、

是ハ多年ノ訓練デ行クノデアリマシテ、之ヲ防グ爲ニハ此方法ヨリ外ニナイ、唯之ヲ個々契約ヲシテ、サウシテ保險組合デ一體誰ガ査定スルカ、或縣ニ於キマシテハソレニ類似ナコトヲ縣廳デスルト云フコトデアリマスガ、ソコデ縣廳デスレバ不正ガ起ルノデアリマス、ドウシテモ公正ヲ期スルトハ出來ヌノデアリマス、ヤル積リデモ出來ヌ、或ル專門ノ者ガ犠牲的ニ、立派ナ者ガ私心モナクシテヤルノデアルカラシテ出來ルノデアリマス、ソコデ怒ル者モアリマス、サウ云フ首腦部ノヤッタコトニ對シテ、譯モ分ラズニ、俺ハ勘定ヲシテコンナ請求ヲシタノデアアル、コンナコトハ怪シカラヌト云フ非難ハアリマスルガ、事實其處ノ組合ヘ來テ會フト、皆頭ヲ下ゲテ行クト云フ情勢ニアルノデ、私ハ洵ニ結構デアルト思ッテ居ルノデアリマス、私ハ之ヲ二三回見テ、實ニ諸君ガ全體ノ品位ヲ保ツ上ニ、斯ウ云フ査定セラレルト云フコトハ私ハ感心シタト云ウタコトガ屢、アルノデアリマス、皆ヤッテ居ルノデアリマス、ソコデ斯ウ云フ事實談ガアリマス、或町ニ相當ナ位階勳等ヲ持ッテ居ル人ガアル、其人ハ健康保險醫トシテ千五百圓カ二千圓ヅツ請求サレル、所ガ其處デハ色々請求サレルガ、其査定デハソレ

ハインチキダト云フヤウナ意味ニ於テ、何時モソレガ三分ノ一カ半分ニ査定スル、ソコデ其人ハ怒ッテ來ル、ソレデ説明ヲスルト別ニ文句ハ何ニモ言ヒマセヌデ、イヤドウモ洵ニト云ウテ歸ル、ソレヲ屢、ヤッテ居テ、他へ行ッテハ非難ヲシマスガ故ニ、其醫師會カラソレヲ呼出シテ、アナタノヤウナ紳士ガサウ云フコトヲナサッテハ困ルヂヤアリマセヌカ、アナタハ實際承服シテ歸ラレルヂヤアリマセヌカト言ウト、イヤソレハサウ云フ譯ダト云フテ歸ッテ行キマスガ、片方デ又非難ヲシ、又其請求ヲ持ッテ來ルノデアリマス、ソコデ斯ウ云フコトガアル、或時ニハ公開ノ席ニ於テ、其審査ノ一人ノ人ガ何處其處ノ某ハ其名ハ明示シマセヌガ、頻ニドウモ過大ナ請求ヲシテ來ラレテ洵ニ困リマスガ、諸君ドウカ一ツ成ベク、從來ノ査定ノ方法ニ依ッテ大體ノ價格ト云フモノハ分ルカラ、査定ノ者モ樂ニナルヤウニ成ベク正當ニ近キモノヲ御記入ヲ願ヒマスト云フコトヲ言ウタノデス、ソコデ言ハレタ、人ハ、自分ノコトダト思ッテ、私ノ家へ來タ、ドウモ洵ニ私ガ何時モ請求スルガ、ソレヲ減ラスノデ私ハ怒ッテ居ッタガ、ドウモ公開ノ席ニ於テ、私ノ名ハ指サレヌシ、所モ言ハレマセヌガ、私ノコトヲ言ハレルト云フノ

ハドウモ洵ニ赤面スル、デ是カラハ私ダケニ言ッテ貰ヒタイ、私モ注意シマスガト、斯ウ云フ現象ナンデス、斯ウ云フコトニ於テ價格ガ公正ニ査定出來ルノデアリマス、ソレハ醫師會ガヤルカラ出來ルノデアリマシテ、今度ノ問題デモ、醫師會ト契約ヲ致シマスレバ、縣下ナラ縣下到ル處ノ醫者ニ診テ貰ヘマス、保險契約ヲシテ居ラナケレバ出來マイガ、組合ガ契約ヲシテ居レバ、全縣下ナラ全縣下ノ到ル處ノ醫者ニ診テ貰ヘマス、ソコデ只今ノ醫師會ニ契約ヲ致シマスレバ、博士デアラウガ何デアラウガ、一視同仁デ同ジ價格デ行クノデアリマス、斯ウ云フ便宜モ得ラレルシ、今後診療ニ從事シテ一番紛擾ノ起ル所ノ此査定ト云フモノガ公正ニ行クノデアリマス、若シ夫レ醫師會ト契約ヲシテ、醫師會ガ不當ナ價格ヲ維持シテ、此組合ニ應ジヌト云フヤウナ場合ガアリマシタラ、幾ラデモ之ヲ矯正スル途ハアル、相當ノ紳士デアリマス、縣ナラ縣、現ニ相當ノ者ハ會ッテ話スレバ是ハ話ガ出來ルコトデアアル、サウ云フ一二ノ例ヲ以テ、全體ノ患者ノ便ト、而シテ國民健康保險ノ公正ナル發達ヲ阻礙スルヤウナコト、是ハ私ハ餘程利害得失何レニアリヤト云フコトヲ御考ヲ願ヒタイト思ヒマス

○廣瀨政府委員 只今色々實際ニ互フテノ

御話デアリマスガ、ヤハリ初メ相當ニ細カ  
イ本法ニ關スル方針ヲ決メタリ、料金表ヲ  
決メタリ致シマシテ、サウシテ結局ニ於テ  
ハ監督デソレヲ矯メテ、誤リガアレバ矯メ  
ル、併シ今ノ御話ノヤウナマア間違ッタク心  
持デ不當ナ要求ヲスルト云フヤウナ者ハ、  
ソレハマアヤハリ一ニ例外デヤナイカ、  
サウ皆ガヤルト云フコトガアルベキモノデ  
ヤ無論ナイ、サウ云フヤウナコトガアリマ  
スレバ、是ハ縣廳ノ方ニモ役人ガ置イテア  
リマスカラ、是デマア監督ヲ致シマスレバ  
私ハ相當ニ監督ハ出來ルト思ヒマス、ソレ  
カラ尙ホ、皆サウ云フ譯ダカラト云フヤウ  
ナコトハ無論ナイト思ヒマスガ、唯根本ニ  
於テ或ハ團體契約ハ絕對ニシテハイカヌノ  
ダ——事實問題トシテハシテモ宜イノダト  
云フコトニナツテ居リマスガ、團體契約モ相  
當行ハレルンダト思ヒマス、行ハレテモ差  
支ナイノデス、唯縣ノ方ト致シマシテハ、  
團體契約ハ、一部、例ヘバ組合ト郡ノ醫師  
會アタリト契約ヲシタ、ソレガ正シケレバ  
無論構ハヌ、サウ云フ場合ニハ縣ノ方ノ監  
督ハマアサウ強イ方法デナクテモ宜イ、併  
シ他ノ郡デハ、假リニ組合方團體契約ヲシ  
ナイ、周圍ノ醫者ト契約ヲシタ、サウ云フ

所ヘハ特ニ監督ヲ嚴重ニスレバ宜イ、サウ  
云フ工合ニ致シマシテモ、總テノ醫者ガ不  
心得ト云フコトデモアリマスマイ、ソレハ  
ソレニ依ッテ相當ニ監督ニ依ッテ防ギ得ルモ  
ノダト、斯ウ思フノデアリマス

○加藤委員 私マダ質疑ガゴザイマスガ、

餘リ長クナリマスノデ、此邊デ止メタイト  
思ヒマスガ、只今サウ云フ過大ナ要求ヲス  
ルモノハ多數ナカラウト云フヤウナ御觀察  
デゴザイマスルガ、不當ナ意味デナイノデ  
アリマス、自分ハソレガ正當ダト思ッテ參リ  
マスルガ、全體公正ナ所カラ見テソレガ過  
當ナ要求デアルト云フコトハ、是ガ中々多  
イノデアリマシテ、稀ナ場合ナドト云フコ  
トハ言ヘマセヌ、醫者ヲ十分監督スルナド  
ト云フコトハ出來マセヌ、ソコデ郡市醫師  
會、若シクハ縣醫師會ト契約ヲセヨト云フ  
コトヲ言ヒマスノハ、強イ力ヲ以テ健康保  
險ノ如キ弱イ組合ニ對抗スルカラト云フコ  
トノ弊害ダケデテ、他ノ大イナル利益——  
患者ノ利益、醫者ノサウ云フ適當ナル要  
求、之ヲ防止スル幾ツモ利益ノ點ガ多クア  
ルノデアリマス、ソコデ政府トシテモ何モ  
之ヲ廢メテハ居ラヌト仰シヤルノデアリマ  
スガ、原則トシテハ之ニ契約ヲ結バセテ、  
破格ナ場合、其他事情ノアル場合、即チ過

當ナ藥價ノ要求ヲシテ此健康保險組合ヲ威  
壓スルヤウナ不心得ノ者ガアリマシタラ、  
他ノ方法デ宜シイ、サウ云フ場合ハ別ナ但  
書ニ於テ個人ト契約スルコトモ自由ニシ得  
ル途ヲ講ジナケレバナラヌト私モ思フノデ  
アリマス、ソコデ是ハ唯私ガ此處デ自分ダ  
ケ分ッタクヤウナコトヲ申上ゲテハ御理解ガ  
ナイトハ存ジマスガ、是ハドウシテモ原則  
トシテハ醫師會ト協定スベシ、併シ他ノ格  
別ナ場合ハ此限ニアラズトシナケレバ公正  
ハ保タレヌト思フノデアリマス、是ハ私ハ  
只今答辯ヲ承リマシテモ、是ハ仕方ガナイ  
コトデアリマスガ故ニ、篤ト御考慮ヲ願ヒ  
タイト思ヒマス、ソコデ私ガ只今マデ申し  
タコトハ繰返シテ誤解ノナキコトヲ希望  
致シマス、私ハ醫者ノ立場ニ於テ偶、僅カ  
バカリノ知識ガアリマスルガ故ニ、之ヲ土  
臺トシテ國民健康保險ノ運行ガ完璧ニ近イ  
ヤウニ行クコトヲ望ムガ故ニ此言ヲ爲スノ  
デアリマシテ、醫師會ノ爲ニ代辯ヲ勤メル  
ノデハ斷ジテナイト云フコトヲ御諒承願ヒ  
タイト存ジマス、私ノ質疑ハ本日ハ此邊ニ  
テ止メマス

○添田委員長 何デスカ、アナタノハ先ツ

一段落ト見テ宜イノデスカ  
○加藤委員 サウデス

○添田委員長 ソレデハ今日ハ是デ散會致

シマス、明日午前十時カラ開會致シマス  
午後五時十二分散會

昭和十二年三月十五日印刷

昭和十二年三月十六日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社